

Empowered by Innovation

NEC

LaVie

# Air TVガイド

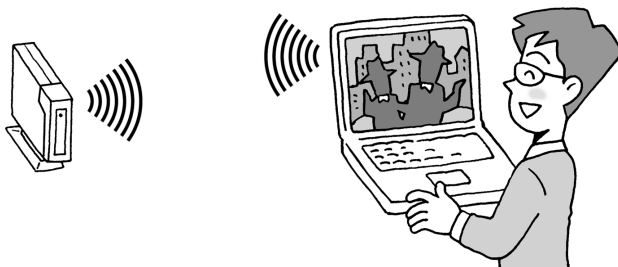
地上アナログ放送を  
ワイヤレスで楽しむために



# AirTV を使ってできること

## 離れた場所でテレビを楽しめる!

このパソコンと AirTV を無線 LAN で接続すると、アンテナ線が届かない場所でも、AirTV の電波が届く範囲ならどこでもテレビ番組を見たり、録画したりできます。



## 他のパソコンでもテレビを楽しめる!

「AirTV 設定ツール」を使って他のパソコンを「ゲスト PC」\*1 に設定すると、テレビチューナーがないパソコン\*2 でもテレビ番組を視聴できるようになります。\*3 詳しくは、「PART7 ネットワークでテレビを見る」をご覧ください。

- \*1 : ゲスト PC に設定できるパソコンは、最大 2 台までです。
- \*2 : パソコンに「IEEE802.11a」規格に対応している無線 LAN アダプタを取り付ける（またはパソコンが「IEEE802.11a」規格に対応している）必要があります。
- \*3 : このパソコンでテレビ番組を見たり、録画するなどのテレビ機能を利用している場合は、ゲスト PC からテレビを見ることはできません。



## 複数のパソコンで同時にインターネットに接続したり、ファイルやプリンタを共有できる！

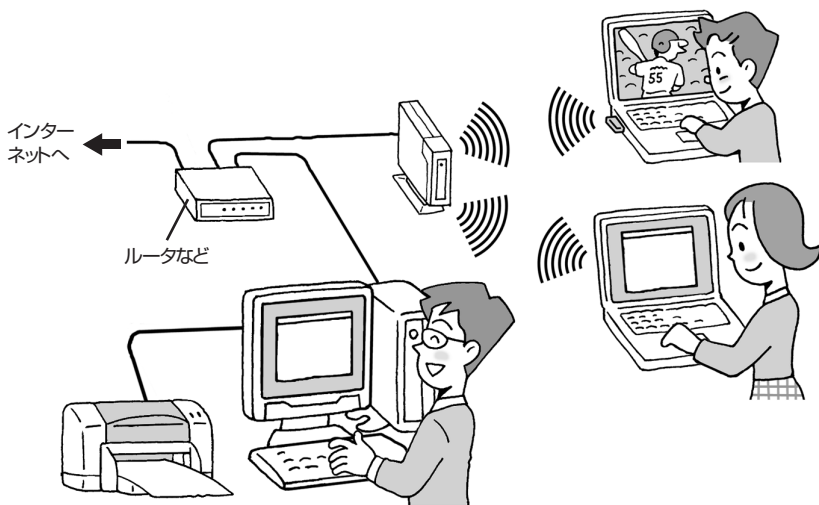
AirTVの無線LANアクセスポイント機能を使うと、このパソコンと無線LAN機能があるパソコン<sup>1</sup>で、無線でプリンタなどの周辺機器や各種データを共有できます。

また、添付のLANケーブルでAirTVをインターネット機器(またはインターネット回線)に接続すれば、AirTVを経由して無線でインターネットに接続できるようになります。ルータ<sup>2</sup>等を使って、2台目以降のパソコン(他のパソコン)でも無線でインターネットに接続することもできます。インターネットやネットワークへの接続については、「PART3 インターネットに接続しよう」(p.53)をご覧ください。

AirTVは、「IEEE802.11a」規格に対応しているため、映像などの大きなサイズのデータでも快適に楽しむことができます。

\*1：パソコンまたは無線LANアダプタが「IEEE802.11a」規格に対応している必要があります。

\*2：ルータを内蔵しているモデムを含みます。インターネット機器にルータ機能がない場合は、AirTVとインターネット機器(またはインターネット回線)の間に、市販のルータを接続します。このとき、市販のストレートタイプのLANケーブルが必要になります。



# 本書の読み方

必ずお読みください

テレビを楽しむ  
テレビとインターネットを楽しむ

## PART1 AirTVの準備をする

箱を開けてからAirTVの設定を行うまでの手順と、テレビを見るための設定について説明しています。

### ●AirTVセットアップの流れ

- 1 AirTVを接続する(p.6)
- 2 「ワイヤレスクライアントマネージャ」で設定する(p.15)
- 3 「AirTV設定ツール」で設定する(p.19)
- 4 チャンネルと番組表の設定をする(p.24)

## PART2 テレビを見よう

### ●テレビの基本操作を知りたいときは

テレビを視聴するための基本的な操作方法について説明しています。

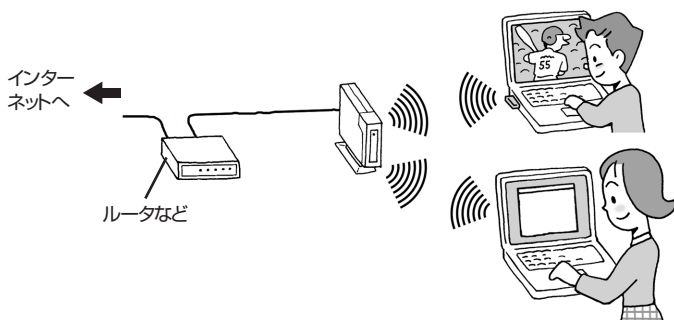


## PART3 インターネットに接続しよう

### ●インターネットに接続したいときは

AirTVを使ってインターネットに接続する方法について説明しています。

※機器の接続について詳しくは、機器に同梱のマニュアルやプロバイダから送付されてくるマニュアルをご覧ください。



## 必要に応じてお読みください

### **PART4** テレビ番組の録画と再生をしよう

テレビ番組の録画をするのに必要な設定と録画や再生の基本的な操作について説明しています。

### **PART5** 番組表を使いこなそう

インターネットから番組表を受信して録画予約する方法について説明しています。

### **PART6** 便利な機能

- リモコンでテレビを見る ..... p.126
- 映像を編集する ..... p.130
- DVD-Video、VideoCDを作成する ..... p.137
- ビデオデッキやアナログビデオカメラを接続する ..... p.142
- 統合AVソフト(MediaGarage)で視聴・録画する ..... p.146
- 地上アナログデータ放送とは ..... p.161

### **PART7** ネットワークでテレビを見る

ホームネットワークに接続した他のパソコンでテレビを見る方法について説明しています。





### **PART8** AirTV Q&A

「テレビがうまく見られない」「AirTVとうまく通信できない」等困ったときはこちらをご覧ください。

# このマニュアルに出てくる基本的な操作

## キーボードでの操作

キーボードでの操作は、【 】で囲んで記載しています。

記載例	意味
【F2】を押す	キーボードの  を押すことを表しています。
【Ctrl】+【Alt】+【Del】	 と  を押しながら同時に  を押すことを表しています。

## 「スタート」ボタンからの操作






Windowsの「スタート」ボタンから行う操作は、「 」で囲んで記載しています。

記載例	意味
「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「システムの復元」をクリックする	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを表しています。



# 表記について

## 記号

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 <b>注意</b>	人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。
傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。	
	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。
 <b>チェック</b>	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
 <b>メモ</b>	利用の参考となる補足的な情報や、用語について説明しています。
 <b>参照</b>	関連する情報が書かれている所を示しています。

## 表記

<b>[ ]</b>	<b>[ ]</b> で囲んである文字は、キーボードやリモコンのボタンキーを指します。
 <b>「サポートナビゲーター」</b>	電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートナビゲーター」はデスクトップの  をダブルクリックして起動します。

## モデル

### ◆ モデルの呼びかた

DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデル	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブが搭載されているモデルです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブが搭載されているモデルです。
DVD-Movie AlbumSE添付モデル	DVD-MovieAlbumSEを添付しているモデルです。

## ◆ LaVie Gシリーズについて

LaVie Gシリーズの各モデルについては、添付の『LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

## 記載内容

- ・本文中に記載されているCD/DVDドライブは、DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブまたはCD-R/RW with DVD-ROMドライブを指しません。
- ・イラストや画面は、モデルによって異なることがあります。
- ・本文中に記載の画面は、実際の画面と多少異なることがあります。

## ソフトウェアの正式名称

Windows、 Windows XP	次のいずれかを指します。 ・Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 ・Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
インターネット エクスプローラ	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
マカフィー®パーソナル ファイアウォールプラス	マカフィー®・パーソナルファイアウォールプラス
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter® for NEC Ver.3
WinDVD	InterVideo® WinDVD™ 5 for NEC
DVD-Movie AlbumSE	DVD-MovieAlbumSE 3
BeatJam	BeatJam for NEC

## ■ 技術基準等適合認定について

本装置には電気通信事業法第50条第1項の規定に基づき技術基準認定済みの通信機器が搭載されています。

## ■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (8) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

Microsoft、Windows、Windows MediaおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Intel、インテル、Pentium、Celeronは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

AMD、AMDロゴ、AMD Duron、AMD Athlon、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。

Ulead、Ulead DVD MovieWriterは、Ulead Systems, Inc.またはユーリードシステムズ株式会社の商標または登録商標です。

ADAMS (TV-Asahi Data And Multimedia Service)は、株式会社テレビ朝日データビジョンによるデータ多重放送サービスです。

ADAMS-EPGはテレビ朝日系列24局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。

McAfee、VirusScan、マカフィーは米国法人Network Associates, Inc.またはその関連会社の登録商標です。

SmartVision、BIGLOBE、MediaGarageは、日本電気株式会社の登録商標です。

「i-mode/アイモード」は(株)NTTドコモの登録商標です。

InterVideo、InterVideo ロゴ、WinDVDはInterVideo, Inc.の商標または登録商標です。

DiXiM、DigiOnは株式会社デジオンの登録商標です。

Super AGIはAtheros Communications, Inc.の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

## アナログ放送からデジタル放送への移行について

### デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

---

©NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2004

日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

---

## ■ 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等はありません。

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

## ■ Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC\*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan.

NEC\*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

\* 1 : NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

---

本書の読み方 .....	ii
--------------	----

## AirTVの準備をする ..... 1

箱の中身を確認する .....	2
各部の名称 .....	3
前面 .....	3
右側面 .....	3
背面 .....	4
設置場所についての注意 .....	5
設置に適した場所 .....	5
設置に適さない場所 .....	5
安定した通信を行うために .....	5
AirTVを接続する .....	6
スタビライザを取り付ける .....	6
アンテナ線を接続する .....	7
AirTVとテレビを接続する .....	11
ACアダプタと電源ケーブルを接続する .....	12
AirTVをセットアップするための準備 .....	13
AirTVをセットアップする .....	14
パソコンの無線LAN機能を有効にする .....	14
無線LANの設定を変更する .....	15
AirTV設定ツールで設定する .....	19
テレビを見るための準備をする .....	24
チャンネルと番組表の設定をする .....	24
チャンネル設定ユーティリティで設定する .....	32
正しくチャンネルの設定ができたか確認する .....	33
セキュリティの設定をする .....	34
「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する .....	34
WEPの設定をする .....	36

## テレビを見よう ..... 37

テレビ番組を見る .....	38
SmartVisionの起動と終了 .....	38
画面を切り換える .....	39
ライブモードとタイムシフトモードを切り換える .....	44
タイムシフトモードで一時停止・巻き戻し・早送りをする .....	45

字幕放送を見る .....	47
<b>チャンネルを切り換える .....</b>	<b>48</b>
チャンネルコントロールで切り換える .....	48
キーボードやリモコンで切り換える .....	49
番組表を使って切り換える .....	50
<b>音量や音声を調える .....</b>	<b>51</b>
音声コントロールで音量を調節する .....	51
リモコンの【音量調節】ボタンで音量を調節する .....	51
音声を切り換える .....	52

## インターネットに接続しよう ..... 53

AirTVとパソコンが無線でつながるしくみ .....	54
<b>インターネットに接続する .....</b>	<b>56</b>
ルータを使ってインターネットに接続する .....	57
PPPoEを使ってインターネットに接続する .....	63
固定IPアドレスを割り当ててインターネットに接続する .....	65
パソコンにケーブルをつないでインターネットに接続する .....	70
2台目以降のパソコンをインターネットに接続できるようにする .....	71
<b>無線でプリンタやファイルを共有する .....</b>	<b>73</b>
無線でプリンタなどの周辺機器やファイルを共有できるようにする .....	73
<b>AirTVとパソコンを直接接続する .....</b>	<b>74</b>
<b>無線LANのセキュリティについて .....</b>	<b>75</b>
セキュリティに関するご注意 .....	75
WEPの設定をする .....	77

## テレビ番組の録画と再生をしよう ..... 83

<b>テレビ番組を録画するための準備をする .....</b>	<b>84</b>
Windowsのパスワードを設定する .....	84
<b>テレビ番組を録画する .....</b>	<b>87</b>
録画について .....	87
見ている番組を録画する .....	89
タイムシフト録画(巻き戻して録画する) .....	90
録画しながら再生する .....	92
その他の録画機能 .....	92
<b>テレビ番組を録画予約する .....</b>	<b>93</b>

予約するときの注意 .....	93
録画予約の設定をする .....	94
番組を予約する(手動で予約) .....	94
録画予約を実行する .....	95
おまかせ録画機能で録画する .....	97
予約の確認や変更または取消をする .....	99
予約した録画が成功したか確認する .....	101
<b>録画したテレビ番組を再生する .....</b>	<b>102</b>
VIDEOリストから選んで再生する .....	102
<b>シーンインデックス機能 .....</b>	<b>104</b>
ブックマークについて .....	104
シーンインデックスについて .....	105
特殊再生について .....	106
不要な録画ファイルを削除する .....	107

## 番組表を使いこなそう ..... 109

<b>番組表を使う .....</b>	<b>110</b>
番組表を見る .....	110
番組表を自動受信できるようにする .....	112
インターネットから番組表を取得する .....	113
番組を検索する .....	115
<b>番組を視聴/録画予約する .....</b>	<b>117</b>
番組表を使って視聴/録画予約する .....	117
<b>外出先から録画予約する .....</b>	<b>119</b>
SmartVision TV録画予約サービスクライアント (BIGLOBE用) .....	120
SmartVision TV録画予約サービスクライアント (ドット・ゲートサービス用) .....	122

## 便利な機能 ..... 125

<b>リモコンでテレビを見る .....</b>	<b>126</b>
テレビを見るときに使用するボタン .....	126
SmartVisionを起動/終了する .....	127
SmartVisionでのリモコン操作 .....	128

映像を編集する .....	130
簡易編集機能を使う .....	130
録画した番組のデータをコピーする .....	131
録画した番組のデータを分割する .....	133
DVD-RAMに保存する(DVD-MovieAlbum添付モデルのみ) .....	134
CD-R/RWやDVD-R/RW、DVD+R/RWに保存する .....	136
DVD-Video、VideoCDを作成する .....	137
DVD MovieWriterに映像を取り込む .....	137
映像を編集する .....	138
DVD-VideoやVideoCDとして保存する .....	140
ビデオデッキやアナログビデオカメラを接続する .....	142
用意するもの .....	142
接続する .....	143
ビデオの映像をSmartVisionで録画する .....	144
統合AVソフト(MediaGarage)で視聴・録画する .....	146
リモコンの準備をする .....	146
MediaGarageで使用するボタン .....	147
MediaGarageを起動／終了する .....	148
MediaGarageでテレビを見る .....	149
録画予約をする .....	152
録画した番組を再生する .....	156
ホームネットワークに接続した他のパソコンからテレビを見る .....	160
地上アナログデータ放送とは .....	161
ADAMS放送について .....	161

## ネットワークでテレビを見る ..... 163

ゲストPC(他のパソコン)でテレビ番組を見るには .....	164
「パートナPC」と「ゲストPC」について .....	164
ゲストPCの条件 .....	164
ゲストPCでテレビを楽しむまでのステップ .....	166
ゲストPCでテレビ番組を楽しむ .....	171
ゲストPCで利用できるSmartVisionの機能 .....	171
パートナPCで録画したテレビ番組を、ゲストPCで再生する .....	171
ゲストPCからパートナPCに録画予約する .....	175

## AirTV Q&amp;A..... 177

テレビをうまく見ることができないときには .....	178
テレビが映らない、映りが悪い .....	178
音が出ない、音が大きすぎる .....	179
SmartVisionを起動後、青い「SmartVision」画面のまま 画像が出ない .....	180
パートナPCで録画した番組をゲストPCで再生すると 黒画面となり映像が表示されない、 またはネットワークペインにパートナPCが表示されない .....	181
画面が時々止まる .....	182
無線LANに接続してから、約2～3分経つとテレビ画面が 停止する .....	183
映像がコマ落ちする .....	185
リモコンがうまく動かないときには .....	186
リモコンを操作しても反応しない、動きが悪い .....	186
リモコンに飲み物をこぼしてしまった .....	187
番組表が受信できないときや、視聴／録画予約できない ときには .....	188
番組表が受信できない .....	188
録画予約した番組が録画されていない .....	189
予約設定をしたらメッセージが表示された .....	191
動画や静止画をうまく取り込めないときには .....	192
キャプチャできない .....	192
SmartVisionで音が出ない .....	193
取り込んだ動画の画質が悪い .....	193
CATV放送をうまく見ることができないときには .....	194
CATV放送が見られない .....	194
地上アナログデータ放送をうまく見ることができない ときには .....	196
地上アナログデータ放送が受信できない、または、データの 取りこぼしが生じる .....	196
「ADAMS」の内容が更新されない .....	198
AirTVとうまく通信できないときには .....	199
AirTVに接続できない(ワイヤレスクライアントマネージャで AirTVが表示されない) .....	199
「AirTV設定ツール」で「AirTVの検索」の結果 「AirTVが見つかりませんでした。…」と表示される .....	199
AirTVとパソコンの間の無線LAN接続が時々切れる .....	201

映像がスムーズに再生されない、または音飛びする .....	201
他の無線LAN機能を持つパソコンと各種データを共有できない .....	202
インターネットに接続できない .....	204
AirTVアクセスポイント設定ツールが起動しない .....	206
<b>その他 .....</b>	<b>207</b>
AirTVに正しく接続できているかどうか調べたい、 使用していないIPアドレスを調べたい .....	207
パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい .....	208
パソコンの無線LANアダプタのMACアドレスを調べたい .....	209
「ネットワークアダプタの設定」画面が表示された .....	211

## 付 録..... 213

アクセスポイントの詳細設定 .....	214
「AirTVアクセスポイント設定ツール」を起動する .....	214
AirTVの無線LANアクセスポイントの設定を変更する .....	222
<b>AirTVを購入時の設定に戻す .....</b>	<b>225</b>
<b>リモコンを使いこなそう .....</b>	<b>227</b>
リモコンでできること .....	227
リモコン各部の名称 .....	227
操作のまえに .....	229
リモコンの操作範囲 .....	231
基本的な操作 .....	232
Windowsを操作する .....	233
DVD-Videoを見る .....	235
音楽を聴く .....	238
ご家庭のテレビのリモコンとして使う .....	241
<b>AirTV仕様一覧 .....</b>	<b>244</b>
<b>リモコン仕様一覧 .....</b>	<b>247</b>
<b>AirTV購入時の設定 .....</b>	<b>248</b>
<b>外部アンテナを取り付ける .....</b>	<b>249</b>
<b>アフターケアについて .....</b>	<b>251</b>
保守サービスについて .....	251

## 索 引..... 253



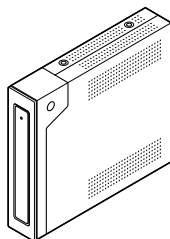
P A R T

# 1

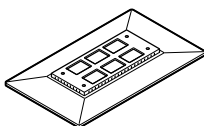
## AirTVの準備をする

# 箱の中身を確認する

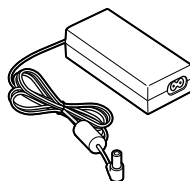
本製品のパッケージには、以下のものが同梱されています。お買い上げ商品について不足するものがないかご確認ください。



AirTV 本体



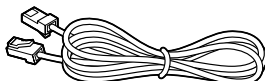
スタビライザ



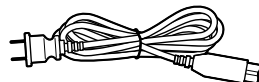
AC アダプタ



アンテナケーブル



LAN ケーブル\*1



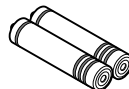
電源ケーブル



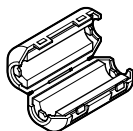
リモコン



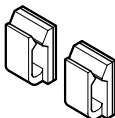
リモコン用受信ユニット



リモコン用アルカリ電池  
(単3形、2本)



フェライトコア\*2



ケーブル止め (2個)\*2

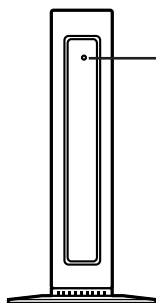
- 『AirTV ガイド』(本書)
- スタビライザ取り付け用ネジ (4本)
- 横置き用ゴム足 (4個)

\*1 : 添付のLANケーブルはストレートケーブルです。LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があります。AirTVとこのパソコンを直接接続する場合は、市販のクロスケーブルを用意します。

\*2 : フェライトコアとケーブル止めは、オプションの外部アンテナ(PA-WL/ANT2)を使用する場合にのみご使用ください。使用方法は、付録の「外部アンテナを取り付ける」(p.249)をご覧ください。

# 各部の名称

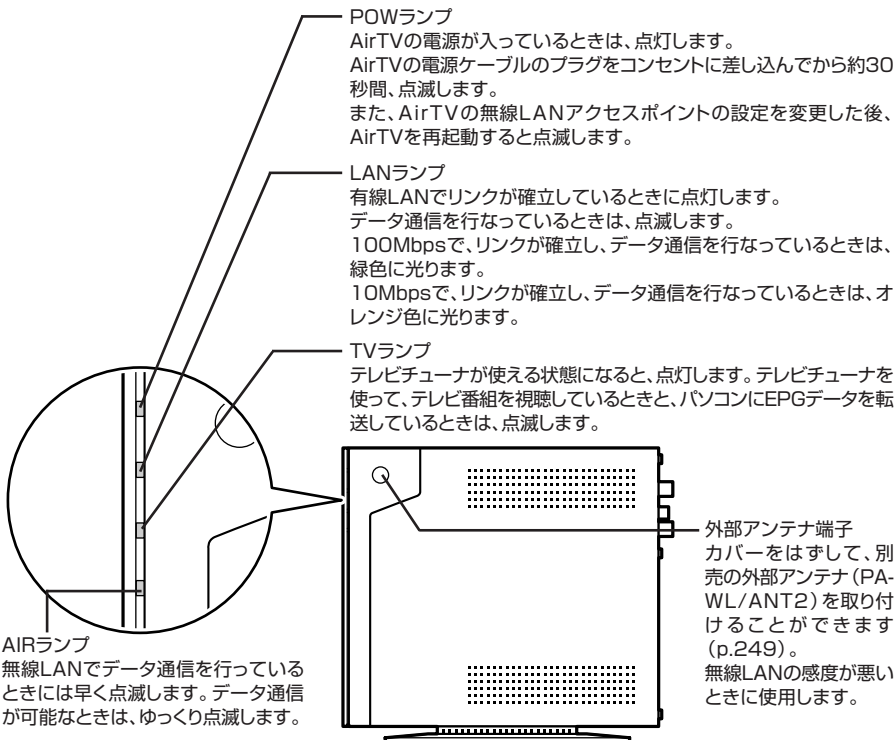
## 前面



### PC-LINKランプ

AirTV経由でテレビ番組を視聴しているとき、または電源ケーブルを差し込んだ後数秒間点灯します。

## 右側面



### POWランプ

AirTVの電源が入っているときは、点灯します。AirTVの電源ケーブルのプラグをコンセントに差し込んでから約30秒間、点滅します。また、AirTVの無線LANアクセスポイントの設定を変更した後、AirTVを再起動すると点滅します。

### LANランプ

有線LANでリンクが確立しているときに点灯します。データ通信を行なっているときは、点滅します。100Mbpsで、リンクが確立し、データ通信を行なっているときは、緑色に光ります。10Mbpsで、リンクが確立し、データ通信を行なっているときは、オレンジ色に光ります。

### TVランプ

テレビチューナが使える状態になると、点灯します。テレビチューナを使って、テレビ番組を視聴しているときと、パソコンにEPGデータを転送しているときは、点滅します。

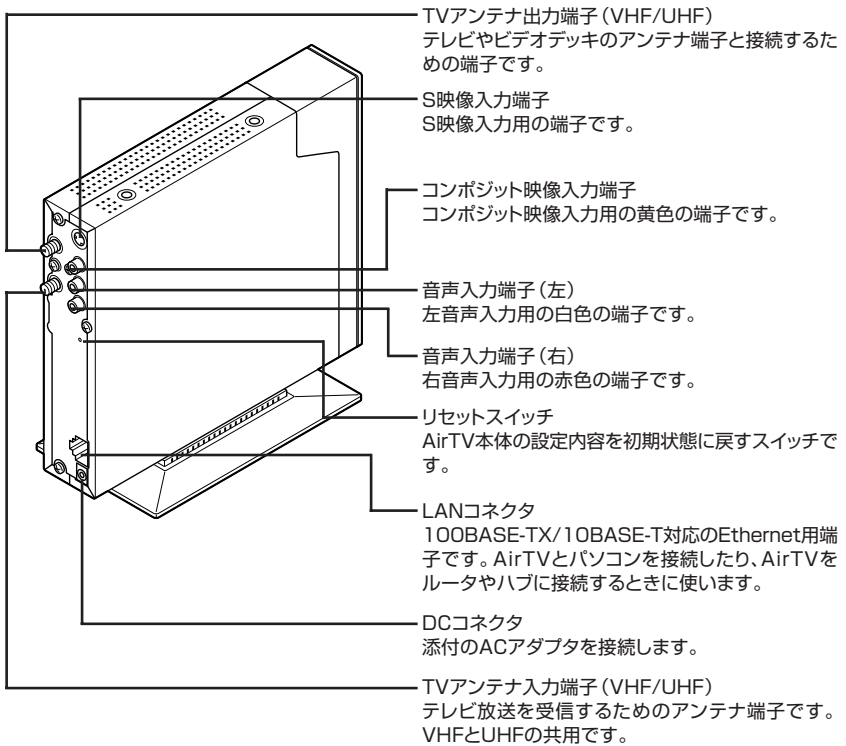
### AIRランプ

無線LANでデータ通信を行っていると、早くと点滅します。データ通信が可能なきときは、ゆっくり点滅します。

### 外部アンテナ端子

カバーをはずして、別売の外部アンテナ (PA-WL/ANT2) を取り付けることができます (p.249)。無線LANの感度が悪いときに使用します。

## 背面



参照

リセットスイッチについて→付録の「AirTVを購入時の設定に戻す」(p.225)

# 設置場所についての注意

AirTV本体を設置するときは、以下の点に注意してください。

## 設置に適した場所

- ・水平で落下の恐れがない場所(机の上など)
- ・風通しのよい涼しい場所

## 設置に適さない場所

- ・直射日光が当たる場所
- ・暖房器具の近くなど
- ・高温多湿でホコリの多い場所




参照

使用時の注意について→『安全にお使いいただくために』

## 安定した通信を行うために

安定した通信をするために、次のことに注意してください。

- ・ AirTVと通信するパソコン(または無線LAN機器)は、無線LANの通信状態が「強い」または「非常に強い」状態で使用する(無線LANの通信状態は、デスクトップ右下の通知領域に表示されているにカーソルを合わせて確認できます)
- ・ AirTVと通信するパソコン(または無線LAN機器)は、できるだけ周りに障害物がなく、見通しの良い場所で利用する

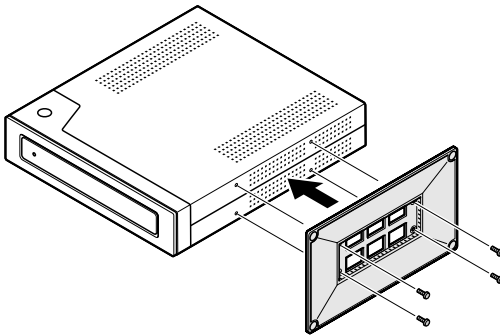
# AirTVを接続する

まず、AirTVを使用できるように、アンテナ線や電源ケーブルなどを接続しましょう。

## スタビライザを取り付ける

AirTV本体を立てて使うときは、添付のスタビライザを取り付けます。

- 1 AirTV本体を机の端などに置く
- 2 AirTV本体底面の穴に、スタビライザの穴を合わせ、添付のネジを取り付ける



- 3 AirTV本体を持ち、静かに縦に置く

### 🔍 チェック

AirTV本体を安定させて設置する場所が見つからないときには、AirTV本体左側面の出っ張り部分に添付の横置き用ゴム足を取り付けて、AirTV本体を横にして設置してください。横置き用ゴム足を貼り付けないと、通風孔がふさがれて、故障の原因となります。

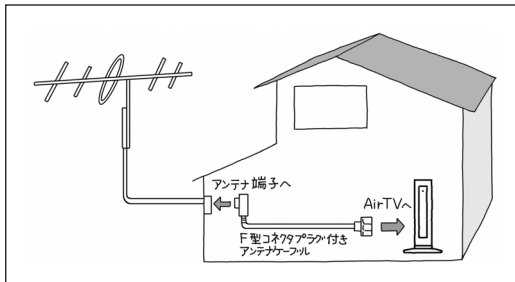
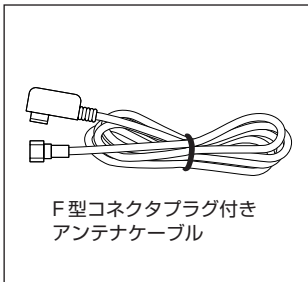
## アンテナ線を接続する

## アンテナ線の種類を確認する

## ● チェック

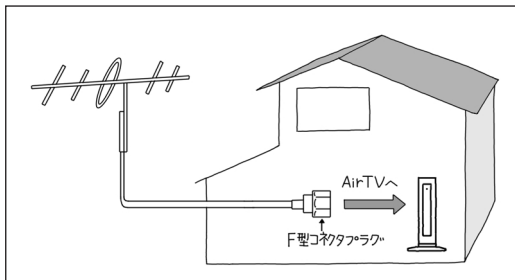
アンテナ線の種類や必要なケーブルについて、詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

- 壁面にアンテナ端子がある場合→F型コネクタプラグ付きアンテナケーブル  
マンションなどで壁面にアンテナ端子がある場合には、市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル(同軸ケーブル)を壁面のアンテナ端子に接続します。その後「AirTVにアンテナ線を接続する」(p.10)をご覧ください、アンテナ線を接続してください。

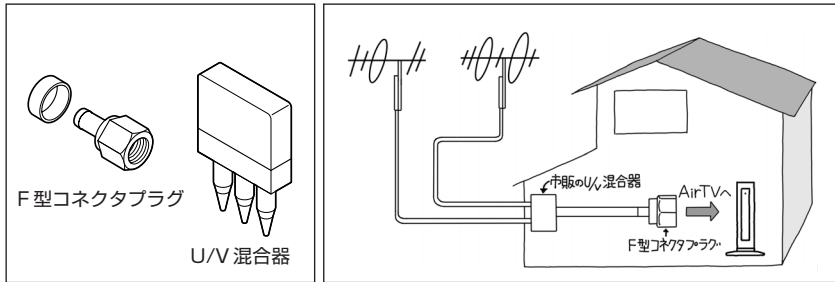


- アンテナ線が1本(UHFのみまたはVHFのみ、UHF/VHF混合)の場合→F型コネクタプラグ

アンテナ線の先端に市販のF型コネクタプラグを取り付けてAirTVにつなぎます。F型コネクタプラグの取り付けかたについては「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(p.8)をご覧ください。



- アンテナ線が2本(UHFとVHF)の場合→F型コネクタプラグ、U/V混合器  
市販のU/V混合機を取り付けてアンテナケーブルを1本にし、ケーブルの先端に市販のF型コネクタプラグを取り付けてください。F型コネクタプラグの取り付けかたについては次をご覧ください。

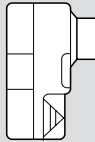


## ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける

### チェック

アンテナケーブルとAirTVの接続には、市販のネジタイプF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、ノイズの影響を受けたり、正しく受信できない場合があります。

#### F型コネクタプラグの種類

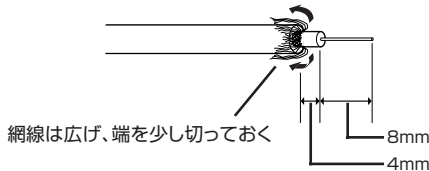


✕ 箱型など



○ ネジタイプ

### 1 アンテナケーブルの先端を、カッターを使って、次のように加工する



### チェック

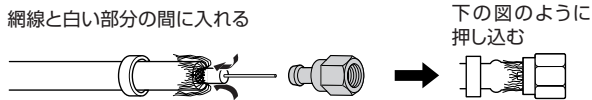
金属線は折れやすいので、カッターで傷つけたり、曲げないように注意してください。



## 2 アンテナケーブルにカシメリングを通す



## 3 F型コネクタプラグをアンテナケーブルに押し込む

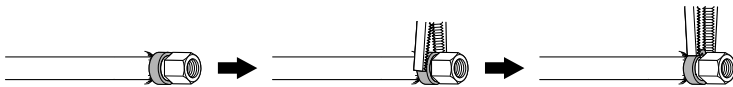


## 4 カシメリングをF型コネクタプラグの付け根に固定する

網線はリングに通す

ペンチなどで軽くつぶしカシメリングをだ円状にする

ケーブルをカシメリングの片側に寄せて、すきまがある部分をペンチなどではさんで締める



## 5 カシメリングからはみ出した網線をカッターなどで切る

### ● アンテナ線をAirTVとテレビ(またはビデオ)の両方に接続する場合

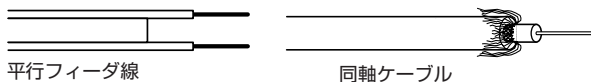
市販の分配機を使って、アンテナ線を2つにすることができます。分配したあとで、市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル(同軸ケーブル)でAirTVと接続してください。

### ● チェック

アンテナを分配して信号が弱くなった場合、電波状況によってはアンテナブースタが必要になります。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

### ● アンテナ線に平行フィーダを使っている場合

市販の整合器を使って同軸ケーブルに変更してください。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

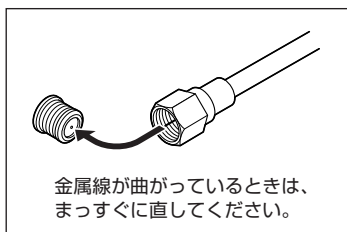
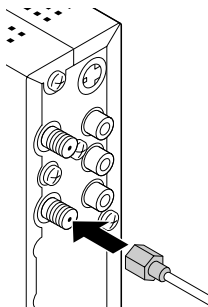


## AirTVにアンテナ線を接続する

### チェック

アンテナ線を接続する前にAirTVのACプラグをコンセントから抜き、電源を切ってください。また、周辺機器が、AirTVに接続されている場合は、周辺機器の電源も切ってください。

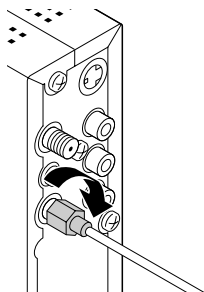
- 1 お使いのテレビやビデオデッキから、アンテナ線を取り外す
- 2 AirTV本体背面のTVアンテナ入力端子(＼VHF/UHF)に、手順1で取り外したアンテナ線のF型コネクタプラグを差し込む



### チェック

コネクタ中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

- 3 F型コネクタプラグの先端のネジを右へ回し、止まるまでしっかり固定する



### チェック

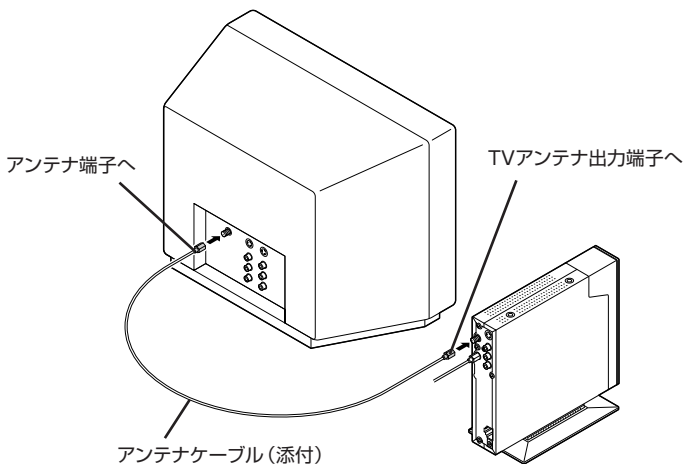
アンテナ線の端子がネジ式でないときは、しっかりと押し込んで固定してください。

## AirTVとテレビを接続する

### チェック

感電を防ぐため、接続するときは、必ずテレビとAirTVの電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。

テレビでも放送を受信できるようにするために、AirTVとテレビを添付のアンテナケーブルで接続します。

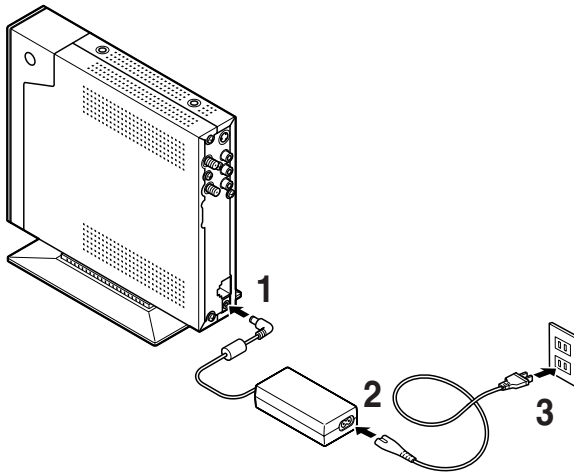


ビデオデッキなどをお使いの場合は、テレビ、AirTV、ビデオデッキをアンテナケーブルで接続してください。AirTVにはアンテナケーブルが1本添付されていますので、不足分は市販のアンテナケーブルをお使いください。

### チェック

アンテナケーブルを接続する順番や組み合わせによっては、電波が弱くなり、映像がちらついたり、きれいに映らなかったりすることがあります。このようなときは、市販のアンテナブースターを接続してください。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

## ACアダプタと電源ケーブルを接続する



- 1 ACアダプタをAirTV本体背面のDCコネクタに接続する
- 2 電源ケーブルをACアダプタに接続する
- 3 ACプラグをコンセントに差し込む

AirTV本体の電源が入ります。ACプラグをコンセントから抜くと電源が切れます。

### チェック

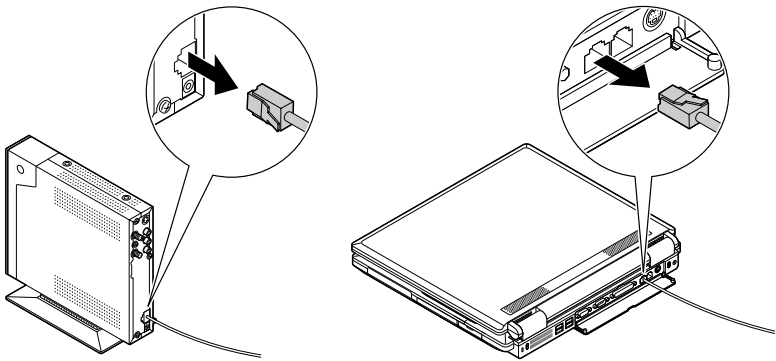
- ・ AirTV本体の電源は、たこ足配線などを避け、他の機器と別系統で取るようにしてください。必ず付属のACアダプタを使用し、AC100Vの電源コンセントに接続してください。それ以外のACアダプタやコンセントを使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。
- ・ AirTV本体には電源スイッチがありません。ACプラグを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。
- ・ AirTVのACアダプタ、電源ケーブルはAC100V用(日本仕様)です。

# AirTVをセットアップするための準備

## パソコンやAirTVのLANケーブルを取り外す

すでにインターネットなどのネットワークに接続しているときは、パソコンやAirTVからLANケーブルを取り外してください。

パソコンやAirTVがネットワークに接続していると、この後の手順でAirTVを正しくセットアップできないことがあります。



## ファイアウォール機能を無効にする

パソコンのファイアウォール機能が有効になっていると、AirTVを正しくセットアップできないことがあります。セットアップの前に、ファイアウォール機能を無効にするか終了してください。

このパソコンには、外部からの不正なアクセスを防ぐことができる「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」というソフトがインストールされています。

画面右下の通知領域に赤いM(McAfee SecurityCenterのアイコン)が表示されている場合は、次の手順で一時的に無効にしてください。

- 1 画面右下のMを右クリックし、「Personal Firewall」-「無効」をクリックする
- 2 「McAfee Personal Firewallを無効にしてもよろしいですか？」と表示されるので「はい」をクリックする

Mが黒くなり、ファイアウォール機能が無効になります。

### チェック

パソコンを再起動すると「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」は有効に戻ります。セットアップ中に再起動した場合は、手順1から設定し直してください。

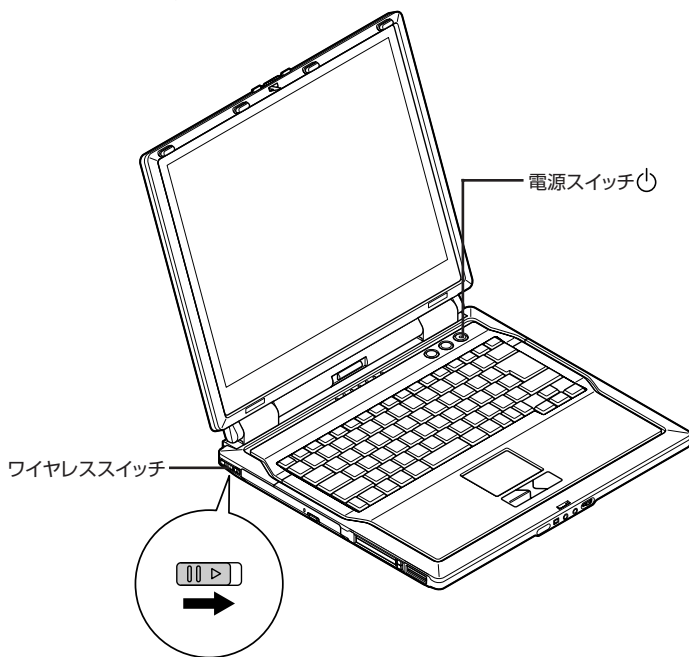
# AirTVをセットアップする

AirTVのセットアップからテレビを見るための準備が終了するまでには、お客様の環境によって15分～30分程度かかります。

## パソコンの無線LAN機能を有効にする

### 1 ワイヤレススイッチをオンにして、パソコンを起動する

#### ● LaVie Sの場合



#### 🔍 チェック

お使いのモデルにより、ワイヤレススイッチや電源スイッチの位置は異なります。詳しくは🔍「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「各部の名称と役割」をご覧ください。

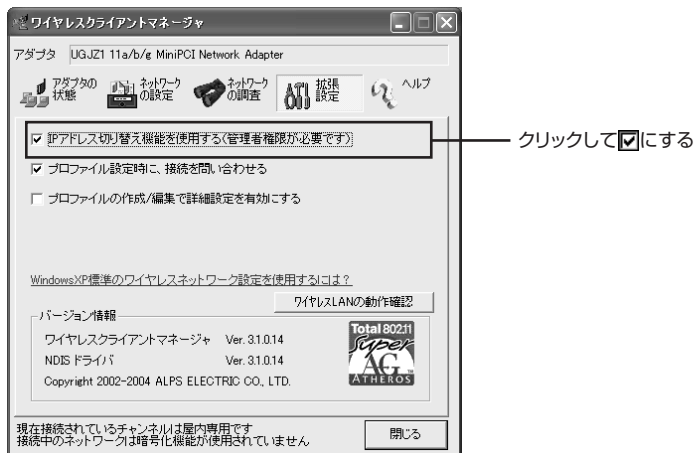
## 無線LANの設定を変更する

このパソコンに内蔵されている無線LANアダプタの設定を変更します。

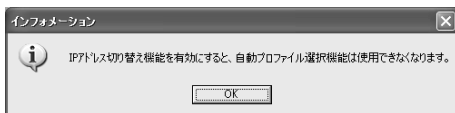
- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスクライアントマネージャ」をクリックする  
「ワイヤレスクライアントマネージャ」が起動します。
- 2 「アダプタの状態」の画面で、「ワイヤレスアダプタ」の「電波を使用する」が☉になっていることを確認する



- 3 「拡張設定」をクリックし、「IPアドレス切り替え機能を使用する」の☐をクリックして☑にする



#### 4 「インフォメーション」の画面が表示されるので「OK」をクリックする

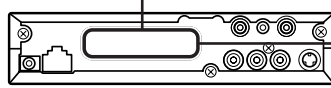


#### 5 「ネットワークの調査」をクリックし、表示される画面で①～②の順に設定する



①一覧から「AirTV-XXXXXXXX」(XXXXXXXXは、AirTV本体背面に貼り付けられているシールに表記された、ESS-ID(無線ネットワーク名))をクリックする

②「追加」をクリックする



ここに表記されている「AirTV-XXXXXXXX」が表示されます

AirTVを横にして、背面から見たところ

すでにプロファイルの設定を行っている場合はこの手順は必要ありません。手順8に進んでください。

#### チェック

- ・ AirTVが表示されていない場合は、AirTVの電源が入っていることを確認してください。
- ・ 近隣で無線LANを使っている場合、その電波を受信してネットワークのリスト上に複数のネットワークが表示されることがありますが異常ではありません。



6 「プロファイルの設定」の画面が表示されるので「OK」をクリックする

7 「接続の確認」の画面が表示されるので「はい」をクリックする

ここではセキュリティの設定は行いません。セキュリティの設定について詳しくは、「セキュリティの設定をする」(p.34)をご覧ください。

### チェック

すでにプロファイル設定を行っているときは「同名のプロファイル名または、グループ名が存在しています。…」と表示されます。その場合は「OK」をクリックした後プロファイル名を変更するか、すでに作成してあるプロファイルの設定内容を変更してください。

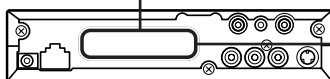
設定内容を変更する場合は、「ネットワークの設定」画面で編集してください。

8 「ネットワークの設定」をクリックし、表示される画面で①～②の順に設定する



① 「AirTV-XXXXXX」(XXXXXXは、AirTV本体背面に貼り付けられているシールに表記された、ESS-ID(無線ネットワーク名))を右クリックする

② 表示されたメニューから「IPアドレス設定」をクリック



③ ここに表記されている「AirTV-XXXXXX」が表示されます

AirTVを横にして、背面から見たところ

## 9 「IP/DNS設定」の画面で①～④の順に設定する

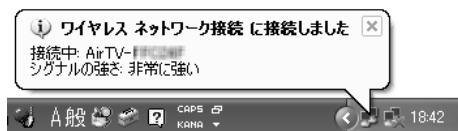
①「自動取得」のをにする

②「IPアドレス」欄に「192.168.0.XXX」(XXXは、1～254の間で110と111以外の数値)と入力する  
例) 192.168.0.123

③「255.255.255.0」と入力する

④「OK」をクリックする

しばらく待って、デスクトップ右下の通知領域に次のように表示されれば、パソコンがAirTVに無線で接続されています。



をクリックして、「ワイヤレス ネットワーク接続 に接続しました」を閉じてください。

## 10 「閉じる」をクリックする

これで、「ワイヤレスクライアントマネージャ」を使った、パソコンの無線LANアダプタの設定は終了です。

## AirTV設定ツールで設定する

「AirTV設定ツール」でAirTVの設定を行います。

### チェック

AirTVの設定をはじめる前に、AirTVの電源が入っていることと、AirTV本体とパソコンがネットワークで接続されていることを確認してください。

## 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「AirTV設定ツール」をクリックする

AirTV設定ツールが起動します。



## 2 「AirTV設定ウィザード」の画面で「次へ」をクリックする

### チェック

- ・ AirTVとパソコンをLANケーブルで接続しているときには、手順2で「ネットワークアダプタの設定」画面が表示されます。はじめてAirTVをセットアップするときは、「キャンセル」をクリックして「AirTV設定ツール」をいったん終了し、LANケーブルを取り外した後、手順1から設定をやり直してください。「ネットワークアダプタの設定」画面については、PART8の「Q 「ネットワークアダプタの設定」画面が表示された」(p.211)をご覧ください。
- ・ 「有効なネットワークアダプタを検出できませんでした。…」と表示された場合は、いったん「AirTV設定ツール」を終了して、PART8の「AirTVとうまく通信できないときには」(p.199)で問題を解決してから設定し直してください。

- 3 「ポート番号の指定」画面で「次へ」をクリックする  
ポート番号は変更しないでください。



AirTVの検索がはじまり、しばらくすると、「AirTVの選択」画面が表示されます。

- 4 「AirTVの選択」画面で①～③の順に設定する



#### チェック

「AirTVが見つかりませんでした。」と表示された場合は、いったん「AirTV設定ツール」を終了して、PART8の「AirTVとうまく通信できないときには」(p.199)で問題を解決してから設定し直してください。

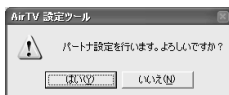


次回以降「AirTV設定ツール」を起動したときには、手順3で「次へ」をクリックした後で、「パートナーの検出」画面が表示されます。



この画面では、パートナーPC(このパソコン)の設定を解除したり、パートナーPCのパスワードを設定できます。特に設定を変更する必要がない場合は、そのまま「次へ」をクリックして手順6へ進んでください。

## 5 「パートナー設定を行います。よろしいですか?」と表示されたら「はい」をクリックする



## 6 「IPアドレスの設定」画面で①～④の順に設定する



① ①になっていることを確認する

② 「192.168.0.110」が表示されていることを確認する

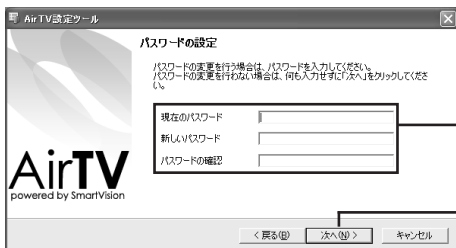
③ 「255.255.255.0」が表示されていることを確認する

④ 「次へ」をクリックする

## 7 「ポート番号の設定」画面で手順3で表示されたポート番号が表示されているか確認し、「次へ」をクリックする

ここでは、ポート番号は変更しないください。

## 8 「パスワードの設定」画面で必要に応じてパスワードを入力し、「次へ」をクリックする



必要に応じて入力する  
(設定の必要がない場合は、すべて空欄のままにしてください)

「次へ」をクリックする

### メモ

ここでパスワードを設定すると、次回「AirTV設定ツール」を使ってパートナPCやゲストPCの設定を変更したり、テレビチューナのIPアドレスの設定を変更するときに、ここで設定したパスワードの入力が必要になります。

### チェック

- ・ パスワードを設定する場合は、「新しいパスワード」欄と「パスワードの確認」欄に、同じ文字列を半角英数字で入力してください。
- ・ 購入時には、AirTVにパスワードは設定されていません。「現在のパスワード」欄は、空欄のままにしておいてください。
- ・ 設定したパスワードは、忘れないようにしてください。
- ・ ここで設定したパスワードは、セットアップが終わった後で「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「AirTV設定ツール」をクリックして、「AirTV設定ツール」で変更できます。このとき、手順8で設定したパスワードを「現在のパスワード」欄に入力し、「新しいパスワード」欄と「パスワードの確認」欄に新しいパスワードを入力してください。

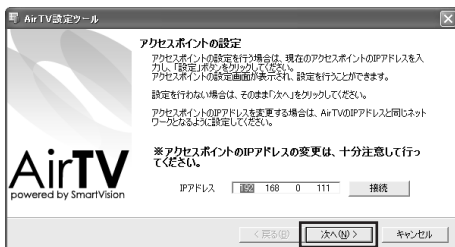
## 9 「フレンドリネームの設定」画面で「次へ」をクリックする



- 10 「設定値の確認」画面でAirTVの設定を確認し、「次へ」をクリックする  
AirTVの更新が行われます。しばらくすると「アクセスポイントの設定」画面が表示されます。



- 11 「アクセスポイントの設定」画面で「次へ」をクリックする



メモ

ここでは、アクセスポイントの設定は行いません。アクセスポイントの設定をする場合は、AirTVの設定が終わってから付録の「アクセスポイントの詳細設定」(p.214)をご覧ください。

- 12 「確認」画面で「完了」をクリックする



これでAirTVの設定は終了です。次にチャンネルと番組表の設定をします。

# テレビを見るための準備をする

## チャンネルと番組表の設定をする

はじめてSmartVisionを起動すると、SmartVisionを使うために必要な設定をするチャンネル設定ユーティリティが表示されます。画面に表示される質問に答えながら、受信するチャンネルの設定をしたり、テレビ電波からの時刻情報を受信してこのパソコンの時刻を調整したり、番組表を定期的に受信する設定を行います。

### チェック

- ・「チャンネル設定ユーティリティ」での設定は、必ずコンピュータの管理者権限を持ったユーザーアカウントで行ってください。
- ・SmartVision起動中にマカフィー・ウイルススキャンでスキャンすると、コマ落ちが発生する場合があります。ご注意ください。

## 初期設定をする

### 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「SmartVision」をクリックする

### チェック

「アプリケーションが変更されました。」と「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の警告メッセージが表示された場合は、「アクセスを承認」をクリックして設定を続けてください。



### 参照

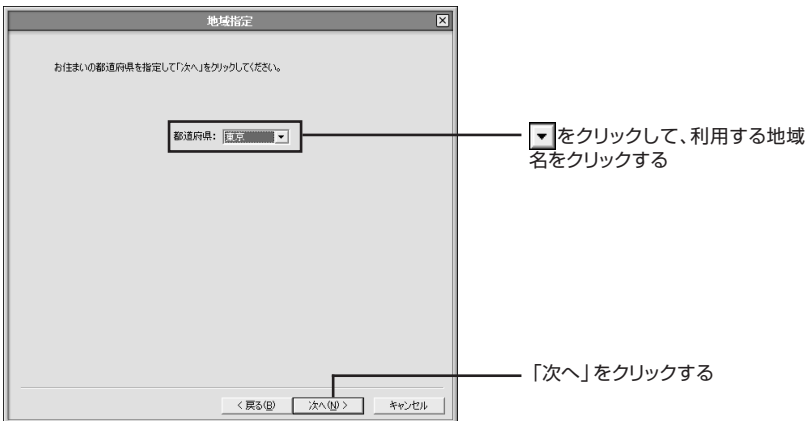
2回目以降にチャンネル設定をする→「チャンネル設定ユーティリティで設定する」(p.32)



## 2 「オートプリセット」をクリックする



## 3 をクリックし、表示される一覧から利用する地域をクリックして選んで「次へ」をクリックする



指定した地域にあわせて自動的にチャンネルの調整がはじまります。

#### 4 オートチューニングが終了したら、指定した地域の「CH」と「放送局」が正しく設定されているか確認する



放送局が表示されていない場合は、「放送局」の▼をクリックして、放送局名を選択する

#### チェック

ここで受信できるチャンネルがすべて設定されていて、CATV(ケーブルテレビ)の設定が必要ない場合は、「次へ」をクリックして「番組表受信の設定をする」(p.28)に進んでください。

チャンネルの設定がうまくいかなかったときは、次の手順で手動でチャンネルを設定してください。

#### ● 地上アナログ放送のチャンネルを手動で設定する

① 設定するチャンネルの左のをクリックしてにする



② 「放送局」の▼をクリックして放送局名を選ぶ

③ 「周波数微調整」のバーをドラッグして、番組表を受信できるように調整する

④ 設定するチャンネルすべてについて手順①～③をくり返す

## チェック

「放送局」の一覧に該当する放送局名がない場合は、手動で放送局名を入力してください。（「放送局」の一覧に放送局名がある場合は手動で入力を行わず、一覧から選んでください。EPGの取得ができない場合があります。）

これで地上アナログ放送のチャンネル設定は終了です。

CATVの設定が必要ない場合は「次へ」をクリックして「番組表受信の設定をする」(p.28)に進んでください。

## ● CATV(ケーブルテレビ)の設定をする

### ①CATVタブをクリックする

② 設定するチャンネルの左の  をクリックして  にする

③ 「放送局名」を入力する

④ 「微調整」のバーをドラッグして、番組表を受信できるように調整する

⑤ 設定するチャンネルすべてについて手順②～④をくり返す

⑥ 「次へ」をクリックする

## チェック

- ・ CATVの番組の視聴方法は、各CATV会社によって異なります。視聴に、別途ホームターミナル等の装置が必要となる場合もあります。ホームターミナル等の装置がなくても受信できるチャンネルがあるかどうかなど詳しくは、各CATV会社にお問い合わせいただき、視聴可能なチャンネルを確認してからチャンネル設定を行ってください。
- ・ CATV番組の放送局については、各CATV会社より届けられているCATV番組表等をご覧ください。
- ・ CATVホームターミナルを接続してテレビを見る場合は、PART8の「CATV放送をうまく見ることができないときには」(p.194)をご覧ください。

これでCATVのチャンネル設定は終了です。

次の「番組表受信の設定をする」に進んでください。

## 番組表受信の設定をする

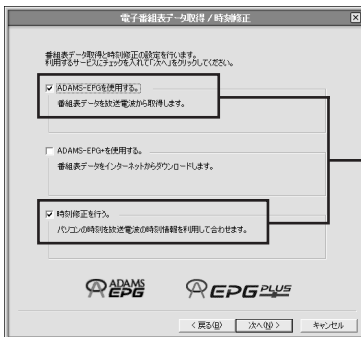
チャンネルの設定を行ってしばらくすると、「電子番組表データ取得/時刻修正」の画面が表示されます。



参照

インターネットから番組表を取得する方法について→PART5の「インターネットから番組表を取得する」(p.113)

- 1 「ADAMS-EPGを使用する。」と「時刻修正を行う。」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックする



になっていることを確認する



チェック

ADAMS放送を行っている放送局が受信できていない場合は、ADAMS-EPGの受信や時刻修正はできません。その場合は、「ADAMS-EPGを使用する。」と「時刻修正を行う。」の左をクリックしてにして、「次へ」をクリックし、手順5へ進んでください。

- 2 「受信チャンネル」欄でADAMS放送を行っている放送局の右が●になっていることを確認して「番組表受信時刻の取得」をクリックする



ADAMS放送を行っている放送局が選択されていることを確認する

「番組表受信時刻の取得」をクリックする

テレビ番組表データ放送時刻の受信が始まります。受信にはしばらくかかります。

### チェック

ADAMS放送は地上アナログテレビを利用してデジタルデータを配信するデータ多重放送のことで、番組表はADAMS放送の1コンテンツとして配信されています。ADAMS放送のチャンネルはお住まいの地域によって異なります。

各地域のADAMS放送をご覧になれる放送局は、以下の通りです。

放送局			
北海道テレビ放送	福島放送	朝日放送(ABCテレビ)	長崎文化放送
青森朝日放送	新潟テレビ21	広島ホームテレビ	熊本朝日放送
岩手朝日テレビ	長野朝日放送	山口朝日放送	大分朝日放送
東日本放送	静岡朝日テレビ	瀬戸内海放送	鹿児島放送
秋田朝日放送	北陸朝日放送	愛媛朝日テレビ	琉球朝日放送
山形テレビ	名古屋テレビ放送	九州朝日放送	テレビ朝日

(2004年3月現在)

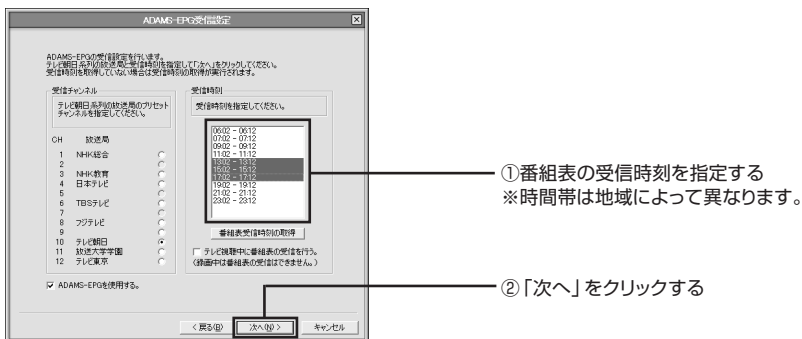
### メモ

ここで時刻情報の取得に失敗した場合は、PART5の「番組表を自動受信できるようにする」(p.112)の手順で後からでも設定できます。

### 参照

「ADAMSナビ」について→ADMSナビの「ヘルプ」→「NEC ADAMSナビ オンラインマニュアル」

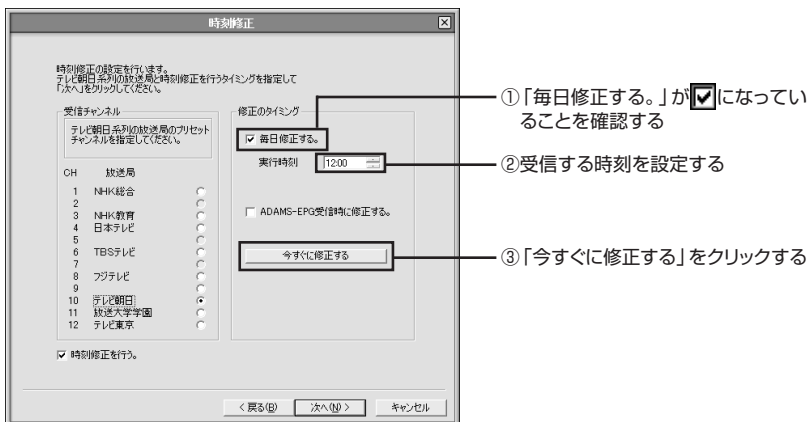
### 3 一覧からテレビ番組表データを受信する時刻をクリックし、「次へ」をクリックする



#### チェック

番組表の受信はすべての設定が完了した後に行われます。受信時刻の5分前までに設定を完了させておく必要があります。

### 4 「時刻修正」の画面で①～③の順に設定する



時刻が修正され、「時刻修正が完了しました。」と表示されます。  
時間が更新されるまでしばらくかかります。

#### メモ

時刻を修正するときはパソコンにログオン(省電力状態を含む)している必要があるため、「実行時刻」には、パソコンを起動している時間を設定することをおすすめします。

## 5 「完了」をクリックする



手順4の画面に戻ります。

## 6 「次へ」をクリックする

「設定完了」画面が表示されます。

## 7 「完了」をクリックする

これで、受信チャンネルと番組表の設定は完了です。

設定した時刻になると、自動的にテレビ番組表を受信します。受信を開始すると画面右下の通知領域のがにかわり点滅します。受信が終了すると元の画面に戻ります。

番組表について詳しくは、「PART5 番組表を使いこなそう」(p.109)をご覧ください。

設定が完了すると、SmartVisionが起動します。



### メモ

はじめて起動したときには、次の画面が表示されます。



「次回起動時、このダイアログを表示しない。」をクリックしてにして、「OK」をクリックしてください。

## チャンネル設定ユーティリティで設定する

次のような場合は、「チャンネル設定ユーティリティ」でもう一度設定し直してください。

- ・ 「チャンネルと番組表の設定をする」の手順でチャンネル設定ができなかったとき
- ・ 引越し等でチャンネルの設定を変える必要があるとき
- ・ ADAMS放送を受信できない地域で利用するとき
- ・ SmartVisionを再インストールしたとき
- ・ パソコンを再セットアップしたとき



参照

チャンネルを再設定する→「SmartVision オンラインヘルプ」-「使ってみよう(導入編)」-「チャンネルを再設定しよう!」



チェック

SmartVisionなどのソフトが起動している場合は、すべてのソフトを終了させてから、チャンネル設定ユーティリティを起動してください。

### 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「チャンネル設定ユーティリティ」をクリックする

「チャンネル設定ユーティリティ」が表示されます。

### 2 「オートプリセット」をクリックする



チェック

ADAMS放送を受信できない地域でご利用の場合は、「マニュアルプリセット」をクリックして、手動で受信チャンネルを設定してください。

この後の操作はP25の手順3以降を見ながら操作してください。



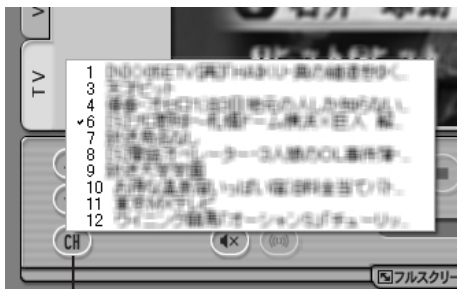
チェック

おまかせ録画機能を使っているときに「チャンネル設定ユーティリティ」でチャンネルを設定し直したときは、おまかせ録画機能の条件をすべて削除してから、もう一度設定をし直してください。おまかせ録画機能について詳しくは、PART4の「おまかせ録画機能で録画する」(p.97)をご覧ください。



## 正しくチャンネルの設定ができたか確認する

テレビ番組表の受信が完了していると、チャンネルリストに番組名の一覧が表示されます。また、アドバンスモードの「番組情報」タブで、番組情報を見ることができます。



CHをクリックすると、チャンネルリストが表示される

テレビ番組表が受信されていないときは、チャンネル番号のみ表示されます。

## ファイアウォール機能を有効にする

「AirTVをセットアップするための準備」(p.13)でパソコンのファイアウォール機能を無効にした場合は、有効に設定し直してください。

画面右下のMが黒い場合は「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」のファイアウォール機能は無効です。その場合は次の手順で有効にしてください。

- 1 画面右下のMを右クリックし、「Personal Firewall」-「有効」をクリックする  
Mが赤くなり、ファイアウォール機能が有効になります。

**これでテレビを見る設定は完了です。**

- 「セキュリティの設定」を使う場合→p.34へ
- このままテレビを見る場合→PART2へ
- AirTVを使ってインターネットに接続したい場合→PART3へ

# セキュリティの設定をする

## 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する

このパソコンには、外部からの不正アクセスを防ぐファイアウォールソフト「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」が入っています。「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」を利用する場合は、次の手順で設定してください。

### セキュリティレベルを変更する

購入時には「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」のセキュリティレベルは「オープン」に設定されていて無効になっています。次の手順でセキュリティレベルを変更してください。

- 1 画面右下の **M** を右クリックし、「SecurityCenterを開く」をクリックする  
「McAfee SecurityCenter」が表示されます。
- 2 「Personal Firewall+」をクリックする



- 3 「標準」をクリックする




「標準」をクリックする

#### 4 をクリックして「McAfee SecurityCenter」を閉じる

これで「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」でコンピュータが保護されます。

### アクセスを許可するIPアドレスを追加する

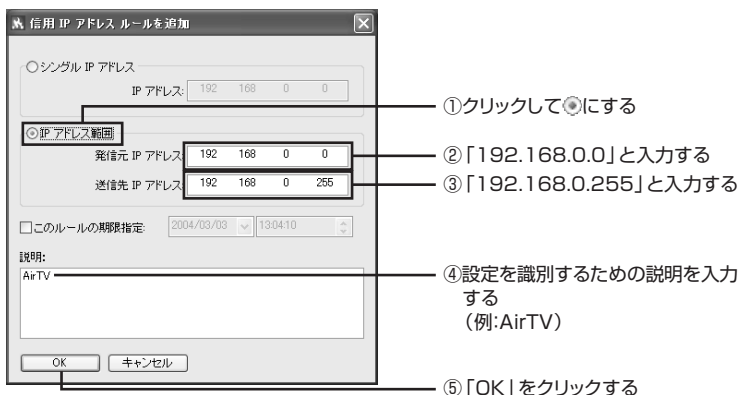
- 1 画面右下のを右クリックし、「Personal Firewall」-「ユーティリティ」をクリックする
- 2 「ユーティリティ」画面で「信用&禁止IP」をクリックする



#### 3 「信用IPアドレスと禁止IPアドレス」画面で「追加」をクリックする



#### 4 「信用IPアドレス ルールを追加」画面で①～⑤の順に設定する



#### メモ

ルータに接続するなどしてパソコンのIPアドレスを初期のIPアドレスから変更した場合は、手順4の画面でネットワークアドレス部分(IPアドレスの「192.168.0」の部分)を変更してください。IPアドレスの確認は、PART8の「Q パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい」(p.208)をご覧ください。

#### 5 「信用IPアドレス」欄にIPアドレスが追加されていることを確認して「OK」をクリックする

#### 6 をクリックして「ユーティリティ」画面を閉じる

これで「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定は終了です。

#### チェック

「アプリケーションが変更されました。」と「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の警告メッセージが表示された場合は、「アクセスを承認」をクリックして設定を続けてください。

## WEPの設定をする

チャンネルや番組表の設定が完了すると、無線LANでテレビを見ることができます。ただし、AirTVは、購入時に無線LANの暗号化が設定されていないため、他人からの傍受ができてしまいます。これを防ぐためにPART3の「無線LANのセキュリティについて」(p.75)をご覧ください。暗号化の設定を行ってください。

P A R T

# 2

**テレビを見よう**

# テレビ番組を見る

## ⚠ 注意



- テレビを見る際には、周囲を十分に明るくしてご使用ください。
- SmartVisionを起動する前に、音量を確認し、調整してください。

## SmartVisionの起動と終了


### SmartVisionを起動する

#### 🔍 チェック

- ・ SmartVisionは、コンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントまたは、制限付きユーザーアカウントでログオンしてご利用ください。ゲストアカウントでログオンした場合は利用できません。
- ・ SmartVisionを起動する場合は、あらかじめ他のソフトを終了しておいてください。特に、WinDVDなどの映像を扱うソフトは、必ず終了させておいてください。

- 1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「テレビを見る・録画予約する」-「SmartVision」-「起動する」をクリックする  
SmartVisionの画面が表示され、テレビ番組が表示されます。

#### 📌 メモ

画面右下の通知領域にある  を右クリックして表示されるメニューから「SmartVision起動」をクリックしても起動できます。また、「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「SmartVision」をクリックしても起動できます。


#### 🔍 チェック

- ・ SmartVision起動中は、省電力状態にはできません。
- ・ SmartVision起動中にスクリーンセーバーは起動しません。

## SmartVisionを終了する

「SmartVision」の画面右上のをクリックする



画面右下の通知領域にあるを右クリックして表示されるメニューから「SmartVision終了」をクリックしても終了できます。

## 画面を切り換える

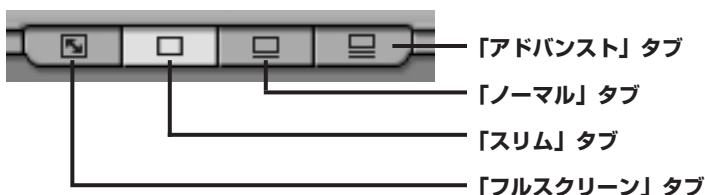
SmartVisionには、ノーマルモード/アドバンスモード/スリムモード/フルスクリーンモードの4つの画面があります。

画面下にある「画面モード切り換えタブ」をクリックして、画面を切り換えます。



### 画面モード切り換えタブ

画面モードを切り換えます。



## ■ ノーマルモード

「ノーマル」タブをクリックして表示される画面モードのことです。

### 切り換えタブ

TV/VIDEO を切り換えます。

### プレイモードタブ

タイムシフトモードとライブモードを切り換えます。

ゲスト PC の場合は、SmartVision (Guest) と表示されます。

SmartVision のオンラインヘルプを表示します。



### 画面モード切り換えタブ

画面モードを切り換えます。

### コントロールバー

チャンネル切換、音量調節、録画・再生など映像の操作をします。

### テレビ表示部

テレビの映像が表示されます。テレビ表示部で右クリックするとメニューが表示されます。メニューで項目を選択し、クリックすることで、選択した項目の操作を実行できます。

### リストウィンドウ表示ボタン

番組表、録画済みリスト、予約&結果リストを表示します。


### ステータスバー

エラーなどの各種メッセージや日時を表示します。

### 設定ボタン

 SmartVision に関するいろいろな設定をします。

### インフォメーションボタン

 インターネットを通じて SmartVision の情報を見ることができます。

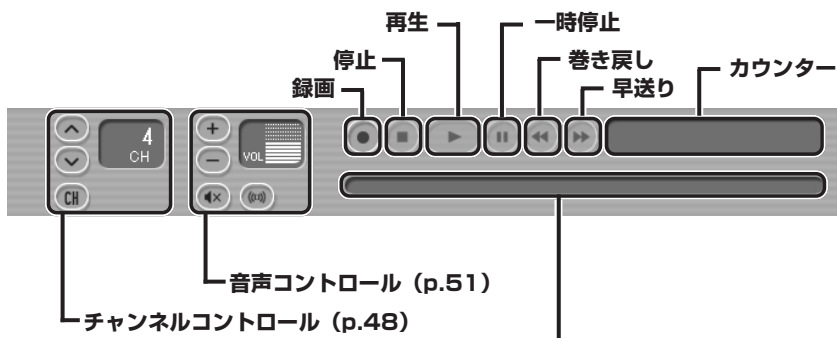


メモ

SmartVisionの画面をドラッグして広げると、設定ボタン・インフォメーションボタン・リストウィンドウ表示ボタンには各機能名が表示されます。



## ● コントロールバー



## プログレスバー

タイムシフトモード時：つまみの位置がリアルタイム放送との差を表します。つまみをドラッグしてタイムシフトの時間を調整できます。

録画番組再生時：つまみの位置が現在再生している位置を表します。つまみをドラッグして映像の巻き戻しや早送りができます。

ライブモード時：何も表示されません。



## 参照


SmartVisionの設定について→SmartVisionのオンラインヘルプ



## チェック

コピーガード信号の入った映像を入力すると、コピーガード信号がなくなるまでコントロールバーの●(録画)と▶(再生)は使用できなくなります。

## ■ アドバンスモード

「アドバンス」タブをクリックして表示される画面モードのことです。アドバンスモード画面の左下には、「番組情報」タブと「シーン…」タブがあり、切り換えて操作します。

### ● 「番組情報」タブ



番組の開始、終了時刻を表示し、番組名を表示します。

録画可能時間と画質を表示します。

視聴中の放送局を表示します。

「詳細」をクリックして、番組の詳細情報を表示します。（番組情報がある場合のみ）

### ● 「シーン…」タブ

#### シーンインデックス



ブックマークの操作を行います。

表示映像の静止画をキャプチャします。

特殊再生を行います。

選択したサムネイルのブックマーク操作を行います。

## ■ スリムモード

「スリム」タブをクリックして表示される画面モードのことです。スリムモードにすると、シンプルな画面で番組を見ることができます。また、ノーマル/アドバンストモードよりも画面のサイズを小さくすることができます。



メモ

スリムモードからノーマルモードへの切り換えは【Fn】+【↓】、ノーマルモードからスリムモードへの切り換えは、【Fn】+【↑】でもできます。



## ■ フルスクリーンモード

「フルスクリーン」タブをクリックして表示される画面モードのことです。ディスプレイいっぱいに画面を表示します。NXパッドの左ボタンをクリックすると元に戻ります。



メモ

【Fn】+【←】で切り換えることもできます。

また、ノーマルモード・スリムモード・アドバンストモード時に、テレビ表示部をダブルクリックすると、フルスクリーンモードに切り換わります。

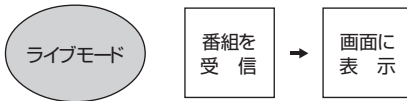
## ライブモードとタイムシフトモードを切り換える

SmartVisionで番組を見るときは、「ライブモード」と「タイムシフトモード」の2種類のモードが選べます。

### ● ライブモードとは

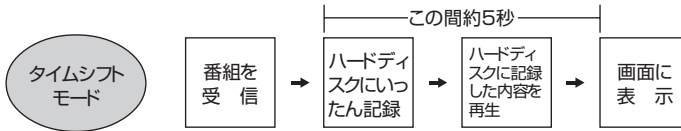
テレビの視聴に適したモードです。

実際に放送されている番組をMPEG圧縮してネットワーク経由でパソコンに表示します。一時停止や巻き戻しはできませんが、タイムシフトモードよりパソコンにかかる負担が小さくなります。



### ● タイムシフトモードとは

タイムシフトモードで番組を受信すると、番組データはいったんパソコンのハードディスクに保存されます。その番組データをパソコンの画面に表示するので、「一時停止」「再生」「巻き戻し」「早送り」「巻き戻したところから録画」などができます。



## モードの切り換えかた

画面右下にある「プレイモード」タブで切り換えます。



## タイムシフトモード時の注意

- ・ SmartVision以外のソフトが起動している場合には、映像がコマ落ちしたり、動作が不安定になる場合があります。このような場合は、起動している他のソフトを終了してください。
- ・ チャンネルを切り換えると、映像が切り換わるのに約3秒かかります。
- ・ 週10時間以上の割合で頻繁にタイムシフトモード視聴を行う場合は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために、週1回程度はディスクデフラグを実行してデータを整理することをおすすめします。なお、大容量のハードディスクのディスクデフラグには時間がかかりかかります。十分な時間が取れるときに実施してください。
- ・ タイムシフトモードで時間をさかのぼって視聴しているときに別のチャンネルに変更すると、リアルタイム(実際は約1~2秒の遅れ)に移行し、カウンター表示部には、-00:00:00と表示されます。
- ・ 録画終了直後およびライブモードからタイムシフトへの切り換え直後から再びタイムシフト時間分のデータ蓄積を開始します。

## タイムシフトモードで一時停止・巻き戻し・早送りをする

### 一時停止する

タイムシフトモードでは、今見ている番組を一時停止して、続きのシーンから再生できます。料理番組のレシピやプレゼントの応募先などをメモしたいときに便利です。

#### 1 コントロールバーの (一時停止)をクリックする

カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい遅れているのか時間が表示されます。



#### メモ

- ・ 一時停止できる時間は、購入時の状態では最長5分間です。5分を過ぎると一時停止は自動的に解除され、一時停止した場面から再生がはじまります。5分以上テレビの前を離れるときは、録画をおすすめします(p.87)。
- ・ 一時停止できる時間を長くしたい場合は、設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「録画／タイムシフト」タブの「タイムシフト可能時間」で最大90分まで設定できます。

#### 2 一時停止を解除するときは、 (再生)をクリックする

一時停止をしたところから再生がはじまります。

## 巻き戻す

スポーツ番組の観戦中など、決定的瞬間を「もう一度見たい」と思ったら、巻き戻して見ることができます。

### 1 ◀◀ (巻き戻し) をクリックする

カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間が表示されます。



#### ◆メモ

コントロールバーで操作する場合、◀◀ (巻き戻し) をクリックするたびに3倍速、10倍速、50倍速の3段階で速さが変わります。

### 2 見たい場面で、▶ (再生) をクリックする

巻き戻したところから再生がはじまります。

#### ◆メモ


- ・巻き戻すことができる時間は、購入時の状態で5分前までです。巻き戻し時間を長くしたい場合は、設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「録画／タイムシフト」タブの「タイムシフト可能時間」で最大90分まで設定できます。
- ・一時停止中に、◀◀ (巻き戻し) をクリックすると映像がスローで巻き戻しされます。

## 早送りする

実放送(リアルタイム放送)に追いつきたいときなどに使用します。

コントロールバーの▶▶ (早送り) をクリックします。

#### ◆メモ


- ・再生中に▶▶ (早送り) をクリックするたびに3倍速、10倍速、50倍速の3段階で速さが変わります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。
- ・一時停止中に▶▶ (早送り) をクリックすると映像がコマ送りのように再生されます。
- ・アドバンスモードでは、タイムシフトで視聴中に「シーン…」タブの  (変速再生) をクリックすると、シーンを音声と同時に早送りします。詳しくは、PART4の「特殊再生について」(p.106)をご覧ください。

## 字幕放送を見る


SmartVisionで「字幕放送」を見るには、次の手順で設定してください。字幕放送はライブモード時のみ表示されます。

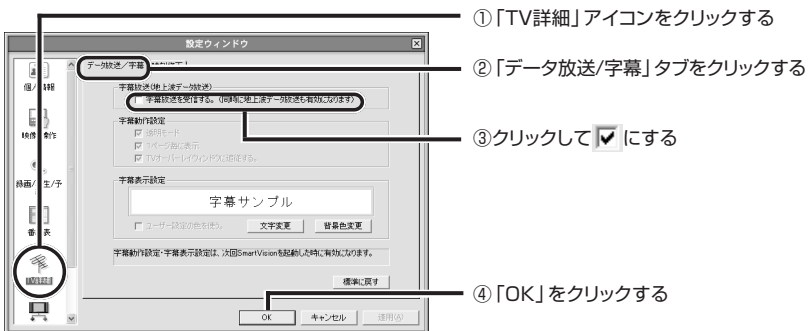
字幕放送が始まると、自動的に字幕が表示されます。また、字幕放送が終わると、自動的に字幕も表示されなくなります。


### メモ

- ・字幕が表示できる番組は、番組表でがついている番組のみです。
- ・字幕の表示と映像の表示のタイミングがずれることがあります。
- ・電波の受信状況が悪い環境では、字幕が表示できない場合があります。


### 設定のしかた

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (設定)をクリックする
- 3 「設定ウィンドウ」の画面で①～④の順に設定する



SmartVisionを再起動すると、画面右下の通知領域にが表示されます。字幕放送が行われている番組にチャンネルを合わせると、字幕が表示されます。

### チェック

上記の手順で設定しても字幕が表示されない場合は、画面右下のをクリックして表示されるメニューの「字幕表示」をクリックしてチェックをつけてください。

# チャンネルを切り換える

## 🔍 チェック

チャンネルを切り換えるときは、1秒以上間隔をあけて操作してください。

## チャンネルコントロールで切り換える

チャンネルコントロールを使って見たい番組を表示します。



### ■ チャンネル番号を入力する

- 1 **1** **CH** をクリックする
- 2 キーボードからチャンネル番号を入力する  
しばらくするとチャンネルが切り換わります。


### ■ チャンネルリストから選ぶ

- 1 **CH** をクリックする  
チャンネル一覧が表示されます。
- 2 見たいチャンネルをクリックする  
チャンネルが切り換わります。



## ■ チャンネルボタンで切り換える

をクリックすると、次のチャンネル(数字が大きいチャンネル)に切り換わります。

をクリックすると、前のチャンネル(数字が小さいチャンネル)に切り換わります。

### メモ

キーボードの【Ctrl】+【↑】キー/【Ctrl】+【↓】キーや、リモコンの【チャンネル切換】ボタンでも同じように操作できます。

## キーボードやリモコンで切り換える

キーボードの【1】～【^】や、リモコンの【1】～【12】ボタンで、チャンネルを切り換えることができます。

キーボードで操作するときは、【Ctrl】を押しながら、【1】～【^】を押します。

### メモ


リモコンを使うときは、添付のリモコン用受信ユニットをパソコンのUSBコネクタに接続する必要があります。

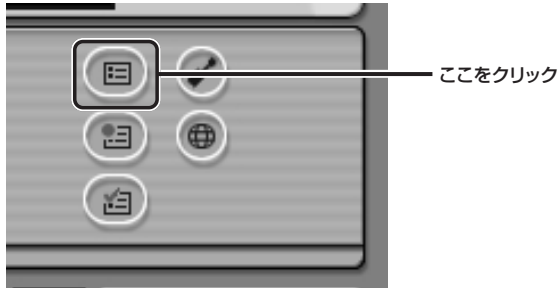
### 参照

リモコンの使い方について→PART6の「リモコンでテレビを見る」(p.126)

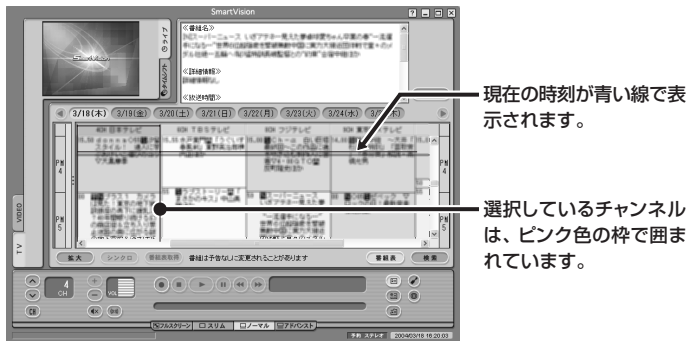
## 番組表を使って切り換える

番組表を使って、見たい番組を表示します。


- 1  (番組表) をクリックする  
番組表が表示されます。



- 2 現在放送されている時間帯の中から見たい番組をダブルクリックする



### メモ

- ・元の画面に戻るときは、もう一度  (番組表) をクリックします。
- ・放送開始前の番組を選んだときは、「予約設定」の画面(p.95の手順5)が表示されます。
- ・放送局名をダブルクリックしてチャンネルを切り換えることもできます。

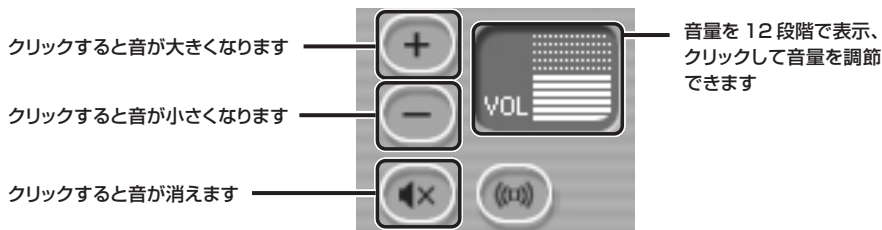
番組表の使い方については、「PART5 番組表を使いこなそう」(p.109)をご覧ください。

# 音量や音声を変える

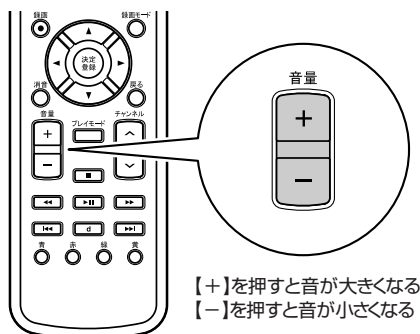
テレビの音量がうるさいときや、小さくて聞こえないときは、音量を調節します。また、音声多重放送(ステレオ放送、ニヶ国語放送など)の場合に、音声を切り換えることができます。

## 音声コントロールで音量を調節する

SmartVisionの「音声コントロール」で音量を調節します。



## リモコンの【音量調節】ボタンで音量を調節する



### チェック

リモコンの【音量調節】ボタンは、Windowsの「ボリューム コントロール」と連動しています。SmartVisionの「音声コントロール」に表示されるVOLは変化しません。



参照

- ・「ボリューム コントロール」について→「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「サウンド機能」
- ・リモコンの使い方について→PART6の「リモコンでテレビを見る」(p.126)

## 音声を切り換える

音声多重放送(ステレオ放送、二ヶ国語放送など)の場合にをクリックすると、音声を切り換えることができます。



クリックすると音声切り換わります



メモ

- ・モノラル放送時ではを押しても出力される音声は変化しません。
  - ・L(左音声)、または、R(右音声)を指定すると、その音声は両方のスピーカから出力されます。
- ・ステレオ放送のとき  
L(左音声)→R(右音声)→L-R(両音声)→L(左音声)→…
  - ・二ヶ国語放送のとき  
L(主音声)→R(副音声)→L-R(主+副音声)→L(主音声)→…

## 3

# インターネットに 接続しよう

---

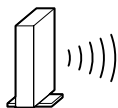
ここでは、AirTVを使用している環境でインターネットに接続したり、AirTVを経由して無線でプリンタなどの周辺機器やファイルを共有する方法を説明します。

---

# AirTVとパソコンが無線でつながるしくみ

AirTVには、テレビチューナと無線LANアクセスポイントが内蔵されています。AirTVで受信したテレビ番組は、デジタルデータに変換された後、無線LANアクセスポイントを経由して無線LAN、あるいは直接有線LANでパソコンに送られます。機器を識別するために、AirTVのテレビチューナと無線LANアクセスポイント、そしてパソコンの無線LANアダプタには、異なるIPアドレスが設定されている必要があります。

テレビチューナ  
192.168.0.110  
無線LANアクセスポイント  
192.168.0.111



無線LANアダプタ  
192.168.0.123 など

購入時には、AirTVのテレビチューナとAirTVの無線LANアクセスポイントには、それぞれ「192.168.0.110」、「192.168.0.111」という固定IPアドレスが割り振られています(上図参照)。

したがって、パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを「192.168.0.XXX」(XXXは、1から254までの任意の数字。ただしAirTVの2つのアドレスと重複しないもの)に設定すれば、テレビを視聴できるようになります。

AirTVを使用している環境でインターネットに接続するときは、プロバイダやインターネットに接続する環境などによって、設定方法が異なります。詳しくは、この後の「インターネットに接続する」(p.56)をご覧ください。

## ◆メモ

IPアドレスとは

ネットワークに接続されている機器を識別するための番号で、「192.168.0.110」のように0～255の数字4つをドットで結合した表記をします。このアドレスは、更に「192.168.0」というネットワークアドレスと、「110」というホストアドレスに分けられます(ネットマスクが「255.255.255.0」の場合)。

ネットワークアドレスが異なる機器同士は、ルータを経由しなければ通信できません。

AirTVはルータを経由した接続ができませんので、AirTVのテレビチューナと無線LANアクセスポイント、そしてパソコンの無線LANアダプタのネットワークアドレスは、同一である必要があります。

 メモ**動的IPアドレスと固定IPアドレス**

通常、インターネットに接続するときは、接続するたびにプロバイダからIPアドレスが自動的に割り当てられます。

そのため、接続するたびにIPアドレスが変わります。これを「動的IPアドレス」と呼びます。

しかし、「固定IPアドレス」を利用すれば、いつでも同じIPアドレスが割り当てられます。

このため、インターネット上のあらゆる機器から自分のパソコンを特定できます。

個人でサーバーなどを設置する際に利用できますが、通常、インターネットなどを利用する場合には固定IPアドレスは必要ありません。

また、固定IPアドレスを利用するときには、通常以上にセキュリティに注意する必要があります。

「固定IPアドレス」が利用できるかどうかについては、各プロバイダにお問い合わせください。

 メモ**ルータ機能とは**

ネットワークアドレスの異なる複数のネットワーク間でデータをやり取りするときに、IPアドレスを変換する機能です。ルータを導入すれば、インターネット(WAN)側をプロバイダの設定値に合わせるだけで、LAN側に接続する機器に任意のネットワークアドレスを設定して、インターネットへ接続できます。

また、1つのインターネット(WAN)側IPアドレスだけで、LAN側に接続する複数の機器をインターネットに接続できるようになります。AirTVにはルータ機能はありません。

なお、プロバイダによってはルータの使用を禁止している場合がありますので、ルータの使用に関してはプロバイダにお問い合わせください。ルータの設置を禁止されていて、1つのIPアドレスだけが割り当てられる場合は、「パソコンにケーブルをつないでインターネットに接続する」(p.70)の方法で接続してください。

 メモ**DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)とは**

LANに接続している機器に、IPアドレスを自動的に割り当てるしくみです。

ルータなどにこの機能があり、ルータのLANコネクタに接続した機器にIPアドレスを自動的に割り当てることができます。

プロバイダがDHCPをサポートしている場合は、AirTVのテレビチューナとパソコンの無線LANアダプタのIPアドレスをDHCPモードに変更する必要があります。ただし、AirTVの無線LANアクセスポイントは、DHCPモードに対応していないため、パソコンの無線LANアダプタに割り当てられるIPアドレスを参考にして同一のネットワークアドレスになるようなIPアドレスを設定しなければなりません。

AirTVのテレビチューナをDHCPモードに設定した場合、AirTVの電源を入れたときにIPアドレスが割り当てられますので、ルータのDHCPサーバ機能が有効になっているなど、必ずDHCPサーバ機能が有効なネットワークに接続した環境でAirTVの電源を入れてください。DHCPサーバ機能によって割り振られたAirTVのテレビチューナのIPアドレスは、「AirTV設定ツール」(p.19)を使って確認できます。

なお、DHCPサーバ機能などのネットワーク設定を変更した場合は、AirTVの電源をいったん切り、約2～3分経過後、ふたたび電源を入れる必要があります。

# インターネットに接続する

AirTVを使用している環境でインターネットに接続する方法を説明します。  
AirTVを使って無線でインターネットに接続するには設定が必要です。ネットワーク環境により設定方法は異なります。

■ 代表的なインターネット接続業者別接続早見表（2004年4月現在 当社調べ）  
無線LANでインターネット接続を行う方法は、ネットワーク環境により異なります。  
次の表でお使いのネットワーク環境を確認してください。

	インターネット接続サービス	モデムの仕様	設定ページ
A D S L	フレッツ・ADSL フレッツ・ADSLモア フレッツ・ADSLモアII フレッツ・ADSLモア24	PPPoE*1	p.63
	フレッツ・ADSLでIP電話サービスを併用している場合	ルータ機能あり	p.57
	アッカ・ネットワークス		
	イー・アクセス		
	TNC(TOKAIネットワーククラブ)		
	Yahoo!BB	ルータ機能なし*3	別途ルータが必要です
F T T H	B・フレッツ、TEPCOひかり等	PPPoE*1	p.63
	BROAD-GATE 01/02等	ルータ機能なし*3	別途ルータが必要です
CATV		ルータ機能なし*3	別途ルータが必要です
インターネットマンション、社内LAN等 (ネットワーク環境は場合により異なります*2)		ルータ機能あり	p.57
		ルータ機能なし*3	別途ルータが必要です
		固定IPアドレス	p.65

※ 1: ルータをご利用の場合は、「ルータ機能あり」の手順を行ってください。

※ 2: ネットワーク環境について詳しくは、ネットワーク管理者またはご契約のサービス業者にお問い合わせください。

※ 3: AirTVを使って無線LANでインターネットに接続するにはルータが必要です。ルータをご購入になるか、パソコンにケーブルをつないでインターネットに接続してください。

## ■ その他

インターネット接続環境	設定ページ
すでにルータ環境がある場合	p.57
パソコンの内蔵モデムを使ってダイヤルアップ接続をする場合	p.70
ISDN回線でTA(ターミナルアダプタ)を使っている場合	
LANコネクタのないADSLモデム(USBタイプのADSLモデム等)を使っている場合	

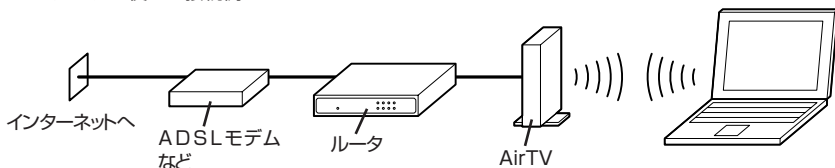


## ルータを使ってインターネットに接続する

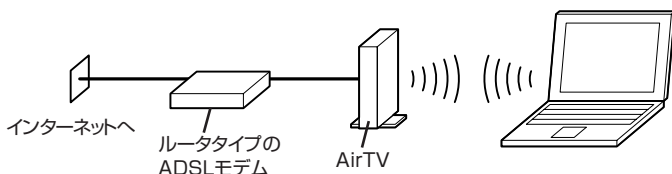
ルータまたはルータタイプのADSLモデムを使ってインターネットに接続するには、添付のLANケーブルを使って接続します。

インターネットとテレビを無線LANで楽しむには、この接続方法をお勧めします。

- ・ ルータを使った接続例



- ・ ルータタイプのADSLモデムを使った接続例



### チェック

ここでは、まだAirTVをルータやADSLモデムに接続しないでください。

複数のパソコンと接続するには、別途ハブが必要になる場合があります。詳しくはADSLモデムやルータのマニュアルをご覧ください。

### チェック

添付のLANケーブルで長さが足りない場合は、市販のストレートケーブルを用意してください。

## 設定をはじめる前の準備

AirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線でインターネットに接続できるよう設定する前には、次の準備が必要になります。

### (1) AirTVのセットアップを完了させておく

PART1の「AirTVをセットアップする」(p.14)をご覧ください。AirTVのセットアップを完了させて、AirTVの無線LANアクセスポイントと無線で通信できるようにしておいてください。

(2) パソコンやAirTVからLANケーブルを外しておく

パソコンやAirTVのLANコネクタにLANケーブルを接続している場合は、必ず外しておいてください。

(3) AirTVの電源を入れておく

PART1の「ACアダプタと電源ケーブルを接続する」(p.12)をご覧ください、AirTVの電源を入れておいてください。

(4) ファイアウォール機能を無効にしておく

パソコンのファイアウォール機能が有効になっているときは、この後の手順で設定が正しく行われなかったことがあります。設定をはじめる前に、必ずファイアウォールソフトを終了するか、ファイアウォール機能を無効にしてください。詳しくはPART1の「ファイアウォール機能を無効にする」(p.13)をご覧ください。

## インターネットに接続できるようにする

1

「AirTV設定ツール」で、AirTVのIPアドレスを自動取得できるように設定する

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「AirTV設定ツール」をクリックする

「AirTV設定ツール」起動します。

2 PART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.19)の手順2～手順5までを行う

3 「IPアドレスの設定」画面で、①～②の順に設定する

①「DHCPを使用する」のラジオボタンをクリックして選択にする

②「次へ」をクリックする

4 PART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.22)の手順7～手順12までを行う

## 2 AirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレスの設定を変更する

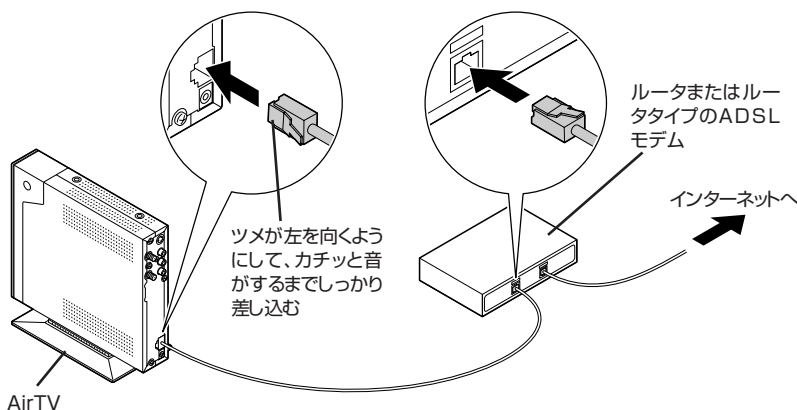
ネットワークアドレスを統一する場合や、AirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレス(192.168.0.111)が他の機器と重複する場合などに設定を変更します。通常は設定を変更する必要はありません。

変更方法について詳しくは、付録の「AirTVの無線LANアクセスポイントの設定を変更する」(p.222)をご覧ください。

## 3 AirTVのACプラグをコンセントから外して、AirTVの電源を切る

ACプラグをコンセントから抜くと、AirTVの電源が切れます。

## 4 添付のLANケーブルを使って、ルータまたはルータタイプのADSLモデムにAirTVを接続する

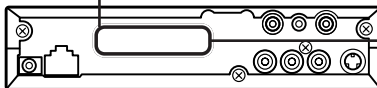


## 5 AirTVのACプラグをコンセントに差し込んで、AirTVの電源を入れる

ACプラグをコンセントに差し込むと、AirTVの電源が入り、AirTV本体右側面のPOWランプが点灯します。電源を入れてからAirTVの設定が有効になるまで約60秒かかります。約2~3分経過した後、パソコンの無線LANアダプタに、IPアドレスが自動的に割り当てられるように設定します。

## 6 パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを自動取得できるように設定する

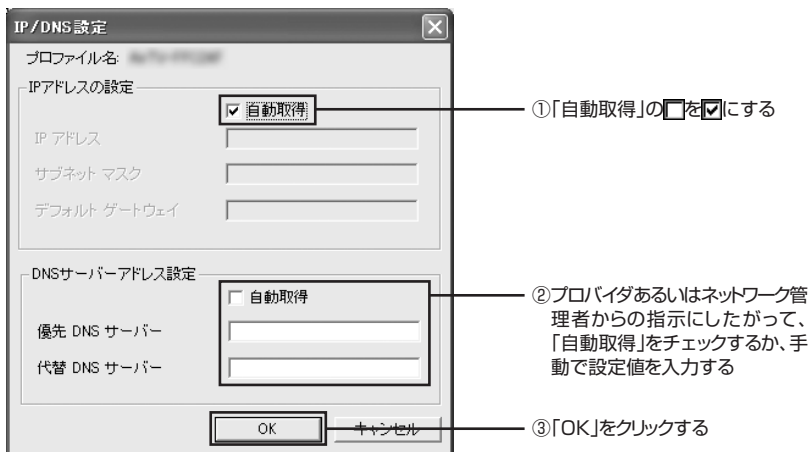
- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスクライアントマネージャ」をクリックする  
「ワイヤレスクライアントマネージャ」が起動します。
- 2 「ネットワークの設定」をクリックし、一覧から「AirTV-XXXXXX」(XXXXXXは、AirTV本体背面に貼り付けられているシールに表記された、ESS-ID(無線ネットワーク名))のアイコンを右クリックして、表示されたメニューから「IPアドレス設定」をクリックする



AirTVを横にして、背面から見たところ

ここに表記されている「AirTV-XXXXXX」が表示されます

### 3 「IP/DNS設定」の画面で①～③の順に設定する



## 7 ルータの設定を行う

利用するインターネット接続サービスにあわせて、次の機能を有効にして、ルータのインターネット(WAN)側のIPアドレスをプロバイダから自動取得できるように設定する必要があります。

- ・ DHCPサーバによってIPアドレス等を付与しているインターネット接続サービス(Yahoo!BBやCATVなど)を利用している場合→「DHCPクライアント機能」を有効にする
- ・ PPPoEによるユーザー認証が必要なインターネット接続サービス(フレッツ・ADSLやBフレッツ、TEPCOひかりなど)を利用している場合→「PPPoEクライアント機能」を有効にする

設定のしかたは、ルータに添付のマニュアルをご覧ください。

## 8 インターネットに接続できるか確認する

「インターネットエクスプローラ」等を起動し、インターネットに接続できるか確認してください。

## 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する （「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」を使用する場合のみ）

ルータの設定に合わせてAirTVやパソコンの無線LANアダプタのネットワークアドレス(IPアドレスの「192.168.0.1」の「192.168.0」の部分)の設定を変更した場合は設定を変更する必要があります。



### 参照

無線LANアダプタのIPアドレスを調べる→PART8の「パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい」(p.208)

PART1の「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する」(p.34)をご覧になり、「信用IPアドレス ルールを追加」の画面でIPアドレスを変更してください。

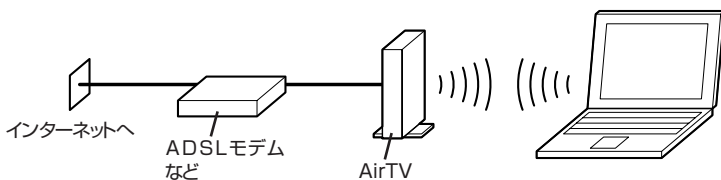
これで設定は完了です。

## PPPoEを使ってインターネットに接続する

PPPoEを使ってインターネットに接続するには、添付のLANケーブル\*を使ってADSLモデムなどにAirTVを接続します。

\*: 添付のLANケーブルはストレートタイプです。添付のLANケーブルで長さが足りないときは、市販のストレートタイプのLANケーブルを用意してください。

- ・ PPPoEでの接続例



### チェック

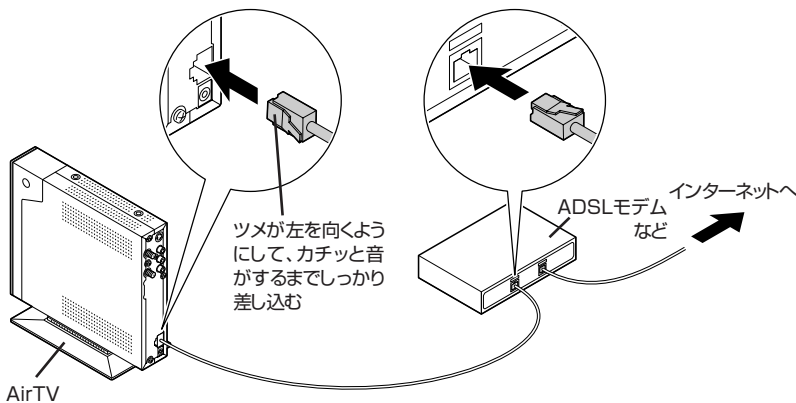
ここでは、まだAirTVをADSLモデムなどに接続しないでください。

### メモ

今後のホームネットワーク構築等のために、p.57のようにルータを利用してインターネットに接続することをお勧めします。

## インターネットに接続できるようにする

### 1 添付のLANケーブルでAirTVをADSLモデムなどに接続する



## 2 パソコン側でPPPoE設定を行う

PPPoEによるユーザー認証が必要なプロバイダに接続する場合は、プロバイダから提供されるPPPoEツール(フレッツ接続ツールやFTTH接続ツールなど)をパソコンにインストールして(またはWindows XPのPPPoE機能を使って)、プロバイダから通知されるユーザーIDやパスワード、ネームサーバー(DNSサーバー)アドレスなどを設定する必要があります(接続方法によって、設定する必要がない情報もあります)。設定を行う前にプロバイダの設定資料を用意してください。PPPoE設定のしかたは、モデムまたはPPPoEツールに付属のマニュアル、またはWindows XPのヘルプをご覧ください。

## 3 インターネットに接続できるか確認する

「インターネットエクスプローラ」等を起動し、インターネットに接続できるか確認してください。

## 4 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する 〔「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」を使用する場合のみ〕

ルータの設定に合わせてAirTVやパソコンの無線LANアダプタのネットワークアドレス(IPアドレスの「192.168.0.1」の「192.168.0」の部分)の設定を変更した場合は設定を変更する必要があります。



参照

無線LANアダプタのIPアドレスを調べる→PART8の「Q パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい」(p.208)

PART1の「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する」(p.34)をご覧ください。「信用IPアドレス ルールを追加」の画面でIPアドレスを変更してください。

変更したネットワークアドレスを入力する  
(例:「192.168.1」)

「0」を入力する  
「255」を入力する

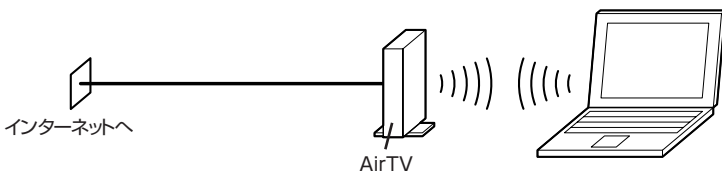
これで設定は完了です。



## 固定IPアドレスを割り当ててインターネットに接続する

固定IPアドレス<sup>※1</sup>を3つ以上割り当てることができるときは、添付のLANケーブル<sup>※2</sup>を使って壁などのLANコネクタまたはモデムにAirTVを接続することで、AirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線でインターネットに接続できるようになります。

- ※1: 固定IPアドレスについては、プロバイダまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- ※2: 添付のLANケーブルはストレートタイプです。添付のLANケーブルで長さが足りないときは、市販のストレートタイプのLANケーブルを用意してください。



### チェック

ここでは、まだAirTVを壁などのLANコネクタに接続しないでください。

### 設定をはじめる前の準備

AirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線でインターネットに接続できるよう設定する前には、次の準備が必要になります。

#### (1) AirTVのセットアップを完了させておく

PART1の「AirTVをセットアップする」(p.14)をご覧ください、AirTVのセットアップを完了させて、AirTVの無線LANアクセスポイントと無線で通信できるようにしておいてください。

#### (2) パソコンやAirTVからLANケーブルを外しておく

パソコンやAirTVのLANコネクタにLANケーブルを接続している場合は、必ず外しておいてください。

#### (3) AirTVの電源を入れておく

PART1の「ACアダプタと電源ケーブルを接続する」(p.12)をご覧ください、AirTVの電源を入れておいてください。

#### (4) ファイアウォール機能を無効にしておく

パソコンのファイアウォール機能が有効になっているときは、この後の手順で設定が正しく行われなことがあるかもしれません。設定をはじめる前に、必ずファイアウォールソフトを終了するか、ファイアウォール機能を無効にしてください。詳しくは、PART1の「ファイアウォール機能を無効にする」(p.13)をご覧ください。

### インターネットに接続できるようにする

プロバイダから固定IPアドレスを割り当てられているときは、次の手順で設定を行います。

**1** 「AirTV設定ツール」で、AirTVのテレビチューナのIPアドレスを、接続先（プロバイダなど）から割り当てられた固定IPアドレスの1つに設定する

- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「AirTV設定ツール」をクリックする  
「AirTV設定ツール」が起動します。
- 2 PART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.19)の手順2～手順5までを行う
- 3 「IPアドレスの設定」画面で、①～③の順に設定する

①「DHCPを使用しない」の○をクリックして●にする

②プロバイダから割り当てられた固定IPアドレスとサブネットマスクを入力する

③「次へ」をクリックする

- 4 PART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.22)の手順7～手順12までを行う

2

「AirTVアクセスポイント設定ツール」を起動し、AirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレスを、接続先(プロバイダなど)から割り当てられた固定IPアドレスの1つ(AirTVのテレビチューナとは重複しないIPアドレス)に設定する

付録の「AirTVの無線LANアクセスポイントの設定を変更する」(p.222)の操作を行ってIPアドレスの設定を行ってください。

このとき、AirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレスは、「AirTV設定ツール」で設定したAirTVのテレビチューナのIPアドレスと重複しないように設定する必要があります。

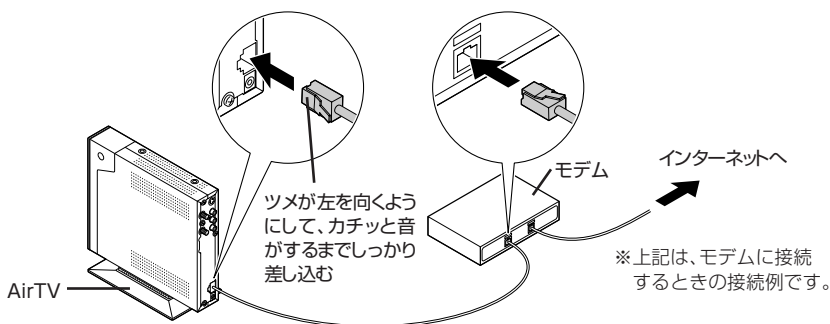
3

AirTVのACプラグをコンセントから外して、AirTVの電源を切る

ACプラグをコンセントから抜くと、AirTVの電源が切れます。

4

添付のLANケーブルを使って、壁などのLANコネクタまたはモデムにAirTVを接続する



5

AirTVのACプラグをコンセントに差し込んで、AirTVの電源を入れる

ACプラグをコンセントに差し込むと、AirTVの電源が入り、AirTV本体右側面のPOWランプが点灯します。電源を入れてからAirTVの設定が有効になるまで約2～3分かかります。約2～3分経過した後、パソコンの無線LANアダプタに、プロバイダから割り当てられた固定IPアドレスを手動で設定します。

6

パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを、接続先(プロバイダなど)から割り当てられた固定IPアドレスの1つ(AirTVのテレビチューナ、無線LANアクセスポイントと重複しないIPアドレス)に設定する

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスクライアントマネージャ」をクリックする

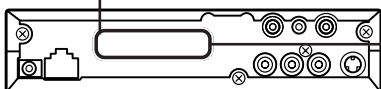
「ワイヤレスクライアントマネージャ」が起動します。

- 2 「ネットワークの設定」をクリックし、一覧から「AirTV-XXXXXX」(XXXXXXは、AirTV本体背面に貼り付けられているシールに表記された、ESS-ID(無線ネットワーク名))のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「IPアドレス設定」をクリックする



①「AirTV-XXXXXX」を右クリックする

②表示されたメニューから「IPアドレス設定」をクリック



ここに表記されている「AirTV-XXXXXX」が表示されます

AirTVを横にして、背面から見たところ

- 3 「IP/DNS設定」の画面で①～⑤の順に設定する



①「自動取得」のをにする

②「IPアドレス」欄に、プロバイダから割り当てられた固定IPアドレスを入力する

③手順4で調べたルータのLAN側サブネットマスクを入力する

④ネットワーク管理者からの指示にしたがって入力する

⑤「OK」をクリックする

これで、パソコンの無線LANアダプタの設定は終了です。

## 7 インターネットに接続できるか確認する

「インターネットエクスプローラ」等を起動し、インターネットに接続できるか確認してください。

## 8 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する （「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」を使用する場合のみ）

ルータの設定に合わせてAirTVやパソコンの無線LANアダプタのネットワークアドレス(IPアドレスの「192.168.0.1」の「192.168.0」の部分)の設定を変更した場合は設定を変更する必要があります。



参照

無線LANアダプタのIPアドレスを調べる→PART8の「Q パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい」(p.208)

PART1の「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する」(p.34)をご覧ください。「信用IPアドレス ルールを追加」の画面でIPアドレスを変更してください。

信用 IP アドレス ルールを追加

シングル IP アドレス

IP アドレス: 192 168 1 0

IP アドレス範囲

発信元 IP アドレス: 192 168 1 0

送信先 IP アドレス: 192 168 1 255

このルールの期限指定: 2004/03/06 11:18:44

説明:  
AirTV設定変更後

OK キャンセル

変更したネットワークアドレスを入力する  
(例:「192.168.1」)

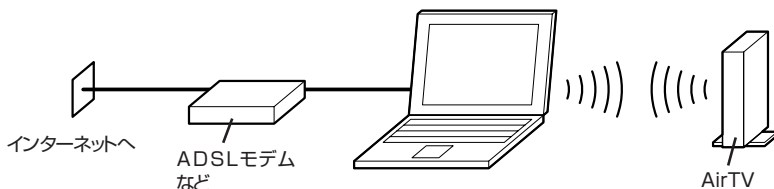
「0」を入力する

「255」を入力する

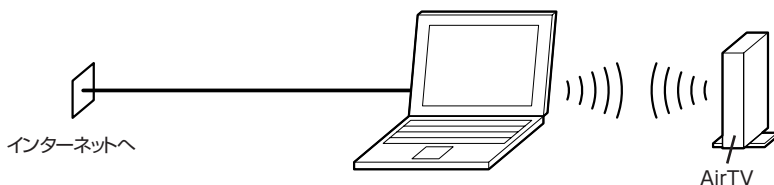
これで設定は完了です。

## パソコンにケーブルをつないでインターネットに接続する

ADSL回線でLANコネクタがないADSLモデム(USBタイプのADSLモデムなど)を使ってインターネットに接続するときや、ISDN回線でTA(ターミナルアダプタ)を使ってインターネットに接続するときは、次のようにモデムやTA(ターミナルアダプタ)などにパソコンを接続します。



また、パソコン内蔵のモデムを使ってインターネットにダイヤルアップ接続するときや、インターネットマンションなどで壁などにLANコネクタがあるときは、次のようにパソコンをモジュラーコネクタやLANコネクタに直接接続します(壁などのLANコネクタには、添付のLANケーブルで接続します)。



このとき、インターネット接続にAirTVは使いません。インターネット接続の設定が完了していれば、そのままインターネットに接続できます。

ただし、ネットワークが正しく設定できていないと、テレビ番組を視聴できなくなったり、インターネットに接続できなくなることがあります。

モデムやTA(ターミナルアダプタ)をつないでインターネットに接続する場合は、モデムやTA(ターミナルアダプタ)とパソコン側で、インターネット接続に必要な設定を行います。詳しくは、モデムやTA(ターミナルアダプタ)、パソコンのマニュアルをご覧ください。

このパソコンのインターネット接続の設定方法については、『準備と設定』の第5章「これからインターネットを始めるかたへ」をご覧ください。

### チェック

有線LANアダプタのIPアドレスと、無線LANのIPアドレスのネットワークアドレスが同じにならないようにしてください。

# 2台目以降のパソコンをインターネットに接続できるようにする

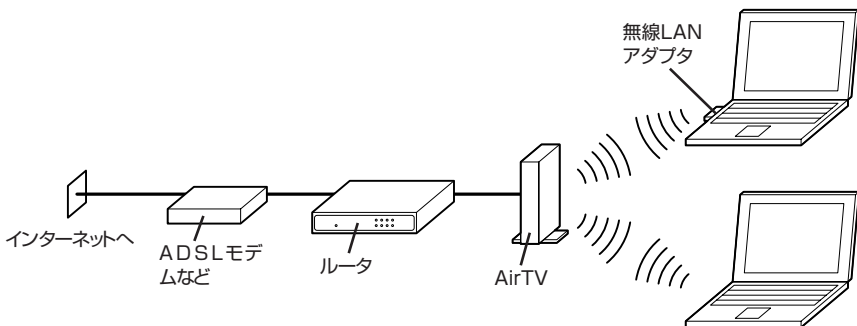
ここでは、AirTVを使っている環境で、2台目以降のパソコン(他のパソコン)をインターネットに接続できるようにする方法を説明します。

1台目のパソコン(このパソコン)のインターネットへの接続のしかたによって、2台目以降のパソコン(他のパソコン)をインターネットに接続できるようにするために必要な機器や設定は異なります。

## 1台目のパソコン(このパソコン)でAirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線でインターネットに接続している場合

AirTVにルータ機能はないため、AirTVとADSLモデムとの間に、市販のルータ\*が必要になります。

※: ルータタイプのADSLモデムの場合、ルータ機能が内蔵されているため、市販のルータを用意する必要はありません。



ルータの用意ができれば、次の手順で、2台目以降のパソコン(他のパソコン)を無線でインターネットに接続できるように設定します。

### ◆メモ

設定を行う前に、「ルータを使ってインターネットに接続する」(p.57)をご覧ください。あらかじめ1台目のパソコン(このパソコン)を無線でインターネットに接続できるようにしておいてください。



メモ

ここでは、2台目以降のパソコン(他のパソコン)で、AirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線でテレビ番組を楽しむ方法は説明していません。2台目以降のパソコン(他のパソコン)でAirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線でテレビ番組を楽しむ方法は、「PART7 ネットワークでテレビを見る」(p.163)をご覧ください。

## 1 2台目以降のパソコン(他のパソコン)の無線LAN機能を有効にする

2台目以降のパソコン(他のパソコン)に無線LAN機能がいない場合は、「IEEE802.11a」規格に対応した無線LANアダプタを取り付ける必要があります(「IEEE802.11b」規格または「IEEE802.11g」規格に対応した無線LANアダプタでは、AirTVと無線通信できません)。

## 2 2台目以降のパソコン(他のパソコン)の無線LANアダプタのIPアドレスを自動取得できるように設定する

2台目以降のパソコン(他のパソコン)の無線LANアダプタのIPアドレスを自動取得できるように設定する方法は、お使いの無線LANアダプタやパソコンに添付のマニュアルなどをご覧ください。

## 3 AirTVにWEPを設定している場合は、2台目以降のパソコンの無線LANアダプタの暗号化(WEP)機能を有効にする

通常、暗号化(WEP)機能の設定は、無線LANアダプタに添付のソフトで行います。無線LANアダプタに添付のマニュアルをご覧ください。 「WEPの設定をする」(p.77)で設定したWEPを2台目以降のパソコンに設定してください。

## 4 2台目以降のパソコン(他のパソコン)でインターネットに接続できるか確認する



# 無線でプリンタやファイルを共有する

無線でプリンタなどの周辺機器やファイルを共有できるようにする

## 1 パソコンの無線LAN機能を有効にする

パソコンに無線LAN機能がない場合は、市販の無線LANアダプタを取り付ける必要があります。このとき、パソコンまたは無線LANアダプタは「IEEE802.11a」規格に対応している必要があります（「IEEE802.11b」規格または「IEEE802.11g」規格に対応した無線LANアダプタでは、AirTVと無線通信できません）。



## 2 AirTVの無線LANアクセスポイントに無線で接続できるように設定する


設定のしかたは、お使いの無線LANアダプタや、パソコンに添付のマニュアルなどで確認してください。このとき、次の順番と内容で設定してください。

- ① パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを、AirTVに割り当てられているIPアドレス（購入時の状態では、テレビチューナに「192.168.0.110」、無線LANアクセスポイントに「192.168.0.111」と重複しない数値（「192.168.0.124」など）に設定する（AirTVをルータに接続していて、ルータのDHCPサーバ機能が有効になっているときは、この作業を行う必要はありません）。
- ② ESSID（ネットワーク名）とWEP（暗号化）を、AirTVと同じ設定にする



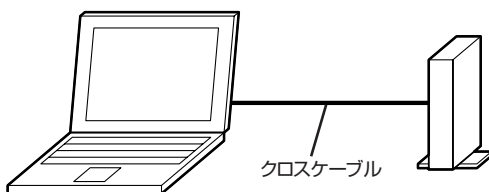
## 3 プリンタなどの周辺機器やファイルを共有できるようにする\*

ファイルを共有するには、無線LANに接続しているいずれかのパソコンに共有フォルダを作り、共有したいファイルを共有フォルダに置きます。また、プリンタなどの周辺機器を共有したい場合は、プリンタなどの周辺機器を接続しているパソコンで共有できるように設定します。

\* このパソコンに共有フォルダを作ったり、このパソコンにプリンタをつないで共有するときは、「サポートナビゲーター」の「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「LAN」をご覧ください。プリンタなどの周辺機器を共有するときは、あらかじめ周辺機器の電源を入れておきます。

# AirTVとパソコンを直接接続する

AirTV経由でテレビ番組を視聴するときはAirTVの無線LANアクセスポイントに無線で接続しますが、AirTVのLANコネクタにLANケーブルを接続してもテレビ番組を視聴できます。



通常、添付のLANケーブルを使って市販のハブにAirTVを接続し、市販のストレートタイプのLANケーブルを使って、ハブとパソコンを接続しますが、パソコンとAirTVを直接接続するには、市販のクロスタイプのLANケーブルを使います。

このとき、すでにPART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.19)でパートナPCに設定している場合は、次の手順にしたがって、今まで利用していたネットワークに接続した状態でいったんパートナPCの設定を解除した後、新しいネットワークに接続し、パートナPCの設定を行う必要があります。

- 1 今まで利用していたネットワークにAirTVを接続した状態で、PART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.19)の手順3までを行う
- 2 「パートナの検出」画面で「パートナ登録」のをにして、「次へ」をクリックする
- 3 「はい」をクリックし、「パートナ登録の解除」画面で「完了」をクリックする  
これでパートナPCの設定は解除されました。
- 4 今まで利用していたネットワークからAirTVを切り離れた(LANケーブルを外した)後、市販のクロスタイプのLANケーブルでAirTVとパートナPCの設定を解除したパソコンを接続する
- 5 PART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.19)の手順2までを行う
- 6 「ネットワークアダプタの設定」画面で「Intel(R) PRO/100～」をクリックして選び、「次へ」をクリックする
- 7 PART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.20)の手順3以降を行う  
これでパートナPCの設定は完了です。

# 無線LANのセキュリティについて

## セキュリティに関するご注意

ワイヤレスLAN(無線LAN)製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意  
お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!

ワイヤレスLAN(無線LAN)では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等とワイヤレス(無線)アクセスポイント間で情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

### ● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、  
IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報  
メールの内容  
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

### ● 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、  
個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)  
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)  
傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)  
コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)  
などの行為をされてしまう可能性があります。

AirTVは、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていません。従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、ワイヤレスLAN(無線LAN)カードやワイヤレスLAN(無線LAN)アクセスポイントをご使用になる前に、必ずワイヤレスLAN(無線LAN)機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、ワイヤレスLAN(無線LAN)の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、NEC121  
コンタクトセンター(フリーコール:0120-977-121)までお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、ワイヤレスLAN(無線LAN)の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。



- ・ これらの設定は危険性をより低くするための手段であり、安全性を100%保証するものではありません。
- ・ AirTVのアクセスポイントのセキュリティ設定は、「AirTVアクセスポイント設定ツール」を使って行います。詳しくは、付録の「アクセスポイントの詳細設定」(p.214)をご覧ください。
- ・ 無線LAN機器のセキュリティ設定は、無線LAN機器に添付のマニュアルで確認してください。

### ● 通信内容を暗号化して盗聴を防ぐWEP機能

WEP機能を使用して暗号キーを設定すると、同じ暗号キーを使用している無線LAN機器との通信内容を暗号化できます。ただし、暗号キーを設定していても、暗号キー自体を第三者に知られたり、暗号を解読されたりする可能性があるため、設定した暗号キーは定期的に変更することをおすすめします。AirTVの無線LANアクセスポイントは、「64bit WEP機能」、「128bit WEP機能」と「152bit WEP機能」に対応しています。WEP機能の設定変更について詳しくは、次ページの「WEPの設定をする」をご覧ください。

### ● 接続相手を限定するESSIDとMACアドレスフィルタリング

無線LANに接続している機器にネットワーク名(ESSID)を設定しておけば、同じESSIDを設定している機器とだけ接続されるようになります。どのようなESSIDを使用しているかは、他のパソコンからもそのままでは検出できてしまいます。これを回避するには、ESSIDを検出されないようにAirTVの設定をする必要があります。このほかに、無線LAN機器のMACアドレス(ネットワークアダプタに割り当てられる固有のアドレス)をAirTVにあらかじめ登録しておけば、接続できる機器を限定できます。これをMACアドレスフィルタリング機能といいます。

ESSIDを検出できないように設定したり、MACアドレスフィルタリングの設定をしたりするには、「AirTVアクセスポイント設定ツール」を使います。詳しくは、付録の「アクセスポイントの詳細設定」(p.214)をご覧ください。

この他にも、使わないときは無線LAN機能をオフにすることで、セキュリティ効果が高まります。

## WEPの設定をする

ここでは、「64bit WEP機能」を設定する方法について説明します。

### 1 AirTVアクセスポイント設定ツールで設定する

- 1 「スタート」-「インターネット」をクリックする  
インターネットエクスプローラが起動します。
- 2 アドレス欄に半角英数字で「192.168.0.111」と入力し【Enter】を押す



#### チェック

AirTVのアクセスポイントのIPアドレスを変更している場合は、変更したIPアドレスを入力してください。

- 3 次の画面で①～③の順に設定する



「AirTVアクセスポイント設定ツール」が表示されます。

#### チェック

「AirTVアクセスポイント設定ツール」が表示されない場合は、PART8の「Q AirTVアクセスポイント設定ツールが起動しない」(p.206)をご覧ください。

#### 4 「AirTV」のタイトル部分または下の画面をクリックする



ここをクリックする

#### 5 「基本設定」画面で「暗号化設定」をクリックする



「暗号化設定」をクリックする

## 6 「暗号化(WEP)設定」画面で次の①～⑥の手順でWEPの設定を行う

⑤「設定」をクリックする

①クリックして  にする

②「1番」を選択する

③クリックして「64bitWep 16進数 10桁」を選択する

④暗号化キーを入力する  
(例: abcde12345)

⑥「再起動&登録」をクリックする  
(⑤の「設定」をクリックすると表示されます)

暗号化キーは、忘れないように下の暗号化キー記入欄に記入しておくことをおすすめします。

暗号化キー:

AirTVが再起動し、設定が有効になるまで約1分かかります。

### チェック

- ・「64bitWEP」の暗号化キーで入力できるのは「a～f」と「0～9」までの半角英数字10桁です。⑤で「設定」をクリックすると④で入力した暗号化キーの英字は小文字に変換されます。
- ・「AirTVアクセスポイント設定ツール」は閉じないまま次の手順を行ってください。

## 2 ワイヤレスクライアントマネージャでパソコンの設定をする

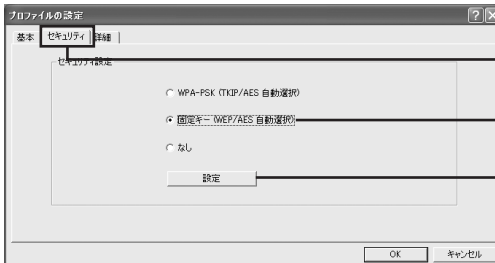
- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスクライアントマネージャ」をクリックする  
「ワイヤレスクライアントマネージャ」が起動します。
- 2 「ネットワークの設定」をクリックする
- 3 AirTVの接続プロファイルをクリックし、「編集」をクリックする



① AirTVの接続プロファイルをクリックする

② 「編集」をクリックする

- 4 「プロファイルの設定」画面で次の①～③の手順を設定する



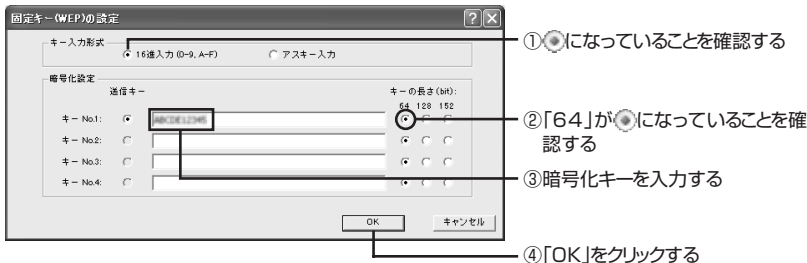
① 「セキュリティ」タブをクリックする

② 「固定キー (WP/AES 自動選択)」をクリックして●にする

③ 「設定」をクリックする



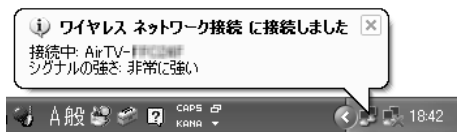
- 5 「固定キーの設定」画面で、「キーNO.1」の欄に「AirTVアクセスポイント設定ツール」の「暗号化(WEP)設定」画面で入力した暗号化キーを入力し「OK」をクリック



### チェック

ここで入力する暗号化キーの英字は、すべて大文字で表示されます。

しばらくして画面右下の通知領域に「ワイヤレスネットワーク接続に接続しました」と表示されます。



- 6 「プロファイルの設定」画面で「OK」をクリック



- 7 「ワイヤレスクライアントマネージャ」の画面で「閉じる」をクリックする  
ワイヤレスクライアントマネージャが終了します。

### 3 WEPの設定が正しいか確認する

#### 1 「AirTVアクセスポイント設定ツール」のをクリックする



「AirTVアクセスポイント設定ツール」が再表示されれば、WEPの設定は正しく行われています。「指定したページが見つかりません。」等のメッセージが表示された場合はWEPの設定が正しくない可能性があります。もう一度「2 ワイヤレスクライアントマネージャで設定する」の手順を行ってWEPを入力し直してください。



メモ


無線LANでの通信ができるまで時間がかかることがあります。また、パソコンを再起動すると接続できることがあります。

それでも「AirTVアクセスポイント設定ツール」が表示されない場合は、AirTVをリセットし、AirTVをセットアップし直してください。



参照

リセット方法について→付録の「AirTVを購入時の設定に戻す」(p.225)

これで、WEPの設定は終了です。をクリックしてAirTVアクセスポイント設定ツールを閉じてください。

## 4

# テレビ番組の録画と再生をしよう

---

「SmartVision」では、テレビ番組を録画したり、録画中の番組を録画終了を待たずに再生したり、見ている番組を巻き戻したところから録画したりできます。今までのテレビではできなかった、便利な使い方がたくさんあります。

---

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

# テレビ番組を録画するための準備をする

## Windowsのパスワードを設定する

SmartVisionの録画予約機能を利用するために、ユーザーアカウントのパスワードを設定します。また、省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時にパスワード確認の画面を表示しないように設定を変更する必要があります。

### チェック

- ・ コンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンして設定してください。制限付きユーザーアカウントまたはゲストアカウントでログオンした場合は一部設定を変更できない機能があります。
- ・ 複数のユーザーを設定してこのパソコンをお使いの場合は、すべてのユーザーアカウントにこの設定を行ってください。

## Windowsのログオンパスワードを設定する

すでにWindowsのログオンパスワードを設定している場合は、次の「省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する」に進んでください。

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」-「ユーザー アカウント」-「ユーザーアカウント」をクリックする
- 2 「変更するアカウントを選びます」欄でパスワードを設定するアカウント（ユーザー名）をクリックする
- 3 「パスワードを作成する」をクリックする
- 4 「新しいパスワードの入力」欄と「新しいパスワードの確認入力」欄のそれぞれに同じパスワードを入力する
- 5 「パスワードのヒントとして使う単語や語句の入力」欄に、パスワードのヒントになるような言葉を入力する
- 6 「パスワードの作成」をクリックする
- 7 「ファイルやフォルダを個人用にしますか？」と表示されたら「はい、個人用にします」をクリックする

## チェック

次ページの「SmartVisionにパスワードを設定する」で、ここで設定したパスワードが必要となります。入力するパスワードを間違えると、省電力状態からの録画予約などの機能が使えません。パスワードは忘れないようにしてください。また、ほかの人に知られないように管理してください。

### 8 「ユーザー アカウント」の右上の をクリックする



これで、Windowsのログオンパスワードの設定は終了です。

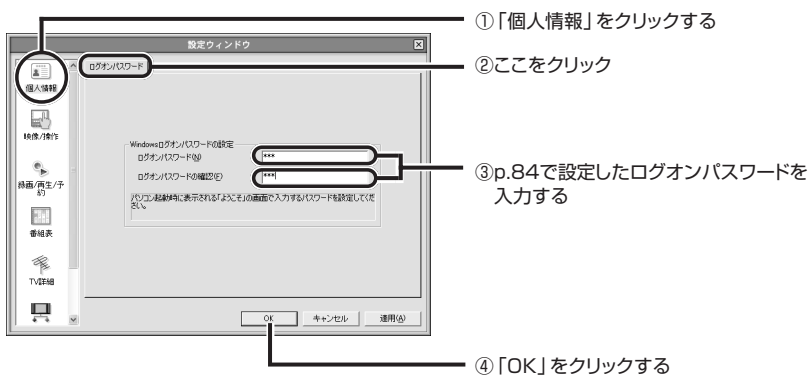
省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックする  
「電源オプションのプロパティ」が表示されます。
- 2 「詳細設定」タブをクリックする
- 3 「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の  をクリックして  にする
- 4 「OK」をクリックする
- 5 「パフォーマンスとメンテナンス」の右上の  をクリックして、画面を閉じる  
スクリーンセーバーを使用していない場合は、これで設定は完了です。  
スクリーンセーバーを使用している場合は、引き続き以下の手順を行ってください。
- 6 「スタート」-「コントロールパネル」-「デスクトップの表示とテーマ」-「スクリーンセーバーを選択する」をクリックする  
「画面のプロパティ」が表示されます。
- 7 「スクリーンセーバー」タブの「スクリーンセーバー」欄で「パスワードによる保護」または「再開時によろそ画面に戻る」が  になっている場合は、クリックして  にする
- 8 「OK」をクリックする
- 9 「デスクトップの表示とテーマ」の右上の  をクリックして、画面を閉じる  
これで設定は終了です。

## SmartVisionにパスワードを設定する

SmartVisionでテレビ番組の視聴予約や録画予約をするには、Windowsで設定しているログオンパスワード(p.84)と同じパスワードを設定しておく必要があります。

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  をクリックする
- 3  (設定)をクリックする
- 4 「設定ウィンドウ」画面で①～④の順に設定する



「省電力モードから自動的に復帰するためには…」と表示された場合は、「OK」をクリックしてください。

以上で、テレビ番組を録画するための準備ができました。

# テレビ番組を録画する

## 録画について

一般のビデオ機器でテレビ番組を録画するのと同じように、パソコンでもテレビ番組を録画することができます。ビデオテープに録画する代わりに、ハードディスクにファイルとして保存されます。

## 画質とハードディスク容量について

録画をするときは、画質を選択することができます。同じ番組でも画質によって録画に必要なハードディスク容量が違うので、注意してください。

設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「録画／タイムシフト」タブの「画質」欄で設定できます（購入時は「標準画質」に設定されています）。

設定できる画質と、1時間録画するのに必要なハードディスク容量の目安は次の通りです。


画質	1時間の録画に必要なハードディスク容量	用途や特長
高画質	約3.9Gバイト	他の画質に比べ、ファイルサイズが大きいが、きれいな画質で録画できる。録画したテレビ番組をあとでDVD MovieWriterで編集する場合向き。
標準画質	約2.0Gバイト	一般的な録画用。
長時間	約960Mバイト	高画質・標準画質に比べ画質は落ちるが、ファイルサイズを小さくできる。長時間の録画やちょっと録画しておきたいとき向き。
ユーザ設定	約600Mバイト～約4.8Gバイト (設定によって異なります)	MPEG2(CBR)、MPEG2(VBR)、VideoCDから選択可能。MPEG2(CBR)、MPEG2(VBR)では画質を数値で細かく設定でき、パソコンや動画について詳しい知識があるユーザー向け。また、VideoCDでは、CD-RにVideoCD方式で保存可能。

録画できる画質については、付録の「AirTV仕様一覧」の「●画質モード仕様」(p.246)をご覧ください。

### ● ハードディスクの空き容量を確認する

動画をハードディスクに記録するには、ハードディスクに十分な空き容量が必要です。ハードディスクの空き容量は、「マイコンピュータ」の画面でドライブをクリックし、左下の「詳細」欄で確認できます。ハードディスクの空き容量が少ないときは、録画中に録画が停止することがあります。記録した動画でハードディスクがいっぱいになる前に、こまめに不要な動画ファイルを削除するようにしましょう。

## ■ 録画(動画キャプチャ)時の注意

- ・ SmartVisionでの録画中に、ハードディスクの空き容量が、設定している容量(購入時の状態では「300Mバイト」)+「タイムシフトバッファ」(購入時の状態では約150Mバイト)容量より少なくなると録画は自動的に終了します。設定を変更したい場合は、設定ウィンドウの「録画/再生/予約」-「録画/タイムシフト」タブの「録画を停止する空き容量サイズ」で設定できます。  
番組を予約している状態で「録画を停止する空き容量サイズ」を変更する場合は、予約している番組の録画に必要な容量を考慮して設定してください。
- ・ 週10時間以上の割合で頻繁に録画を行う場合は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために、週1回程度はディスクデフラグを実行してデータを整理することをおすすめします。定期的にディスクデフラグを行っておかないと、録画データに何らかの異常が発生し、再生できなくなる場合もあります。なお、大容量のハードディスクのディスクデフラグには時間がかかりかかります。十分な時間が取れるときに実施してください。
- ・ コピーガード信号の入った映像は視聴および録画ができません。コピーガード信号を検出した場合、強制的にスクリーンガードに切り換わります。
- ・ パソコンを長時間使用したあと予約録画をする場合は、一度パソコンを再起動させ、その後予約録画の設定を行ってください。また番組を再生するときも、パソコンを再起動させた後に再生することをおすすめします。
- ・ 録画中や再生中にエラーが発生した場合は、パソコンを再起動してください。
- ・ 録画する場合は、必ずパソコンにACアダプタを接続してコンセントから電源を供給してください。バッテリーのみで使用している場合は、正しく映像が録画されないことがあります。
- ・ 無線LAN環境で録画する場合は、録画を行う前に無線LANの通信状態が「強い」または「非常に強い」状態であることを確認してください(無線LANの通信状態は、デスクトップ右下の通知領域に表示されているにカーソルを合わせて確認できます)。

### ◆メモ

静止画や動画をパソコンに取り込むことを「キャプチャする」といいます。  
このため、録画のことを「動画キャプチャ」と呼ぶこともあります。



## ■ 編集目的で録画するときの注意

- ・ SmartVisionで録画した映像を、あとでDVD MovieWriterやDVD-MovieAlbumSE(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデルのみ)を使ってDVD-Video(DVD形式のビデオデータ)に加工する場合は、「高画質」「標準画質」「長時間」のいずれかの画質で録画することをおすすめします。  
「ユーザ設定」の「MPEG2(CBR)」、「MPEG2(VBR)」で録画する場合は、以下のよう  
に設定してください。
  - MPEG2(CBR)の場合:ビットレート8Mbps以下
  - MPEG2(VBR)の場合:ビットレート4Mbps以下
- ・ SmartVisionで録画した映像を、あとでDVD MovieWriterを使ってVideoCDに加工する場合は、「ユーザ設定」の「VideoCD」の画質で録画することをおすすめ  
します。  
DVD-MovieAlbumSE(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデルのみ)では、「VideoCD」の画質で録画したものを取り込むことはできません。
- ・ 市販の編集ソフトでは録画したデータを編集できない場合があります。必ず、お使いの編集ソフトで編集可能なデータをご確認ください。また、市販の編集ソフトでは長時間のMPEGデータを編集できないことがあります。録画データは4Gバイトを目安に録画してください。

## 見ている番組を録画する


- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2 録画したい番組を表示する(見たい番組にチャンネルを切り換える)  
チャンネルを切り換える方法は、PART2の「チャンネルを切り換える」(p.48)をご覧ください。
- 3 コントロールバーの●(録画)をクリックする  
録画がはじまります。  
録画中は「カウンター」部分に録画時間または録画終了までの残り時間が表示されます。  
録画中に●(録画)を押すことによって録画終了時間を変更することができます。  
番組終了まで\*→15分→30分→60分→90分→120分→エンドレス(■(停止)をクリックするまで録画)…と変わります。  
※番組表を受信していない場合はエンドレスとなります。

### ● チェック

録画終了時間と予約録画の時間帯が重なる場合は、予約録画が優先されます。

#### 4 「エンドレス」で録画中に録画を終了するとき、コントロールバーの (停止)をクリックする

「エンドレス」以外では、録画が中断されます。

録画した番組の一覧は、 (VIDEOリスト)をクリックして見ることができます。あらかじめテレビ番組表を受信しておくと、録画した番組の名称は番組表の「番組情報」欄の《番組名》に表示されている番組名称がそのまま使われます。番組表を受信していない場合、録画した番組の名称は「番組名なし」、ジャンルは「なし」となります。

#### メモ

- ・ 録画した番組を再生する→「VIDEOリストから選んで再生する」(p.102)
- ・ 番組の録画を続けながら、録画し終わった部分を再生する→「録画しながら再生する」(p.92)

#### チェック

- ・ 購入時の状態では、録画した番組は、「C:¥Documents and Settings¥All Users¥共有ドキュメント(Documents)¥SV Video」に保存されます。録画した番組の保存先を変更したい場合は、設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「録画／タイムシフト」タブの「録画番組保存先」欄で設定できます。
- ・ 保存先でのファイル名は、録画した「年／月／日／時間」によって自動的に命名されます。  
(例:2003年4月1日の12時ちょうどに録画した番組のファイル名は「20030401\_120000」)

### タイムシフト録画(巻き戻して録画する)

タイムシフトモードで視聴している場合に、その番組のシーンをさかのぼって録画を開始することができます。

SmartVision!には、一定時間の番組データをパソコンのハードディスクに登録しておく機能があり、このデータを巻き戻して録画保存します。

この機能を「タイムシフト録画機能」といいます。







番組の途中で「さっきのシーンから録画しておけばよかった」と思ったときに、この機能を使うと便利です。

### チェック

- ・ タイムシフト録画できるのは、それまでタイムシフトモードで視聴していた番組のみです。タイムシフトモードで視聴していなかった他のチャンネルの番組をタイムシフト録画することはできません。
- ・ タイムシフト録画では、通常の録画よりも多めのハードディスク容量が必要です。必要な容量は巻き戻す時間により異なりますが、巻き戻す時間が長いほど多くの容量が必要になります。
- ・ 画質が「VideoCD」に設定されている場合は、タイムシフトで巻き戻して録画することはできません。
- ・ タイムシフトモードで視聴しているときに録画画質の設定を変更すると、それまでのタイムシフトはクリアされます。






### メモ

- ・ 巻き戻し時間は1分～90分の間で設定することができます(購入時は5分)。
- ・ 巻き戻し中に進行しているシーンもカットせずに録画することができます。

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2 ノーマルモードで「タイムシフト」タブをクリックする
- 3 コントロールバーの (巻き戻し)をクリックする
- 4 録画をはじめたいシーンでコントロールバーの (再生)をクリックする
- 5 コントロールバーの (録画)をクリックする  
録画ボタンを押したシーンから録画がはじまります
- 6 リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り)をクリックする  
 をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。
- 7 録画を終了するときは、 (停止)をクリックする  
録画を終了するときは、手順6の方法でリアルタイムに追いついてから停止することをおすすめします。

## 録画しながら再生する

SmartVisionでは、番組の録画終了を待たずに録画内容を再生することができます。


- 1 録画中にコントロールバーの (巻き戻し) をクリックする
- 2 見たいシーンでコントロールバーの (再生) をクリックする  
録画終了を待たずに再生がはじまります。
- 3 リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り) をクリックする  
 をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。
- 4 録画を終了するときは、 (停止) をクリックする  
録画を終了するときは、手順3の方法でリアルタイムに追いついてから停止することをおすすめします。

## その他の録画機能

### シークレット録画について

シークレット録画とは、録画予約したユーザー以外では番組の再生などできない録画データのことです。予約リストや結果リスト、録画済みリストの番組名欄には「シークレット」と表示されます。

#### メモ

- ・ 予約する際に設定する場合は、「予約設定」の画面の「シークレット予約」の左の をクリックして にして設定します。詳しくは、p.95の手順5をご覧ください。
- ・ 録画後にシークレット録画設定に変更する場合は、VIDEOリスト(p.102)の (プロパティ) をクリックして表示される「プロパティ」の画面の「シークレット」の左の をクリックして にして設定します。

# テレビ番組を録画予約する

録画予約をする前に「録画について」(p.87~p.89)をご覧ください。

SmartVisionでは、録画の予約と同様に視聴の予約をすることができます。視聴の予約をすると、あらかじめ設定しておいた時間に自動的にSmartVisionが起動し、番組が表示されます。

## 予約するときの注意



- ・ 予約は、番組表の受信を含め最大128件まで行うことができます。
- ・ 録画に必要な空き容量が残っていないときは、予約しようとするエラーメッセージが表示されます。「●ハードディスクの空き容量を確認する」(p.87)をご覧ください。ハードディスクの空き容量を確認してください。保存場所は、設定ウィンドウの「録画/再生/予約」-「録画/タイムシフト」タブの「録画番組保存先」欄で設定できます。
- ・ 番組表や番組検索画面で、プリセットチャンネルとして設定されていない放送局の番組を選択した場合は、外部入力の予約となります。

### チェック

- ・ パスワードが設定されていない場合は、予約実行時刻になっても正しく予約が実行されないことがあります。「テレビ番組を録画するための準備をする」(p.84)をご覧ください。パスワードを設定しておいてください。
- ・ 予約したいテレビ番組の時刻に、すでに「テレビ番組表」の受信予約がされている場合、テレビ番組の予約をしようとする、予約が重複していることを示すメッセージが表示されます。その時間に番組表の受信を取りやめる場合は「はい」をクリックしてください。
- ・ 予約したいテレビ番組の時刻に、すでに別のテレビ番組の予約が入っている場合は、先に予約している方が優先されます。
- ・ 予約時、「予約設定」画面の「実行モード」欄でモード(録画または視聴)を選択できます。
- ・ 録画準備のために、実際の録画開始時刻は予約設定した開始時刻よりも数秒遅くなります。
- ・ 予約設定した開始時刻ちょうどに録画を開始したい場合は、「設定ウィンドウ」の「予約」欄で録画開始時刻を微調整してください。
- ・ 実際の録画終了時刻は、予約設定した終了時刻よりも数秒早くなります。
- ・ 予約を行う場合は、システムスタンバイの設定を5分以上に設定してください。

## 録画予約の設定をする

### 予約実行後のパソコンの動作の設定手順

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (設定)をクリックする  
「設定ウィンドウ」が表示されます。
- 3  「録画／再生／予約」をクリックし、「予約」タブをクリックする
- 4 「予約録画／予約視聴後の電源設定」欄で動作を選択する





メモ

- ・「省電力モードに移行しない。」の場合は、予約録画／予約視聴が終了してもSmartVisionは終了しません。
- ・「スタンバイへ移行する。」の場合は予約録画／予約視聴が終了するとスタンバイ状態になります。
- ・「休止状態へ移行する。」の場合は、予約録画／予約視聴が終了すると休止状態になります。

- 5 「OK」をクリックする

## 番組を予約する(手動で予約)

録画予約したい時刻までに番組表が受信できない場合など、番組表を使った予約ができないときは、手動で予約できます。

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (予約&結果リスト)をクリックする
- 3  (新規予約)をクリックする  
「予約設定」の画面が表示されます。
- 4 「チャンネル」「日時」「開始時刻」「終了時刻」を設定する

## 5 必要に応じて「番組名」「繰り返し」「実行モード」「画質」「シークレット予約」のそれぞれの項目を設定する



### 繰り返し

一回のみ: 1回だけ録画します。  
 毎日: この時間、放送局の番組を毎日録画します。  
 毎週-曜日指定: この時間、放送局の番組を毎週録画します。

### 実行モード

録画: 番組を録画します。  
 視聴: 番組を録画せずに視聴します。

### 画質

「標準画質」、「高画質」、「長時間」、「ユーザ設定」があります。詳しくは、「画質とハードディスク容量について」(p.87)をご覧ください。

### シークレット予約

録画したユーザー以外では番組の再生をすることはできなくなります。  
 予約リストの番組欄には「シークレット」と表示されます。

## 6 「OK」をクリックする



参照

予約の確認や変更について→「予約の確認や変更または取消をする」(p.99)

## 録画予約を実行する

### 予約を実行するまでパソコンを使用しない場合

視聴・録画予約をした後、パソコンを使用しないときは、パソコンを省電力状態(スタンバイ状態または休止状態)にしておきます。予約した時間になると、パソコンは自動的に復帰し録画をはじめます。



参照

省電力機能について→「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「省電力機能」



チェック




- ・ SmartVisionが起動している場合は、省電力状態にできません。
- ・ 予約が実行されるまでの間パソコンを省電力状態にする場合は、省電力状態から復帰したときにパスワード入力が不要になるよう、あらかじめ設定しておいてください。詳しくはp.85をご覧ください。

## パソコンを使用している場合




録画予約の開始時刻が近づき、予約開始5分前になると、次の画面が表示されます。



パソコンを使用中の場合は、SmartVision以外のソフトを終了して録画できる状態にしてください。

また、予約開始5分前から、デスクトップ右下の通知領域の  が  と  (5分前のアイコンの状態です) に点滅し、もうすぐ視聴や録画が始まることを知らせます。

## 予約実行中の画面

録画が始まると、画面右下の通知領域の  が  と  に点滅します。

録画が終了すると  の表示に戻ります。

### チェック

WinDVDやDVD MovieWriterなどのSmartVision以外の映像を表示するソフトを使用中はSmartVisionを使うことはできません。予約開始5分前には、これらの映像を表示するソフトを終了させてください。



## おまかせ録画機能で録画する

キーワードやジャンルなどをあらかじめ決めておいて、番組表の情報から条件にあった番組を録画することができる機能です。

おまかせ録画機能を使うには、あらかじめ条件を登録しておく必要があります。

### 1 (予約&結果リスト)をクリックする



### 2 **おまかせ** (おまかせ)をクリックする

「おまかせ録画条件リスト」が表示されます。

### 3 「おまかせ録画条件リスト」で「新規追加」をクリックする



「新規追加」をクリックする

## 4 「条件入力」が表示されたら、選びたい条件を選び、クリックする

選びたい条件をクリックして、をにします。

キーワードとなる文字を3種類まで入力することができます。

番組のジャンルを選びます。

放送局を選びます。

条件を検索する期間を選びます。

曜日を選択します。

条件を検索する時間帯を選びます。

クリックすると、再放送の番組も検索の対象になります。



録画の設定を変更できます。

## 5 「検索」をクリックする

条件に合致した番組が番組リストに表示されます。

## 6 「OK」をクリックする



メモ

- ・ 下記の条件では、おまかせ機能を使って録画することができません。
  - 同じ時間帯に条件が一致する番組が複数存在する場合  
(重なっている番組のうちどれか1つが録画されます)
  - すでに設定してある予約録画番組と時間帯が重なっている場合
  - 番組表の受信時刻と時間帯が重なっている場合
  - 除外番組リストに登録されている番組の場合  
(「除外番組リスト」をクリックするとおまかせ録画から除外されている番組のリストを見ることができます)
- ・ 画面左上のキーワード入力欄に、前のキーワードの後ろに空白を1文字分空けて別のキーワードを入力し、「検索」をクリックすると、いずれかのキーワードに合致した番組を検索できます。  
例えば、「英語」と入力して、後ろに空白を1文字分空けて「英会話」と入力し、「検索」をクリックすると、「英語」と「英会話」のどちらかに一方に合致した番組が、画面右側の番組リストに表示されます。

## 7 「閉じる」をクリックする

これでおまかせ録画の設定は終了です。


## チェック

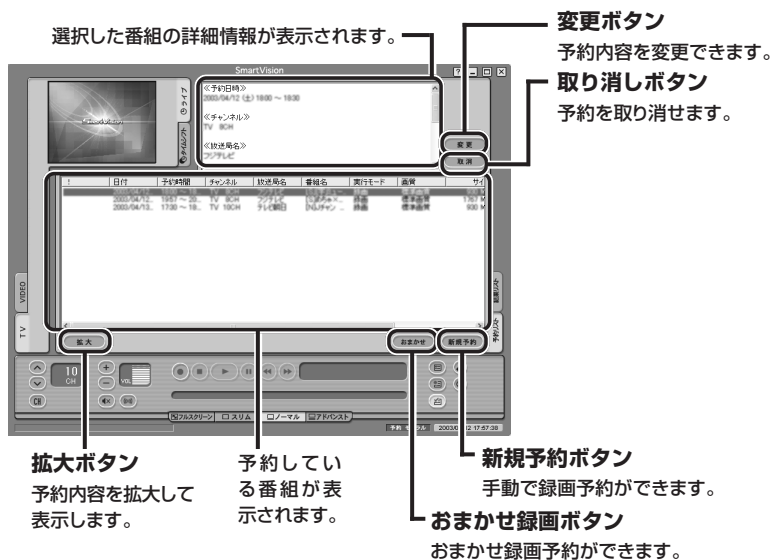
おまかせ録画機能を使っているときに「チャンネル設定ユーティリティ」でチャンネルを設定し直したときは、おまかせ録画機能の条件をすべて削除してから、もう一度設定をし直してください。

## メモ

おまかせ録画機能をご利用になる場合には、SmartVisionのオンラインヘルプもあわせてご覧ください。

## 予約の確認や変更または取消をする

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (予約&結果リスト)をクリックする
- 3 「予約」リストをクリックする  
「予約一覧」が表示されます。



この画面で予約を確認することができます。  
変更または取り消しを行いたい場合は次ページ以降の手順が必要です。

## ■ 予約を変更したい場合

4 変更したい番組をクリックする

5 **変更** (変更)をクリックする

「予約設定」が表示されます。

6 変更した項目を修正する



録画中でも、終了時刻の変更ができます。

7 「OK」をクリックする

## ■ 予約を取り消したい場合

4 取り消したい番組をクリックする

5 **取消** (取消)をクリックする

「予約を取り消します。よろしいですか?」と表示されます。

6 「はい」をクリックする



おまかせ録画の場合、「今後、この番組を「おまかせ録画」の対象から外しますか?」と表示されますので、「はい」をクリックしてください。

## ■ 予約を中断する

実行中の予約録画を中断することができます。


1 画面右下の通知領域の ※を右クリックする

※ と **REC** に点滅しています。

2 「予約録画終了」をクリックする

実行中の録画が終了しました。

## 予約した録画が成功したか確認する

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (予約&結果リスト)をクリックする
- 3 「結果リスト」タブをクリックする  
「結果リスト」が表示されます。
- 4 結果を確認する



### メモ


結果の記号の意味は以下の通りです。

○**成功** : 録画に成功したことを意味します。

●**失敗** : 録画に失敗したことを意味します。

# 録画したテレビ番組を再生する

## VIDEOリストから選んで再生する

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (VIDEOリスト)をクリックする  
「VIDEOリスト」が表示されます。
- 3 再生したい録画番組のフォルダを指定する

### 再生ボタン

選択した番組を再生します。

### 削除ボタン

選択した番組を削除します。

### エクスポートボタン

「エクスポート」の画面を表示し、選択した番組の保存方法を選択できます。

### プロパティボタン

詳細内容を表示します。

### プレビュー領域

選択した番組の先頭画面が表示されます。

選択した番組の詳細情報が表示されます。



フォルダ

録画番組選択エリア

 メモ

保存先に指定したフォルダ(購入時の状態では「C:¥Documents and Settings¥All Users¥共有ドキュメント(Documents)¥SV Video」)が表示されます。変更する場合は「フォルダ」欄に表示されているフォルダを指定するか、「追加」をクリックして番組が保存されているフォルダを指定してください。

 チェック



予約録画をしたのに、一覧に番組のタイトルが表示されていない場合は、「結果リスト」で予約結果を確認してください。

**4 再生したい番組をクリックする**


番組を選択すると、選択した番組は反転表示になります。

 メモ

- ・水色で表示されている番組は未視聴番組です。
- ・番組名に「シークレット録画」と表示されている番組は、再生できません。録画したユーザーアカウントでログオンしてください。

**5  (再生)をクリックする****6 再生を終了するには、コントロールバーの (停止)をクリックする** メモ

購入時の状態では、録画済みの番組を再生中に他の番組の再生に切り換えたり、SmartVisionを終了した場合でも、次に再生するときにはその場所から再生されます。

ただし (停止)をもう一度クリックすると番組の先頭に戻ります。また、設定ウィンドウ「録画／再生／予約」-「再生／編集」の「録画済み番組の再生を、前回停止した位置から開始する。」がされていない場合は、1回の停止で番組の先頭に戻ります。

# シーンインデックス機能

SmartVisionIには、番組の録画中に、場面の変わり目を自動的に記録する機能があります。

また、番組の視聴中／録画中／録画番組の再生中に、自分のお気に入りのシーンを指定して記録させておくこともできます。

記録されたシーンを一覧表示して見たい場面を検索したり、好きな映像を静止画や動画にしてパソコンに取り込むことなどができます。

## ブックマークについて

ブックマークとは「しおり」の意味です。

SmartVisionでは、映像の中のシーンにしおりをつけることを「ブックマークをつける」といいます。

## ブックマークの種類

ブックマークには次の2種類があります。

### ■ シーンチェンジ位置のブックマーク

番組の録画終了後、場面の変化が大きいシーンで自動的にブックマークが記録されます。



シーンチェンジ位置のブックマークは、必ずしも場面の変わり目で作成されるとは限りません。

### ■ 自分で作成するブックマーク

タイムシフトモードでの視聴中／録画中／録画番組の再生中に、アドバンスモードの「シーン…」タブに切り換えて、指定したシーンがブックマークとして登録されます。作成方法については次のページの「ブックマークのつくりかたと操作方法」をご覧ください。



## 🔍 チェック

- ・ タイムシフトモードでの視聴中には、ブックマークを最大50個まで登録することができます。
- ・ タイムシフトモードでの視聴中にタイムシフト可能時間を超過した場合、タイムシフト可能時間より古いブックマークは無効なブックマークとなり、ジャンプができなくなります。
- ・ タイムシフトモードでの視聴中にタイムシフト可能時間を超過した場合、50個以上ブックマークを登録しようとする、タイムシフト可能時間より古いブックマークがすべて削除されます。
- ・ 録画中／録画番組再生中には、シーンチェンジ位置のブックマークと自分で作成するブックマークをそれぞれ50個ずつ、あわせて最大100個まで登録することができます。規定の数を超えてブックマークを登録することはできません。

## ブックマークのつくりかたと操作方法

画面右上の **[?]** をクリックして表示される「SmartVision オンラインヘルプ」の「ボタンと使い方」-「アドバンスモード」-「シーン…」をご覧ください。

## シーンインデックスについて

ブックマークとして登録されているシーンを、帯状のサムネイル表示に一覧表示することができます。


この一覧を「シーンインデックス」といいます。

## シーンインデックスを表示するには

シーンインデックスは、番組の視聴中／録画中／録画番組の再生中のいずれでも表示させることができます。

シーンインデックスを表示するには、アドバンスモードの「シーン…」タブをクリックする。

## シーンインデックスの使いかた

画面右上の  をクリックして表示される「SmartVision オンラインヘルプ」の「ボタンと使い方」-「アドバンスモード」-「シーン…」をご覧ください。

### チェック

パソコンに取り込むことができる静止画のサイズは、SmartVisionのモードや録画した番組の画質によって異なります。また、取り込んだ静止画は実際のテレビ画面との縦横比率も異なりますが、「ペイント」などのビットマップ編集ソフトを使って縦横比率を編集することができます。

各モードと画質における静止画の詳しいサイズは、次のとおりです。

	ライブモード		320×240ドット
タイム シフト モード	標準画質、高画質、長時間 録画データ		720×480ドット
		ユーザー 設定	Mpeg2(CBR)、Mpeg2 (VBR)録画データ
		VideoCD録画データ	352×240ドット

## 特殊再生について

録画した画像や音声を自動抽出してダイジェスト版で再生することができます。特殊再生には、次の3つのモードがあります。

・  (変速再生)

シーンはカットせず、すべてのシーンの再生速度を自由に調節して再生する方法。音声の出力速度も調節できます。倍率を「0.X」(Xには任意の数値が入る)に設定することで、スロー再生もできます。

### メモ

設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「再生／編集」タブの「特殊再生」欄で設定できます。

・  (短縮再生)

会話や字幕のあるシーンだけを通常スピードで再生する方法。ニュース番組を短時間で見る場合などに便利です。録画番組再生時のみ使用できます。

 チェック

短縮再生機能は、画面上部3分の2に表示される映像の切り換わりや、画面下部3分の1に表示されるテロップなどを参考に画像検出を行っています。したがって、映像の表示内容によっては、期待した抽出効果が得られない場合があります。

 メモ


設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「再生／編集」タブの「短縮再生の短縮率」欄で短縮率を変更すると、録画時間に対する短縮の割合を設定できます。

 (リピート)

録画した番組を自動で繰り返し再生します。


操作方法は、画面右上の をクリックして表示される「SmartVision オンラインヘルプ」の「使ってみよう(導入編)」-「SmartVisionで見よう!」-「録画した番組をいろいろな方法で再生しよう」をご覧ください。

## 不要な録画ファイルを削除する

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (VIDEO リスト)をクリックする  
「VIDEO リスト」が表示されます。
- 3 削除したい録画番組をクリックする  
選択した録画番組が反転表示されます。

 メモ

【Ctrl】を押したままクリックすると複数の録画番組を選択できます。

- 4  (削除)をクリックする
- 5 「はい」をクリックする  
これで録画ファイルが削除されました。



P A R T

# 5

## 番組表を使いこなそう

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。




# 番組表を使う

## 番組表を見る

SmartVisionでは、テレビの番組表を受信して画面上に表示できます。表示した番組表から録画予約をしたり、番組の詳細情報を見たりと便利な使い方ができます。



### チェック

画面右下の通知領域のがに変わり点滅しているときや、SmartVisionの画面下に「番組表受信中」と表示されているときは、番組表を受信中です。まだ番組表が受信できていないときは (番組表)をクリックしても、完全な番組表は表示できません。受信が終了するまでお待ちください。

## 番組表を表示する

### 1 SmartVisionを起動する(p.38)

### 2 (番組表)をクリックする

番組表が表示されます。



### メモ

- ・ 番組表の受信設定の変更は、設定ウィンドウの「番組表」-「TV番組表データ」タブで行えます。
- ・ AirTVは、パソコンの電源が入っていないときでも番組表の受信を行います。パソコンでSmartVisionを起動したときに、AirTVに蓄積された番組表データがパソコンのハードディスクに蓄積された番組表データよりも新しくなっている場合は、新しい番組表データが自動的にAirTVからパソコンにダウンロードされます(このとき、SmartVisionの画面右下に「番組表データ読込中」と表示されます)。ダウンロードを行っている途中、CPUの負荷条件などにより視聴している映像のコマ落ちが発生することがありますが、録画番組に影響はありません。

## 番組表の画面について

**プレビュー領域**  
選択した放送局で現在放送されている番組が表示されます。

**番組情報**  
選択した番組の詳しい情報が表示されます。

**予約ボタン**  
クリックすると、「予約設定」の画面が表示されます。



The screenshot shows a TV interface with a program guide. Callouts point to various elements: a preview window, a program information panel, a reservation button, a channel selection bar, a sync button, and a date selector. A blue line indicates the current time on the program grid.

**現在の時刻が青い線で表示されます。**

**シンクロボタン**  
クリックすると右側の番組表が左側の番組表と同じ時間帯を表示します。時間帯の [ ] をドラッグすると2つの番組表が同期して動きます。(詳しくはオンラインヘルプをご覧ください。)


**番組表表示部**  
番組はジャンル別に色分けされて表示されます。番組をクリックすると、「番組情報」欄に情報が表示されます。これから放送される番組をダブルクリックすると、「予約設定」の画面が表示されます。

**チャンネル**  
番組表表示部の下に [ ] をクリックするか、[ ] をドラッグすると表示するチャンネルを切り換えられます。

**日付**  
クリックするとその日の番組表を表示します。

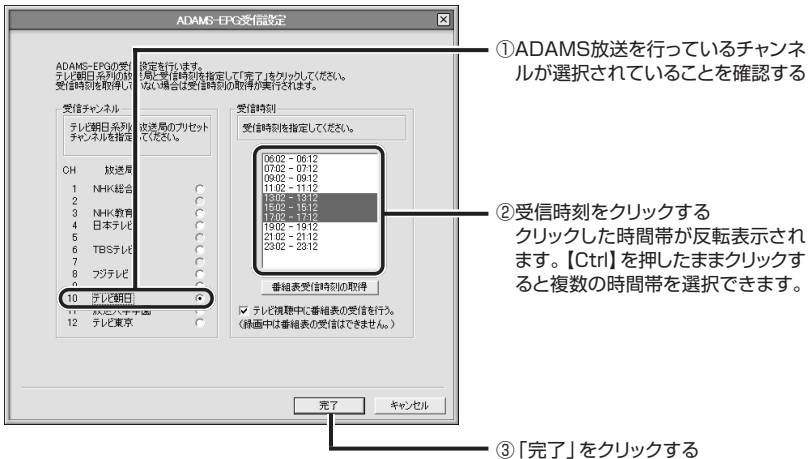
ここを右にドラッグすると、画面が2分割されます。

## 番組表を自動受信できるようにする

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (設定)をクリックする
- 3 「設定ウィンドウ」画面で①～③の順に設定する



- 4 「ADAMS-EPG受信設定」画面で①～③の順に設定する



参照

ADAMS放送が受信できる放送局について→PART1の「番組表受信の設定をする」(p.28)

これで設定が終了しました。

次回以降SmartVisionを起動したときに、設定した時刻になると、自動的に番組表の受信が行われます。



## メモ

- ・スタンバイ状態または休止状態の場合でも、受信時刻になると自動的に番組表の受信が行われます。
- ・「視聴中に番組表受信を行う。」の左の をクリックして にすると、受信時刻になると自動的に受信チャンネルに切り換わります。


## インターネットから番組表を取得する

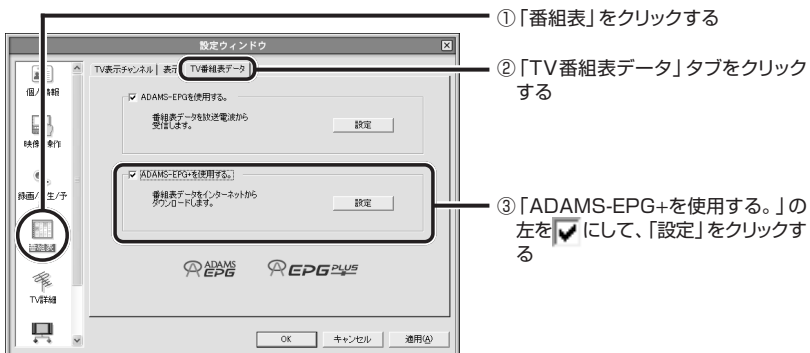
ADAMS-EPG+を使うと、インターネットから好きなときに番組表を取得できます。

## チェック

- ・ADAMS-EPG+を利用するには、ユーザー登録が必要です。また、インターネットに接続するための電話料金およびプロバイダ料金はおお客様の負担となります。
- ・セキュリティソフトによっては、ADAMS-EPG+で番組表をダウンロードできない場合があります。その場合、セキュリティソフトをご覧になり設定を変更してください。

## ADAMS-EPG+への登録

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (設定) をクリックする  
「設定ウィンドウ」が表示されます。
- 3 「設定ウィンドウ」画面で①～③の順に設定する



#### 4 インターネットへの接続方法を設定する

#### 5 「次へ」をクリックする

#### 6 「サーバ上の全データ」が選択されていることを確認して、「ADAMS-EPG+登録サイトに接続」をクリックする

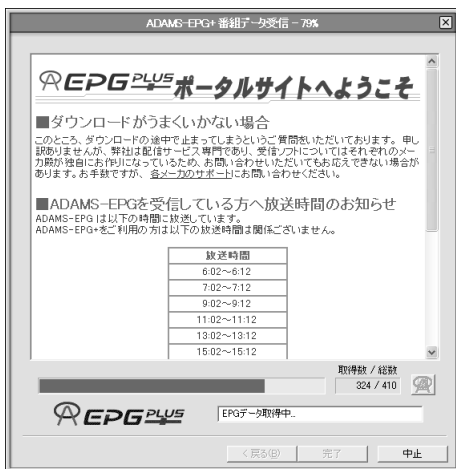
自動的にインターネットに接続し、ADAMS-EPG+の登録サイトを表示します。以降は画面の指示を見ながら登録をしてください。

### 番組表の受信

受信する前に、ADAMS-EPG+への登録(p.113)をすませておいてください。

#### 1 (番組表)をクリックする



#### 2 (番組表取得)をクリックする

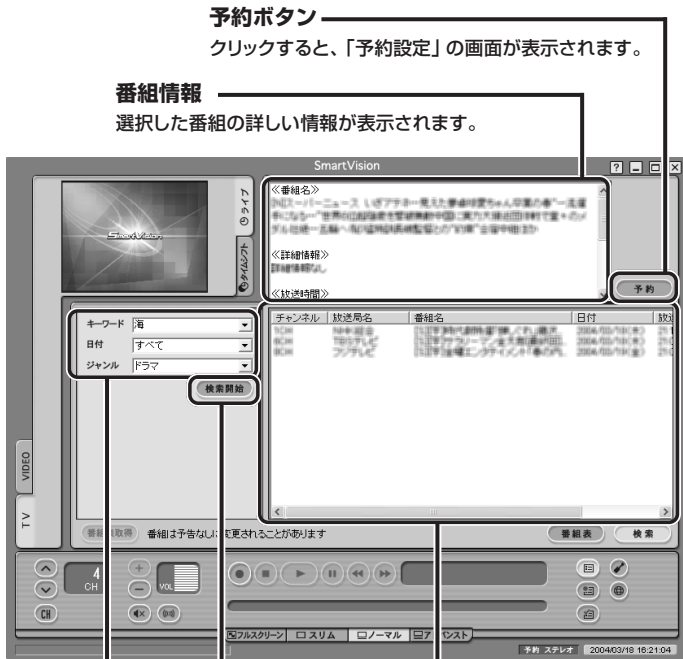


「ADAMS-EPG+番組データ受信」の画面が表示され、番組表が受信されます。

## 番組を検索する

番組表のデータから出演者などのキーワードを指定して番組を検索することができます。また、検索した番組を予約することもできます。

- 1  (番組表)をクリックする
- 2  (検索)をクリックする  
次の画面が表示されます。



検索開始ボタン

検索結果を表示します。

「キーワード」欄に出演者名や番組タイトルなどを入力するか、「日付」欄、「ジャンル」欄からそれぞれ検索したい内容を選択して検索開始ボタンをクリックすると、番組を検索できます。

- 3 「キーワード欄」にキーワードを入力する  
キーワードには、出演者名や番組タイトルなどを入力してください。

## チェック

複数のキーワードを入力したいときは、キーワードとキーワードの間にスペースを入力します。

## メモ

「検索結果」欄には、プリセットチャンネルで設定していないチャンネルの検索結果が表示されることがあります。また一部の地区では、同一の放送が複数の局で行われていることがあり、同一の内容が検索結果として複数表示されます(例:北海道や関西地区のNHK総合)。その場合は、「チャンネル」に数字が表示されているものを選択して予約を行ってください。

## 4 検索する日付の範囲や検索する番組のジャンルを選択する

### 5 **検索開始** (検索開始) をクリックする

次の画面が表示されます。



### 6 「OK」をクリックする

検索結果が表示されます。

検索した結果の中から予約したい場合は以下の手順を行ってください。

### 7 予約したい番組をクリックする

「番組情報」欄に、番組表の詳細情報が表示されます。

### 8 **予約** (予約) をクリックする

### 9 次ページの手順6以降を行ってください。

# 番組を視聴/録画予約する

## 番組表を使って視聴/録画予約する

PART4の「録画について」(p.87)と「予約するときの注意」(p.93)と「録画予約の設定をする」(p.94)で予約のための設定をすませてから、受信した番組表を使って番組を予約しましょう。



### チェック

- ・「番組表」の受信が予約されている時刻に番組の予約をしようとすると、「予約が重複しています。」というメッセージが表示されます。そのまま番組を予約するには、「OK」をクリックしてください。
- ・予約したい番組の時刻に、別の番組の予約が入っている場合は、先に予約している方が優先され、予約できません。

### メモ

番組の視聴/録画予約を行う前に、パソコンの時刻が正しく設定されていることを確認してください。

時刻修正機能(p.190)を使って、パソコンの時刻を設定することもできます。時刻修正機能を使うときは、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインして行ってください(制限付きユーザーアカウントでは、時刻修正機能を使ってパソコンの時刻を設定できません。また、ゲストPCの場合も時刻修正機能は利用できません)。

- 1  (番組表)をクリックする
- 2 予約したい日付の放送日付をクリックする  
予約したい日付の放送内容にかかります。
- 3 番組表を上下左右にスクロールして、予約したい番組を表示する
- 4 予約したい番組をクリックする  
「番組情報」欄に、番組の詳細情報が表示されます。
- 5  (予約)をクリックする  
「予約設定」が表示されます。
- 6 予約内容が正しいかを確認する

## 7 必要に応じて「番組名」「繰り返し」「実行モード」「画質」「シークレット予約」のそれぞれの項目を設定する

### 繰り返し

一回のみ: 1 回だけ録画します。  
毎日: この時間、放送局の番組を毎日録画します。  
毎週-曜日指定: この時間、放送局の番組を毎週録画します。

### 実行モード

録画: 番組を録画します。  
視聴: 番組を録画せずに視聴します。

### 画質

「標準画質」、「高画質」、「長時間」、「ユーザ設定」があります。詳しくは、「画質とハードディスク容量について」(p.87)をご覧ください。

### シークレット予約

録画したユーザー以外では番組の再生をすることはできなくなります。  
予約リストの番組欄には「シークレット」と表示されます。

## チェック

- ・ 予約の内容が正しくない場合は「キャンセル」をクリックして手順4からやりなおしてください。
- ・ 番組によっては録画できないものもあります。

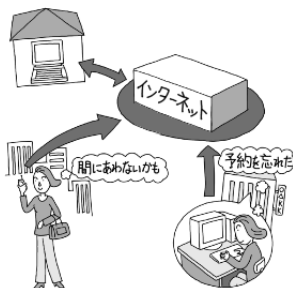
## 8 「OK」をクリックする

これで番組が予約できました。

## 参照

- ・ 予約の確認や変更について→PART4の「予約の確認や変更または取消をする」(p.99)
- ・ 予約の実行について→PART4の「録画予約を実行する」(p.95)
- ・ 録画の確認について→PART4の「予約した録画が成功したか確認する」(p.101)

# 外出先から録画予約する



「SmartVision TV録画予約サービス」は、携帯電話や、インターネットのできるパソコンからテレビ番組の録画予約をするサービスです。次の2つの方法があります。

## ■ BIGLOBE のサービスを利用する方法(p.120)

主な利用条件は次のとおりです。

- BIGLOBE会員の方
  - 携帯電話をお使いの方
  - 省電力でパソコンを使いたい方
  - 必要に応じてインターネットに接続している方(常時接続していない方)
- この方法では、1日数回、設定した時間にしか予約が反映されません。

## ■ ドット・ゲートサービスを利用する方法(p.122)

主な利用条件は次のとおりです。

- ドット・ゲートサービスを利用できる環境にある方
- この方法では、いつでも予約を反映することができます。ただし、インターネットに常時接続しておく必要があります。



参照

「ドット・ゲートサービス」について→👤「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフトウェア一覧」

## SmartVision TV録画予約サービスクライアント(BIGLOBE用)

「SmartVision TV録画予約サービスクライアント(BIGLOBE用)」は、随時新しいサービスを提供していく予定です。その際には、「SmartVision TV録画予約サービス」のホームページから最新のソフトウェアや説明書などをダウンロードしてご利用ください。

### チェック

- ・ 予約するためにはコンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンする必要があります。
- ・ 予約が実行されるまでの間パソコンを省電力状態にする場合は、省電力状態から復帰したときにパスワード入力が不要になるよう、あらかじめ設定しておいてください。詳しくは「省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する」(p.85)をご覧ください。
- ・ パスワードが設定されていない場合は、予約が正しく実行されません。あらかじめ、p.84～p.86の手順でパスワードを設定しておいてください。
- ・ 複数のユーザーでパソコンをご利用の場合でも、「SmartVision TV録画予約サービスクライアント(BIGLOBE用)」で予約設定できるのは、現在ログオンしているユーザーアカウントのみです。

### BIGLOBEに入会する

「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには、BIGLOBEに入会する必要があります。

### サービスの申し込みをする

BIGLOBEへのサービスご利用申し込み(ユーザ登録)は、インターネットで行います(無料)。「SmartVision TV録画予約サービス」(<http://wakeup.cplaza.ne.jp/wapi/info/index.html>)にアクセスし、説明をよくお読みになったうえで、お申し込みを済ませてください。

### インストールをする

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「ネットワークでテレビを楽しむ」-「TV録画予約(BIGLOBE)」-「起動する」をクリックすると、SmartVision TV録画予約サービスクライアントのBIGLOBE用がインストールされます。インストールの手順は、画面の指示に従ってください。



### パソコンの設定を行う

パソコンが定期的に自動起動して、BIGLOBEのサーバと予約情報のやり取りをするように、パソコンを設定する必要があります。

設定は「TV録画予約クライアント設定」で行います。詳しくは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision TV録画予約サービスクライアント」から「SmartVision TV録画予約サービス取扱説明書」をご覧ください。これで設定は完了です。

### パソコンを省電力状態にして外出する

サービスを利用するには、パソコンを省電力状態しておく必要があります。

### 外出先で録画予約のページにアクセスする

携帯電話やパソコンを使って、外出先で「SmartVision TV録画予約 ユーザ認証」のページ（利用申し込み時に発行される、お客様専用のURL）にアクセスします。あなたのアクセスキーを入力するとメインメニューが表示されます。録画予約はここでを行います。

### 「TV録画予約クライアント設定」で設定した時刻になると…

あなたが外出先から録画予約をしたかどうか、パソコンが自動的にBIGLOBEのサーバに接続し、チェックします。予約が入っていた場合、予約内容のとおりパソコンが番組を録画します。

#### チェック

- ・ 法人会員の方は利用できません
- ・ BIGLOBEにアクセスするための電話料金、プロバイダ料金およびiモード携帯電話のポケット通信料は、お客様のご負担となります。
- ・ すでにBIGLOBE以外のインターネットプロバイダーとご契約されている場合は、月額基本料金無料のBIGLOBE「コンテンツコース」でご利用可能です。

## SmartVision TV録画予約サービスクライアント(ドット・ゲートサービス用)

「SmartVision TV録画予約サービスクライアント(ドット・ゲートサービス用)」は携帯電話や外出先のパソコンからテレビ番組の録画予約を行うサービスです。このサービスを利用すると、自宅のパソコンのSmartVisionを利用して、いつでも録画予約ができます。


SmartVision TV録画予約サービスクライアント(ドット・ゲートサービス用)を利用する場合は、ドット・ゲートサービスをご利用になれる環境が必要です。次のことに注意してください。

- コンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしていること
- インターネットへ常時接続していること
- 常時パソコンの電源をオンにしておくこと など

ドット・ゲートサービスについて詳しくは、「ドット・ゲートサービス設定ツール」をご覧ください。



参照

「ドット・ゲートサービス設定ツール」について→「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」



チェック

複数のユーザーでパソコンをご利用の場合でも、ドット・ゲートサービスで予約設定できるのは、現在ログインしているユーザーのみです。

### ドット・ゲートサービスを起動する

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「写真」-「ネットワークで楽しむ」-「ドット・ゲートサービス」-「起動する」をクリックすると、ドット・ゲートサービスが起動します。



### パソコンの設定を行う

パソコンをドット・ゲートサービスが利用できるように設定します。詳しくは、「ドット・ゲートサービス設定ツール」をご覧ください。



### ドット・ゲートサービスが利用できる状態にして外出する

サービスを利用するには、ドット・ゲートサービスが利用できる状態にしておく必要があります。

### 外出先から自宅のパソコンにドット・ゲートサービスを利用してアクセスする

携帯電話やパソコンを使って、外出先から自宅のパソコンにドット・ゲートサービスを利用してアクセスします。「TV録画予約」を選択して、録画予約を行います。



### 設定した時刻になると…

予約した時間になると、予約内容のとおりパソコンが番組を録画します。



P A R T

# 6

## 便利な機能

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

# リモコンでテレビを見る

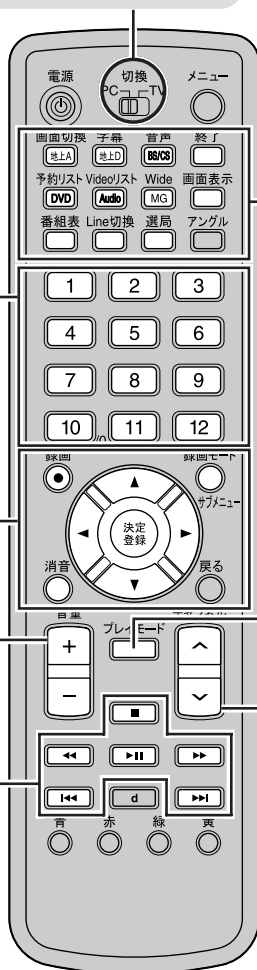
このパソコンに添付されているリモコンを使って、SmartVisionの操作ができます。

## テレビを見るときに使用するボタン



**チェック**

SmartVisionをリモコンで操作するときは、あらかじめ【モード切換】スイッチを「PC」にあわせておいてください。



**【チャンネル/番号】ボタン**  
チャンネルを切り換えます

### 【録画】ボタン

録画を開始します

### 【録画モード】ボタン

録画モードを切り換えます

### 【決定登録】ボタン

矢印キー【ボタン】で選んだ内容を選択／実行します

### 【矢印キー(▲▼◀▶)】ボタン

下左右を操作してメニューやアイコンを選びます

### 【音量調節】ボタン

### 【■】ボタン

再生や録画を停止します

### 【◀◀】ボタン

巻き戻しをします

### 【▶▶】ボタン

再生／一時停止をします

### 【▶】ボタン

早送りをします

### 【▶▶】ボタン、【◀◀】ボタン

モードによって機能が変化します。詳しくは「SmartVisionでのリモコン操作」(p.128)をご覧ください

### 【画面切換】ボタン

フルスクリーン表示と通常表示を切り換えます

### 【字幕】ボタン

字幕放送を表示します

### 【音声】ボタン

音声多重放送の音声を切り換えます

### 【終了】ボタン

SmartVisionを終了します

### 【予約リスト】ボタン

予約リストを表示します

### 【Videoリスト】ボタン

Videoリストを表示します

### 【Wide】ボタン

フルスクリーン表示時の表示方式を切り換えます(ワイド液晶ディスプレイの場合のみ)

### 【画面表示】ボタン

画面にチャンネル番号などを表示します

### 【番組表】ボタン

番組表を表示します

### 【選局】ボタン

ソース(TV/Video/外部入力)を切り換えます

### 【プレイモード】ボタン

タイムシフトモード/ライブモードを切り換えます

### 【チャンネル切換】ボタン

チャンネルを切り換えます

## リモコンの準備をする

リモコンを使うには、あらかじめ次の準備が必要です。

・リモコンに乾電池をセットする

・パソコンにリモコン用受信ユニットを接続する

付録の「リモコンを使いこなそう」(p.227)をご覧ください。

## SmartVisionを起動／終了する

リモコンを使って、離れたところからSmartVisionの起動や終了ができます。

### SmartVisionを起動する

- 1 リモコンの【モード切換】スイッチを「PC」にあわせる



- 2 リモコンの【地上A】ボタンを押す

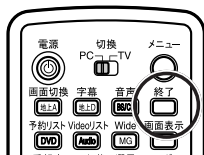
SmartVisionが起動します。



### SmartVisionを終了する

- 1 リモコンの【終了】ボタンを押す

SmartVisionが終了します



## SmartVisionでのリモコン操作

SmartVision起動時には、リモコンで次のような操作を行うことができます。

### ◎視聴時の操作

機能	リモコンでの操作
チャンネルの切換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【チャンネル／番号】ボタン（【1】～【12】）でチャンネル番号を押す</li> <li>・【チャンネル切換】ボタン（↔）を押してチャンネルを切り換える</li> <li>・【選局】ボタンを押してから【チャンネル／番号】ボタン（【1】～【10】）でチャンネル番号を入力する</li> </ul>
音量の調節※ <sup>1</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【音量調節】ボタン（+）を押して音量を調節する</li> <li>・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が入るようになる</li> </ul>
ソース切換（TV／Video／外部入力）	【Line 切換】ボタンを押す
番組表表示／非表示※ <sup>2</sup>	【番組表】ボタンを押す
Video リスト表示／非表示※ <sup>2</sup>	【Video リスト】ボタンを押す
予約リスト表示／非表示※ <sup>2</sup>	【予約リスト】ボタンを押す
オンスクリーンディスプレイ表示／非表示	【画面表示】ボタンを押すと画面にチャンネル番号などが表示される
録画開始	【録画】ボタンを押す
録画モードの設定切換（高画質／標準画質／長時間／ユーザー設定）※ <sup>3</sup>	【録画モード】ボタンを押す
タイムシフト／ライブ切換	【プレイモード】ボタンを押す
フルスクリーンと前モード（スリム／ノーマル／アドバンス）の切換	【画面切換】ボタンを押す
フルスクリーン表示時のスクリーン表示方式切換	【Wide】ボタンを押す（ワイド液晶ディスプレイのモデルのみ）
文字放送の字幕表示／非表示	【字幕】ボタンを押す※ <sup>4</sup>
音声多重放送の音声の切換	【音声】ボタンを押す

※<sup>1</sup>：【音量調節】ボタンは、Windows の「ボリュームコントロール」と連動しています。SmartVision に表示される VOL は、変化しません。

※<sup>2</sup>：スリムモードおよびスリムモードからフルスクリーンモードに切り換えた場合は、番組表／Video リスト／予約リストを表示することができません。

※<sup>3</sup>：録画中は使用できません。タイムシフトモード中に画質を切り換えることができます。

※<sup>4</sup>：タイムシフトモード中は字幕表示できません。



## ◎タイムシフトモード／録画中／録画番組再生中の操作

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	◀◀を押す 【矢印キー】 ボタンの◀を押す 3・10・50倍速まで速さが変わります。
早送り	▶▶を押す 【矢印キー】 ボタンの▶を押す 3・10・50倍速まで速さが変わります。
再生／一時停止* <sup>1</sup>	▶▶▶を押す
停止	■を押す
15秒スキップ* <sup>2</sup>	◀◀▶▶ を押す

※ 1：録画番組の再生は、【Video リスト】 ボタンを押し【矢印キー】 ボタンの▲▼で選択して【決定登録】 ボタンで指定できます。

※ 2：アドバンスモード画面の「番組情報」、「簡易編集」を選択している場合またはノーマルモード画面の場合に操作できます。番組表を表示している場合は操作できません。

## ◎番組表表示中の操作

機能	リモコンでの操作
番組表の日付変更	◀◀▶▶ を押す

## ◎アドバンスモード画面表示中の操作

機能	リモコンでの操作
ブックマークへジャンプ*	◀◀▶▶ を押す

※ :「シーン」を選択している場合のみ操作できます。番組表を表示している場合は、操作できません。

# 映像を編集する

## 簡易編集機能を使う

SmartVisionIには、再生中の番組のシーンを切り抜いたり、つなげたりする簡易編集機能があります。編集したデータは、一つの番組として保存できます。

録画した番組を再生すると、アドバンスモード画面に「簡易編集」タブが表示されます。

### チェック

- ・ 複数の番組にまたがった編集はできません。
- ・ 編集したシーンの先頭は、タイミングによって少しずれることがあります。
- ・ 追加シーンは最大30個まで登録できます。

### 参照

- ・ 簡易編集機能について→「SmartVision オンラインヘルプ」の「使ってみよう(導入編)」-「SmartVisionで編集しよう!」-「いらないシーンは切り取って欲しいとこだけ残そう」
- ・ 簡易編集の操作方法について→「SmartVision オンラインヘルプ」の「ボタンと使い方」-「アドバンスモード」-「簡易編集」

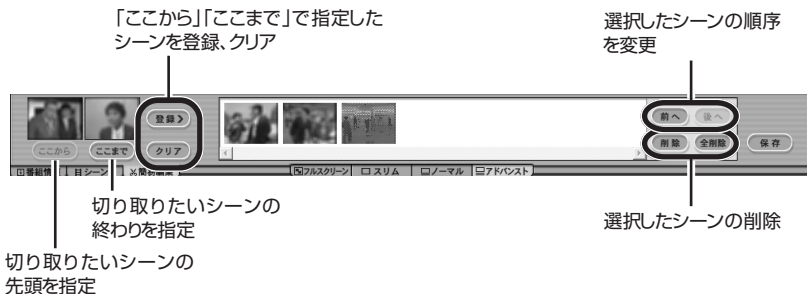
## 1 編集したい番組を再生する

### 参照

番組を再生するには→PART4の「VIDEOリストから選んで再生する」(p.102)

## 2 アドバンスモード画面の「簡易編集」タブをクリックする

## 3 編集する



#### 4 編集が終わったら、**保存**をクリックする

インデックスに登録したシーンがつながって、ひとつの番組として「編集フォルダ」に保存されます。



購入時の状態では、「編集フォルダ」に保存されたデータは「C:¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥SV Video¥SVEdit」に保存されます。

### 録画した番組のデータをコピーする

エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを他のフォルダにコピーできます。

データを編集する前に元のデータを保存したいときなどに便利です。

#### 1 SmartVisionを起動する(p.38)

#### 2 (VIDEO リスト)をクリックする

録画した番組の一覧が表示されます。

#### 3 保存したい番組をクリックする

#### 4 **エクスポート** (エクスポート)をクリックする

「エクスポート」の画面が表示されます。

#### 5 「録画番組のコピー」をクリックする



次の画面が表示されます。



#### ◆メモ

...をクリックすると、データの保存先をあらかじめ設定しておくことができます。

特に指定がない場合は「C:\Documents and Settings\All Users\共有ドキュメント(Documents)\SV Video\SVExport」に保存されます。

### 6 「出力モード」を設定する

コピーした録画番組を再生するパソコンでSmartVisionのバージョンが異なるときや、容量の大きなMPEGファイルを分割したいときなどには、ここで指定します。

### 7 「実行」をクリックする

エクスポートが完了すると「エクスポートが終了しました。」と表示されます。



### 8 「OK」をクリックする

これで番組データのコピーは終了です。

## 録画した番組のデータを分割する


エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを分割して保存できるので、CD-Rに保存するときに便利です。

CD-Rにデータとして保存するときは、RecordNow DXなどをお使いください。

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (VIDEOリスト)をクリックする  
録画した番組の一覧が表示されます。
- 3 保存したい番組をクリックする
- 4  (エクスポート)をクリックする  
「エクスポート」の画面が表示されます。
- 5 「MPEGファイルの分割／変換」をクリックする  
次の画面が表示されます。







### メモ

 をクリックすると、データの保存先をあらかじめ設定しておくことができます。

特に指定がない場合は「C:¥Documents and Settings¥All Users¥共有ドキュメント(Documents)¥SV Video¥SVExport」に保存されます。

### 6 「出力モード」を設定する

「元データの映像フォーマット(MPEG1/MPEG2)で出力する」の左の  をクリックして  にしたあと、「分割サイズを指定する」の左の  をクリックして  にし、分割サイズを指定してください。



「WMVフォーマットへ変換する」、「拡張設定」については、SmartVisionのオンラインヘルプをご覧ください。

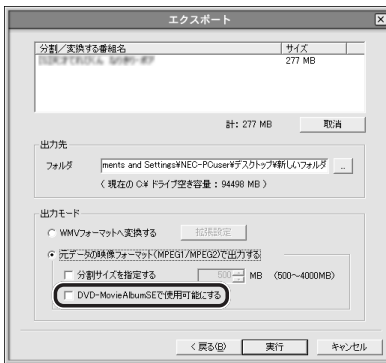
## 7 「実行」をクリックする

エクスポートが完了すると「エクスポートが終了しました。」と表示されます。

## 8 「OK」をクリックする

### DVD-RAMに保存する(DVD-MovieAlbum添付モデルのみ)

DVD-RAMに録画データを保存するには、DVD-MovieAlbumを使います。DVD-RAMに保存するデータは、あらかじめSmartVisionで録画したデータを、エクスポート機能を使って「DVD-MovieAlbumSEで使用可能にする」設定で保存しておく必要があります。



DVD-MovieAlbumがインストールされていない状態や添付されていないモデルでは、「DVD-MovieAlbumSEで使用可能にする」は表示されません。



エクスポート機能について→「録画した番組のデータを分割する」(p.133)

DVD-MovieAlbumで保存できるのは、次の画質で録画した番組をエクスポートしたデータです。


- ・ 標準画質
- ・ 高画質
- ・ ユーザ設定
  - MPEG2 (CBR) ビットレート2Mbps~8Mbps
  - MPEG2 (VBR) ビットレート1.2Mbps~4Mbps

DVD-MovieAlbumに録画データを取り込む手順は次の通りです。

- 1 録画データを保存するDVD-RAMディスクをCD/DVDドライブにセットする
- 2 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「DVDを楽しむ」-「ビデオ映像をDVD-RAMに書き込む」-「DVD-MovieAlbumSE」アイコン-「起動する」をクリックする  
DVD-MovieAlbumが起動します。

### チェック

DVD-MovieAlbumを使用するときには、必ず映像を表示する他のソフト(SmartVision・WinDVDなど)を終了させてから起動させてください。同時に使用することはできません。

- 3  「補助機能」をクリックし、「ファイルからの画像取り込み」をクリックする
- 4 「映像選択」をクリックする  
「VRWriter映像の選択」が表示されます。
- 5 保存したいファイルを選択して、「開く」をクリックする  
エクスポート機能で保存したデータは購入時の設定では「C:¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥SV Video¥SVExport」に保存されています。
- 6 「開始」をクリックする  
「よろしいですか?」と表示されます。
- 7 「はい」をクリックする  
しばらくすると「書き込みが完了しました」と表示されます。

## 8 「OK」をクリックする



保存したい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】キーを押しながら番組をクリックすると選択できます。

## 9 「閉じる」をクリックする

これで、DVD-RAMに録画データが取り込まれました。

DVD-MovieAlbumの使い方について詳しくは、DVD-MovieAlbumのオンラインマニュアルをご覧ください。

### CD-R/RWやDVD-R/RW、DVD+R/RWに保存する

録画したテレビ番組は、CD-R/RWやDVD-R/RW、DVD+R/RWに保存しておくこともできます。

CD-R/RWやDVD-R/RW、DVD+Rに保存する方法については次ページの「DVD-Video、VideoCDを作成する」をご覧ください。



# DVD-Video、VideoCDを作成する

SmartVisionで録画した番組データからいらぬ部分をカットして、DVD-R/RW、DVD+RにDVD-Videoとして、またはCD-R/RWにVideoCDとして保存する方法を説明します。



## メモ

DVD+RWには、DVD+VR形式として保存することができます。

## チェック

- ・ DVD-R/RW、DVD+R/RWに保存できるのは、DVD-R/RW、DVD+R/RWへの書き込みに対応したドライブを搭載しているモデルの場合だけです。
- ・ CD-R/RW with DVD-ROMモデルの場合、録画したテレビ番組はVideoCDに変換されます。
- ・ 「高画質」「標準画質」「長時間」以外の画質で録画した番組はDVD MovieWriterでDVD形式のデータに変換するときに時間がかかる場合があります。

## DVD MovieWriterに映像を取り込む

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2  (VIDEOリスト)をクリックする  
録画した番組の一覧が表示されます。
- 3 保存したい番組をクリックする
- 4  をクリックする

## チェック

保存したい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】キーを押しながら番組をクリックすると選択できます。

## 5 「DVDメニューつき書き込み」をクリックする

DVD MovieWriterが起動し、「メニュー作成」画面が表示されます。



メモ

「DVD直接書き込み」をクリックすると、タイトルメニュー作成などを省いて、簡単にDVD-R/RW、DVD+R/RWに保存することができます

## 映像を編集する

映像のいらぬ部分をカットしたり、映像に効果や文字、音声を追加します。また、完成したDVDやCDを再生したときに表示されるメニュー画面を作成します。

編集を行わずにメニューを作ってDVDやCDを作成する場合は、手順4に進んでください。

### 1 「戻る」をクリックする

「メディアを追加/編集」画面が表示されます。



「戻る」をクリックする

### 2 編集する



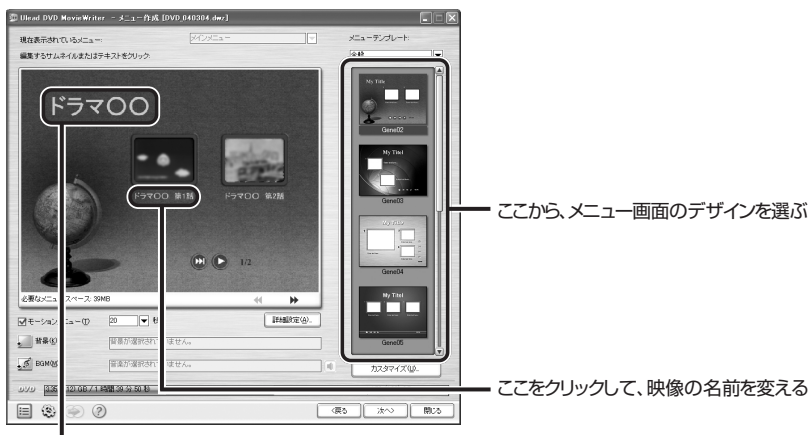
映像のいらぬ部分をカットする

映像に効果や文字、音声を追加する

映像にチャプターをつける

### 3 編集が終わったら、「次へ」をクリックする

## 4 メニューを作る



ここをクリックして、作成するDVDのタイトルを変える

### チェック

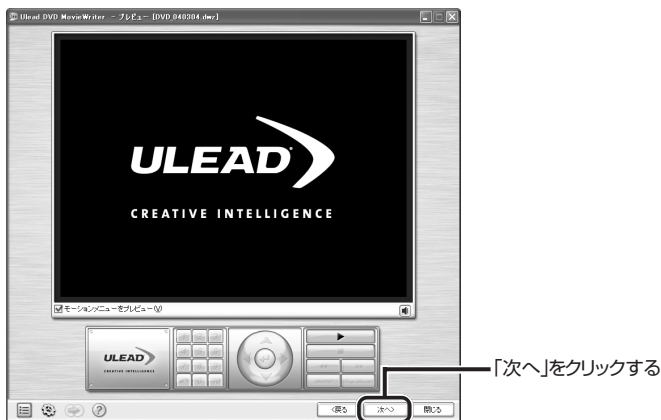
- ・「メニューテンプレート」の下の▼をクリックしてジャンルを選ぶと、さらにたくさんのデザインから選べます。
- ・「戻る」をクリックすると、手順1の画面に戻ります。

## 5 メニューの作成が完了したら、「次へ」をクリックする

「プレビュー」画面が表示されます。

## 6 をクリックして作成するDVDのチェックをして、問題がなければ「次へ」をクリックする

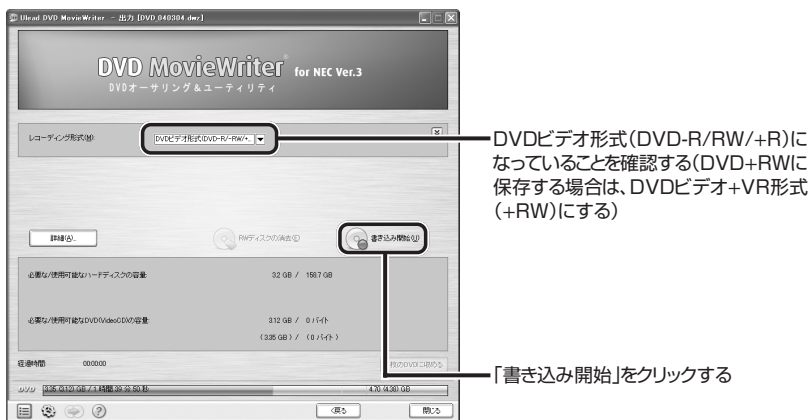
「出力」画面が表示されます。



## DVD-VideoやVideoCDとして保存する

完成したデータをDVDやCDに保存します。

- 1 何も記録されていないDVD-R/RW(またはCD-R/RW、DVD+R)メディアをCD/DVDドライブに入れる
- 2 レコーディング形式を確認し、「書き込み開始」をクリックする



作成が始まります。

あとは画面の指示にしたがってDVD-VideoやVideoCDを作成してください。

### チェック

- ・ 書き込みに失敗したCD-RやDVD-R、DVD+Rは、再生できなくなります。書き損じによるCD-RやDVD-R、DVD+Rの保証はできませんのでご注意ください。
- ・ DVD-Videoを作成するときに、「必要な/使用可能なDVD (VideoCD)の容量」が4.7GBを超えているときは、「1枚のDVDに収める」をクリックすると、1枚のDVDに保存できるように映像が自動変換されます。その後、「書き込み開始」をクリックしてください。ただし、映像の画質や時間によっては、1枚のDVDに収めることができない場合があります。その場合は、書き込む番組数を少なくするか、編集機能で映像をカットして複数のDVDに分けて作成するようにしてください。

## ● DVD MovieWriterでDVD形式のビデオデータを扱うときの注意

### チェック

- ・ DVD-R/RW、DVD+R/RWに保存できるのは、DVD-R/RW、DVD+R/RWへの書き込みに対応したドライブを搭載しているモデルの場合だけです。
- ・ 作成したDVD-Video、VideoCDを再生する前にDVD MovieWriterを終了してください。

DVD MovieWriterでDVD形式のビデオデータを扱うときは、次のことを注意してください。

- ・ DVD-R/RW、DVD+R/RWに保存できる映像は、画質(ビットレート)により、記録できる時間は短くなる場合があります。
- ・ デジタルビデオカメラからキャプチャ時に、オーディオの設定でLPCM(リニアPCM)を選択した場合、元のMPEG2ファイルよりも約20%程度容量が増加することがあります。
- ・ DVD-R/RW、DVD+R/RWにビデオを保存すると、空き容量が残っていてもそのディスクには追加保存できません。
- ・ DVD-R/RW、DVD+R/RWに保存したビデオは、家庭用DVDプレーヤやDVD-ROMドライブ搭載のパソコンで再生できますが、一部のDVDプレーヤ、DVD-ROMドライブでは再生できないことがあります。また、ディスクやプレーヤの状態により再生できないことがあります。
- ・ ディスクの状態(記録メディアの特性、キズ、汚れなど)や、ドライブの状態等によっては、正常に書き込みできない場合があります。

## ● DVD MovieWriterでVideoCDとして保存するときの注意

DVD MovieWriterでVideoCDとして保存するときは、次のことを注意してください。

- ・ CD-R/RWに保存できる映像は、約60分程度です。保存する内容により、記録できる時間は短くなる場合があります。
- ・ CD-R/RWにビデオを保存すると、空き容量が残っていてもそのディスクには追加保存できません。
- ・ CD-R/RWに保存した場合、一部の家庭用DVD/VideoCDプレーヤでは再生できないことがあります。

# ビデオデッキやアナログビデオカメラを接続する

ここでは、ビデオデッキやアナログビデオカメラなどの外部機器と接続したり、外部機器の映像を録画する方法について説明します。

## チェック

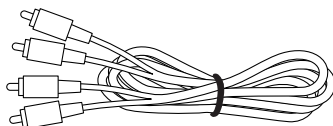
コピー防止信号が含まれている映像を視聴したり録画することはできません。コピー防止信号が検出された場合、スクリーンガードに切り換わります。

## 用意するもの

AirTVに接続する機器によって必要なものが異なります。市販のS映像用ケーブル（または映像用ケーブル）と市販の音声用ケーブル（ステレオピンプラグ-ピンプラグなど）を使って接続します。



S映像用ケーブル  
(または映像用ケーブル)



音声用ケーブル

### ● S映像出力端子のない外部機器につなぎたいときは

市販の映像用ケーブルを使って、AirTVのコンポジット映像入力端子と外部機器の映像出力端子を接続します。

AirTVのコンポジット  
映像入力端子へ



外部機器の  
映像出力端子へ

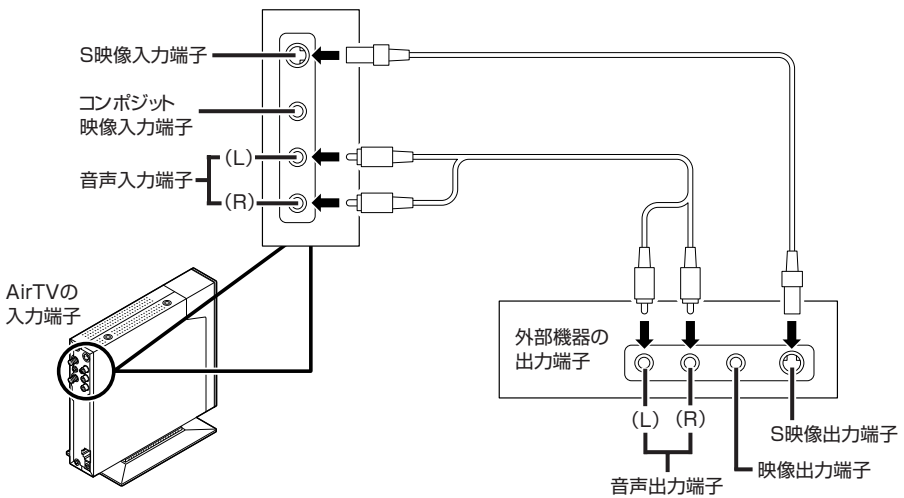
## 接続する

AirTVとビデオデッキなどの外部機器を接続します。

### AirTVとビデオデッキやアナログビデオカメラを接続する

AirTVの入力端子と外部機器の出力端子を接続して、外部機器の映像をSmartVisionで録画します。SmartVisionの映像を外部機器に録画することはできません。

外部機器の接続について詳しくは、各機器に添付のマニュアルをご覧ください。



## ビデオの映像をSmartVisionで録画する

ここでは例として、ビデオデッキの映像をSmartVisionで録画する方法を説明します。

### チェック

コピー防止信号が入っている外部入力(ビデオ)からの映像を視聴および録画することはできません。

コピー防止信号が検出された場合、録画やタイムシフトを中止し、自動的にスクリーンガードに切り換わります。

### 1 SmartVisionを起動して、「TV」タブをクリックする



### 2 **CH** をクリックする

チャンネル一覧が表示されます。

### 3 「Line1」をクリックする

録画したデータを後で編集する場合は、録画する画質の確認が必要です。設定ウィンドウの「録画/再生/予約」-「録画/タイムシフト」タブで画質を選択してください。

### 4 ビデオデッキで、ビデオを再生する

ビデオの映像がパソコンに表示されます。

### 5 (録画) をクリックする

ビデオの録画が始まります。



## 6 録画を終了するときは (停止)をクリックする

ビデオの映像を録画するときも、テレビと同じようにタイムシフト機能が使えます。ここで録画したデータは、SmartVisionで録画した番組と同じように編集できます。録画したデータの編集方法については、「DVD-Video、VideoCDを作成する」(p.137)で確認してください。

### メモ

ビデオデッキなどの外部機器から録画してDVD等に出力したとき、画面下に画像の乱れが発生することがあります。これは、ビデオデッキのスイッチングノイズによるものです。SmartVisionやご家庭のDVDで再生する場合は、問題ありません。

## メディアガレージ 統合AVソフト(MediaGarage)で視聴・録画する

SmartVisionのほかにも、このパソコンでは「MediaGarage」というソフトでテレビを見たり録画予約、録画した番組の視聴などができます。

MediaGarageでは、リモコンを使って離れたところから操作を行うことができます。また、MediaGarageではテレビやビデオなどの映像の他にも、パソコンやホームネットワーク上の写真・音楽を、マウスやリモコンでメニューから手軽に操作し楽しむことができます。MediaGarageの使い方について詳しくは、MediaGarageのオンラインヘルプをご覧ください。

### チェック

- ・ 著作権保護のあるフォーマットでは、MediaGarageで再生することはできません。
- ・ 「MediaGarage」でテレビを見るには、あらかじめSmartVisionの設定などが終了している必要があります。まずはSmartVisionでテレビ視聴・録画予約などができるようにしてください。
- ・ MediaGrageでホームネットワーク上のコンテンツを楽しむためには、「PART7 ネットワークでテレビを見る」(p.163)をご覧ください。パートナPCとゲストPCの設定を行ってください。

## リモコンの準備をする

リモコンを使うには、あらかじめ次の準備が必要です。

- ・ リモコンに乾電池をセットする
  - ・ パソコンにリモコン用受信ユニットを接続する
- 付録の「リモコンを使いこなそう」(p.227)をご覧ください。リモコンを使う準備を行ってください。

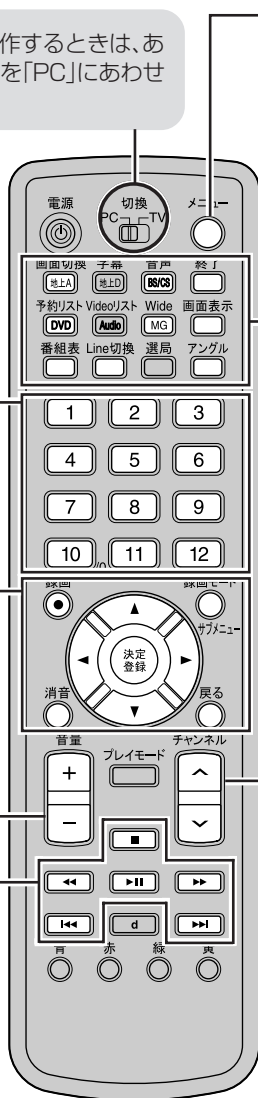
マウスを使ってMediaGarageを操作することもできます。詳しくはMediaGarageのヘルプをご覧ください。

## MediaGarageで使用するボタン

ここでは、MediaGarageで使用するリモコンの主なボタンを紹介します。

### チェック

MediaGarageをリモコンで操作するときは、あらかじめ【モード切換】スイッチを「PC」にあわせておいてください。



**【チャンネル／番号】ボタン**  
チャンネルを切り換えます

**【決定登録】ボタン**  
【矢印キー】ボタンで選んだ内容を選択／実行します

**【矢印キー(▲▼◀▶)】ボタン**  
上下左右を操作してメニューやアイコンを選びます

**【録画】ボタン**  
録画を開始します

**【サブメニュー】ボタン**  
ポップアップメニューを表示します

**【消音】ボタン**  
消音(ミュート)します

**【戻る】ボタン**  
ひとつ前の画面に戻ります

**【音量調節】ボタン**  
音量を上げたり下げたりします

**【■】ボタン**  
再生や録画を停止します

**【◀◀】ボタン**  
巻き戻しをします

**【▶▶】ボタン**  
再生／一時停止をします

**【▶▶▶】ボタン**  
早送りをします

**【▶▶▶▶】ボタン**  
選択画面：前のページを表示します  
再生時：前方にジャンプします

**【▶▶▶▶▶】ボタン**  
選択画面：次のページを表示します  
再生時：後方にジャンプします

**【メニュー】ボタン**  
メインメニューに戻ります

**【MG】ボタン**  
MediaGarageを起動します

**【終了】ボタン**  
MediaGarageを終了します  
**【画面切換】ボタン**  
フルスクリーン表示と通常表示を切り換えます

**【音声】ボタン**  
音声多重放送の音声を切り換えます

**【予約リスト】ボタン**  
電子番組表表示で予約リストを表示します

**【画面表示】ボタン**  
番組の詳細情報を表示

**【番組表】ボタン**  
番組リストをジャンル別／チャンネル別に切り換えます

**【Line切換】ボタン**  
ソース(TV／外部入力)を切り換えます

**【アングル】ボタン**  
一覧やリストの並び替えを行います

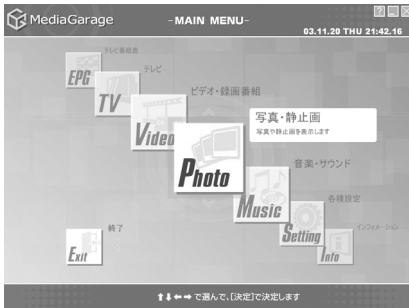
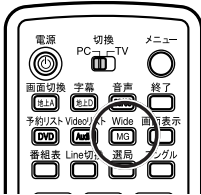
**【チャンネル切換】ボタン**  
チャンネルを切り換えます

## MediaGarageを起動／終了する

リモコンを使って、MediaGarageを起動したり終了したりします。

### ● MediaGarageを起動する

- 1 リモコンの【MG】ボタンを押す  
MediaGarageが起動します。

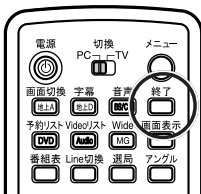


### ● チェック

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「テレビを見る・録画予約する」-「MediaGarage」アイコン-「起動する」をクリックしてもMediaGarageを起動できます。

### ● MediaGarageを終了する

- 1 リモコンの【終了】ボタンを押す  
MediaGarageが終了します。



## MediaGarageでテレビを見る

- 1 リモコンの【MG】ボタンを押す  
MediaGarageが起動します。
- 2 リモコンの【矢印キー】ボタンで「TV」を選んで【決定登録】ボタンを押す  
テレビ画面が表示されます。

### 番組名からチャンネルを選ぶ

今放送中の番組を、番組名から選んで見ることができます。

- 1 【サブメニュー】ボタンを押す
- 2 【矢印キー】ボタンで「放送中番組リスト」を選んで、【決定登録】ボタンを押す  
「放送中番組リスト」が表示されます。



- 3 【矢印キー】ボタンで見たい番組を選んで【決定登録】ボタンを押す



番組が表示されます。

## 「TV」のリモコン操作一覧

「TV」を選択しているときは、リモコンで以下の操作ができます。

### ●タイムシフト再生時の操作(TV機能)



機能	リモコンでの操作
早送り	▶▶を押す(3倍速) 再度▶▶を押すと10→50→3倍速の順に速さが変わる
巻き戻し	◀◀を押す(3倍速) 再度◀◀を押すと10→50→3倍速の順に速さが変わる
最新位置にジャンプ	▶▶を押す
最古位置にジャンプ	◀◀を押す
再生/一時停止	▶  を押す
放送中の番組詳細情報を表示	【画面表示】ボタンを押す
チャンネルの切換	・【チャンネル/番号】ボタン([1]~[12])でチャンネル番号を押す ・【チャンネル切換】ボタン(↔)を押してチャンネルを切り換える
音量の調節*	・【音量調節】(+/-)ボタンを押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声聞こえるようになる
ソース(TV/外部入力)切換	【Line切換】ボタンを押す
録画開始	【録画】ボタンを押す
録画停止	■を押す
フルスクリーン表示と通常表示の切換	【画面切換】ボタンを押す
音声多重放送の音声の切換	【音声】ボタンを押す
ポップアップメニュー表示 (放送中番組リスト/放送中番組詳細/画面切り換え)	【サブメニュー】ボタンを押す
メインメニューに戻る	・【メニュー】ボタンを押す ・【戻る】ボタンを押す

\*:【音量調節】ボタンは、Windowsのボリュームコントロールと連動しています。

## ●放送中番組リスト表示時の操作(TV機能)



機能	リモコンでの操作
リストの選択	【矢印キー】 ボタンの▲ ▼を押す
次のページを表示	▶▶を押す
前のページを表示	◀◀を押す
番組リストのソート	【アングル】 ボタンを押す
番組の詳細情報を表示	リストから番組を選択し、【画面表示】ボタンを押す
チャンネルの切換	リストから番組を選択し、【決定登録】ボタンを押す
タイムシフト再生に戻る	【戻る】 ボタンを押す
メインメニューに戻る	【メニュー】 ボタンを押す

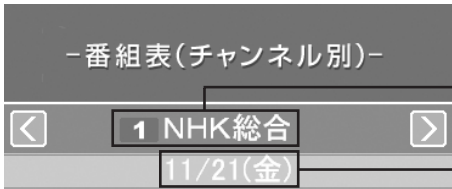
## ●放送中番組の詳細情報表示中の操作(TV機能)



機能	リモコンでの操作
元の画面に戻る	【戻る】 ボタンを押す
メインメニューに戻る	【メニュー】 ボタンを押す

## 録画予約をする

- 1 リモコンの【MG】ボタンを押す  
MediaGarageが起動します。
- 2 【矢印キー】ボタンで【EPG】を選んで、【決定登録】ボタンを押す  
「番組表」画面が表示されます。
- 3 「番組表」画面で①～②の順に設定する



① 【矢印キー】ボタンの◀▶を押して録画したいチャンネルを選ぶ

② [◀▶]ボタン、[▶▶]ボタンを押して録画したい日付を選ぶ

- 4 【矢印キー】ボタンの▲▼を押して録画したい番組を選ぶ





- 5 **【決定登録】**ボタンを押す  
「予約設定」画面が表示されます。



- 6 予約内容を確認して、**【決定登録】**ボタンを押す  
確認の画面が表示されます。



メモ

録画する画質を変更したり、毎週同じ番組を録画したりしたいときは、**【画面切換】**ボタンを押して表示される「予約詳細設定」画面で設定します。

- 7 **【矢印キー】**ボタンで「OK」を選んで**【決定登録】**ボタンを押す  
「予約登録に成功しました」と表示されます。

- 8 **【決定登録】**ボタンを押す  
番組表画面に戻ります。

これで録画予約は終了です。

## 「EPG」のリモコン操作一覧

「EPG」を選択しているときは、リモコンで以下の操作ができます。

### ●番組表表示中の操作(EPG機能)



機能	リモコンでの操作
リストをジャンル別/チャンネル別に切 換	【番組表】ボタンを押す
リストの選択	【矢印キー】ボタンの▲▼を押す
対象ジャンル/チャンネルを左右に移動	【矢印キー】ボタンの◀▶を押す
番組表の日付変更	◀◀▶▶を押す
番組リストのソート	【アングル】ボタンを押す
番組の詳細情報を表示	リストから番組を選択し、【画面表示】ボ タンを押す
予約リスト表示	【予約リスト】ボタンを押す
予約設定	リストから番組を選択し、【決定登録】ボ タンを押す
メインメニューに戻る	・【メニュー】ボタンを押す ・【戻る】ボタンを押す

## ●予約リスト表示中の操作(EPG機能)



機能	リモコンでの操作
次のページを表示	▶▶を押す
前のページを表示	◀◀を押す
番組リストのソート	【アングル】ボタンを押す
予約結果リスト／予約リストの表示切替	【矢印キー】ボタンの◀▶を押す
予約詳細設定	【矢印キー】ボタンの▲▼を押して番組を選択し、【決定登録】ボタンを押す
ポップアップメニュー表示 (新規予約／予約の変更／予約の取り消し)	【サブメニュー】ボタンを押す
番組表に戻る	【戻る】ボタンを押す
メインメニューに戻る	【メニュー】ボタンを押す

## ●予約設定中の操作(EPG機能)



機能	リモコンでの操作
予約の実行	【決定登録】ボタンを押す
EPG コラム情報／番組タイトルの表示切替*	【画面表示】ボタンを押す
予約詳細設定	【画面切替】ボタンを押す
番組表に戻る	【戻る】ボタンを押す
メインメニューに戻る	【メニュー】ボタンを押す

※：EPG コラム情報がある場合のみ表示されます。

## ●予約詳細設定中の操作(EPG機能)



機能	リモコンでの操作
項目間の移動と選択	【矢印キー】ボタンの▲▼を押して項目を移動し、【決定登録】ボタンを押す
項目内の移動と選択	【矢印キー】ボタンの▲▼◀▶を押して項目を選択し、【決定登録】ボタンを押す
予約設定に戻る	【戻る】ボタンを押す
メインメニューに戻る	【メニュー】ボタンを押す

## 録画した番組を再生する

- 1 【MG】ボタンを押す  
MediaGarageが起動します。
- 2 【矢印キー】ボタンで「VIDEO」を選んで、【決定登録】ボタンを押す  
ビデオの一覧が表示されます。

### 3 【矢印キー】ボタンで再生したいコンテンツを選んで、【決定登録】ボタンを押す



再生が始まります。



メモ

MediaGarageでは、SmartVisionで録画した番組の他に、SmartHobbyのコンテンツも見ることができます。SmartHobbyのコンテンツを見るには、SmartHobbyでの設定が必要です。詳しくはSmartHobbyのオンラインヘルプをご覧ください。

## 「VIDEO」のリモコン操作一覧

「VIDEO」を選択しているときは、リモコンで以下の操作ができます。

### ●VIDEOリスト表示中の操作(Video機能)



機能	リモコンでの操作
ジャンルを左右に移動	【矢印キー】 ボタンの◀▶を押す
次のページを表示	▶▶を押す
前のページを表示	◀◀を押す
VIDEO リストのソート	【アングル】 ボタンを押す
ビデオを再生する	【矢印キー】 ボタンの▲▼を押して番組を選択し、【決定登録】 ボタンを押す
メインメニューに戻る	・【メニュー】 ボタンを押す ・【戻る】 ボタンを押す

## ●ビデオ再生中の操作(Video機能)



機能	リモコンでの操作
再生を停止する。	■を押す
早送り※ <sup>1</sup>	▶▶を押す(3倍速) 再度▶▶を押すと10→50→3倍速の順に速さが変わる
巻き戻し※ <sup>1</sup>	◀◀を押す(3倍速) 再度◀◀を押すと10→50→3倍速の順に速さが変わる
再生/一時停止	▶  を押す
再生位置を前のシーンに移動する※ <sup>1</sup>	◀◀を押す
再生位置を次のシーンに移動する※ <sup>1</sup>	▶▶ を押す
番組情報の表示/非表示の切換	【画面切換】ボタンを押す
音量の調節※ <sup>2</sup>	・【音量調節】(+/-)ボタンを押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声がかえるようになる
音声多重放送の音声の切換	【音声】ボタンを押す
ポップアップメニュー表示 (VIDEOリスト/画面切り換え/シーンジャンプ※ <sup>3</sup> )	【サブメニュー】ボタンを押す
VIDEO リストに戻る	【戻る】ボタンを押す
メインメニューに戻る	【メニュー】ボタンを押す

※<sup>1</sup> : SmartVision や AX シリーズで録画した番組を再生している場合のみ操作できます。

※<sup>2</sup> : 【音量調節】ボタンは、Windows のボリュームコントロールと連動しています。

※<sup>3</sup> : SmartVision で録画した番組を再生している場合のみ操作できます。

## ●シーンジャンプ画面表示中の操作(Video機能)※



機能	リモコンでの操作
指定したシーンから再生	【矢印キー】 ボタンの◀▶を押してシーンを選択し、【決定登録】 ボタンを押す
ポップアップメニュー表示 (VIDEO リスト/シーンジャンプ中止)	【サブメニュー】 ボタンを押す

※ AX 録画番組では、シーンジャンプできません。

## ホームネットワークに接続した他のパソコンからテレビを見る

ホームネットワークを通じて他のパソコン(ゲストPC)でテレビ機能を使うには、あらかじめ次の2つを行っておいください。

- ・ ゲストPCとパートナーPCの設定
- ・ ゲストPCへの「MediaGarage」のインストールと設定



- ・ ゲストPCとパートナーPCの設定→「PART7 ネットワークでテレビを見る」(p.163)
- ・ 「MediaGarage」のインストールと設定について→「MediaGarage」のオンラインヘルプ

ゲストPCからは、次の操作ができます。

- ・ パートナーPCで録画した番組の再生
- ・ タイムシフトモードの番組の視聴

操作方法について詳しくは、MediaGarageのオンラインヘルプをご覧ください。



# 地上アナログデータ放送とは

ふだん見慣れているテレビ放送は、テレビ放送局が電波を利用して映像と音声を送信していますが、この電波には、まだいくらかの情報をのせることができる電波のすきまのようなものが残っています。そのすきまに文字や画像の情報をのせて、テレビ放送と一緒に電波で送信するのが「地上アナログデータ放送」です。このパソコンでは、地上アナログデータ放送を受信できます。

また、インターネットが利用できる状況であれば、受信した地上アナログデータ放送から、そのままインターネット上の関連ホームページを表示させることもできます。放送内容は、テレビ局によって異なります。放送される番組などについては、各テレビ局にお問い合わせください。

## チェック

- ・「地上アナログテレビ放送以外のテレビ放送(ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス)」では、地上アナログデータ放送の対応を行っていない場合があります。受信できないことや、ソフトが正常に動作しなくなることがあります。ケーブルテレビをご利用の場合は、ADAMS放送を受信できるかどうか、ご利用のケーブルテレビ会社にご確認ください。
- ・複数の放送局を同時に受信することはできません。

## ADAMS放送について

ADAMS放送を受信すると、ニュースや天気予報からテレビ番組に関連した内容まで、さまざまな情報が、インターネットのホームページと同じ形式で次々に送信されてきます。

ADAMS放送を見るには、「ADAMSナビ」というソフトを使います。

## メモ

- ・インターネットを利用する場合は、インターネットに接続できる環境が必要です。
- ・ADAMS放送についての詳細は、株式会社テレビ朝日データビジョンのURL(<http://tadv.jp/>)をご覧ください。

## 参照

「ADAMSナビ」について→ADAMSナビの「ヘルプ」→「NEC ADAMSナビ オンラインマニュアル」



PART

# 7

## ネットワークで テレビを見る

# ゲストPC(他のパソコン)で テレビ番組を見るには

## 「パートナPC」と「ゲストPC」について

AirTVを経由してSmartVisionを使うパソコンには、「パートナPC」または「ゲストPC」の2種類があります。「パートナPC」と「ゲストPC」の違いは、次の通りです。

### ■「パートナPC」とは

- ・ このパソコンのことを「パートナPC」と呼びます。
- ・ 「パートナPC」は、SmartVisionのすべての機能を利用できます。
- ・ 「パートナPC」の設定や操作については、PART1～6で説明しています。

### ■「ゲストPC」とは

- ・ このパソコン以外でAirTVから映像配信を受けるパソコンのことを「ゲストPC」と呼びます。
- ・ 「ゲストPC」に設定できるパソコンは、AirTV1台に対して最大2台までです。
- ・ 「ゲストPC」は、SmartVisionの一部の機能のみ利用できます。利用できる機能については、この後の「ゲストPCで利用できるSmartVisionの機能」(p.171)をご覧ください。

「パートナPC」、「ゲストPC」の設定は、「AirTV設定ツール」(p.19)で行います。

## ゲストPCの条件

ゲストPCは、次の条件を満たす必要があります。

- ・ **CPU**  
インテル® Pentium® 4 およびPentium® III 933MHz 以上  
インテル® Celeron® 1.1GHz 以上、AMD Athlon™ 1.1GHz 以上  
AMD Duron™ 1.1GHz 以上
- ・ **メモリ**  
256Mバイト以上推奨
- ・ **DirectX**  
Ver.8.X、Ver.9.0
- ・ **VRAM容量**  
8Mバイト(16Mバイト以上推奨)
- ・ **Webブラウザ(日本語版)**  
Microsoft® Internet Explorer5.01日本語版以降

- ・ **対象OS**

Windows® XP Home Edition

Windows® XP Professional

- ・ **LAN環境**

LAN(100BASE-TX)

ワイヤレスLAN(IEEE802.11aでインフラストラクチャ接続)

 **チェック**

- ・ このパソコンに添付されている「SmartVision2.2n」以外の「Smart Visionソフトウェア(Ver2.1や2.0など)」ではAirTVのゲストPCとして利用できません。ゲストPCとして使う場合は、現在のSmartVisionをアンインストールしてから次ページの手順でインストールしてください。  
なお、市販のSmartVisionのTVボードを装着しているまたはTVモデルパソコンの場合は、ゲストPCとしてインストールを行うと、内蔵のTVボードは利用できなくなります。
- ・ 100BASE-TX規格やIEEE802.11a規格の高速なLAN環境で利用してください。10BASE-T規格などの低速なLAN環境では、映像が乱れて視聴できません。
- ・ パートナPCで画質を「高画質」に設定していたり、「ユーザ設定」でビットレートを高く設定している場合、ゲストPCはさらに高性能なCPUが必要となることがあります。

## ゲストPCでテレビを楽しむまでのステップ

ネットワークに接続している他のパソコン(ゲストPC)でテレビ番組を視聴したり、録画したテレビ番組を再生したりできるようにするには、ゲストPCで次の準備が必要になります。

### 1 ゲストPCの無線LANの設定をする

PART3の「1台目のパソコン(このパソコン)でAirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線でインターネットに接続している場合」(p.72)の手順1～手順3の操作を行います。

同じネットワークであれば有線LANでもご利用いただけます。



### 2 ゲストPCの設定をする

ゲストPCに設定するパソコンに、このパソコンのハードディスクに入っている「SmartVision2.2n」をインストールして、「AirTV設定ツール」を使ってゲストPCに設定します。詳しくは、次ページの「ゲストPCの設定をする」をご覧ください。



### 3 SmartVisionを起動して、受信チャンネルの設定を行う

設定のしかたについては、PART1の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.24)をご覧ください。ゲストPCでは、「番組表受信の設定をする」(p.28)の手順1～手順3の操作は行いません。

#### 設定が終わったら

- ・ ゲストPCで、テレビ番組を視聴する  
必要に応じて、画質調整を行ってください。設定方法は、SmartVisionのオンラインヘルプを参照してください。
- ・ パートナPCで録画したテレビ番組を、ゲストPCで再生する (p.171)
- ・ ゲストPCからパートナPCに録画予約する (p.175)

## ゲストPCの設定をする



SmartVision以外のソフトが起動している場合は、インストールを行う前にそれらのソフトを終了させてください。

次の手順でゲストPCに設定します。

### ● パートナPC(このパソコン)で行う設定

まず、このパソコンのハードディスクに入っている「SmartVision」のプログラムファイルを、ゲストPCに設定するパソコン(他のパソコン)から見られるように共有を行います。

#### 1 「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックする

#### 2 「名前」欄に「C:¥APSETUP」と入力して、「OK」をクリックする

#### 3 「AirTV」フォルダを右クリックし、表示されるメニューから「共有とセキュリティ」をクリックする

ここで、画面に「危険を認識した上で、ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください。」と表示された場合は、この文字をクリックして、表示される画面で「ファイル共有を有効にする」を にして「OK」をクリックします。

#### 4 「ネットワーク上でこのフォルダを共有する」を にして、「OK」をクリックする

「AirTV」フォルダのかたちが から に変わります。

#### 5 「MGSERVER」フォルダも同様の手順で共有する

「MGSERVER」フォルダを共有するときは、手順4で「ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する」も  にしてください。

パートナPC(このパソコン)で行う設定は、これで完了です。引き続きゲストPCで設定を行います。

### ● ゲストPC(他のパソコン)で行う設定

続いて、ゲストPCに設定するパソコン(他のパソコン)で設定を行います。

#### 6 「スタート」-「接続」-「すべての接続の表示」をクリックする

#### 7 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする

「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」画面が表示されます。

- 8 「全般」タブをクリックし、「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がになっていることを確認して、「OK」をクリックする



「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が表示されていない場合は、「インストール」をクリックし、表示される画面で「サービス」をクリックして「追加」をクリックし、「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」をクリックして「OK」をクリックすると、「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が表示されるようになります。表示されていることを確認した後、「閉じる」をクリックします。

- 9 ゲストPCに設定するパソコンで「スタート」-「マイコンピュータ」をクリックして、画面左の「マイネットワーク」をクリックする
- 10 画面左の「ワークグループのコンピュータを表示する」をクリックし、パートナPCのアイコンをダブルクリックする

#### チェック

手順9で、パートナPCとゲストPCに設定するパソコンでコンピュータ名が同じになっていると、パートナPCのアイコンが表示されません。パートナPCのコンピュータ名と別の名前に変更する必要があります。詳しくは、PART8の「A コンピュータ名が他のパソコンと重複していませんか？または、ワークグループ名が他のパソコンと異なっていませんか？」(p.202)をご覧ください。



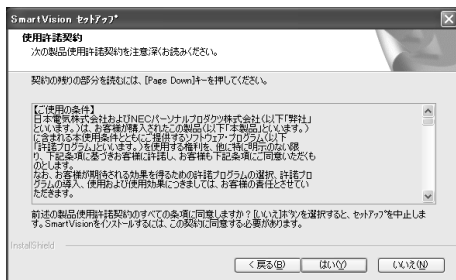
- 11 「AirTV」フォルダをダブルクリックし、「setup.exe」アイコンをダブルクリックする**  
「SmartVisionのセットアップ」画面が表示されます。



### チェック

ゲストPCのセットアップ中は、パートナPC(このパソコン)で「SmartVision」を終了させておいてください。パートナPCで「SmartVision」が起動していると、ゲストPCのセットアップが正常に行えません。

- 12 「次へ」をクリックする**  
使用許諾契約が表示されるので、必ずお読みください。



- 13 記載内容に同意する場合は、「はい」をクリックする**  
「インストール先の選択」画面が表示されます。
- 14 「次へ」をクリックする**  
「SmartVisionデータフォルダの指定」画面が表示されます。
- 15 「次へ」をクリックする**  
「問い合わせ」ダイアログが表示されます。

## 16 「はい」をクリックする

インストールが実行されます。しばらくすると、次の画面が表示されます。



## 17 「完了」をクリックする

これで、「SmartVision」のインストールは完了です。しばらくすると、「AirTV設定ツール」が起動します。

## 18 PART 1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.19)の手順3までの操作を行い、「AirTVの選択」画面で「ゲストPCとして使用」と表示されていることを確認して「次へ」をクリックし、「使用するAirTVに設定します。よろしいですか?」と表示されたら「はい」をクリックする

## 19 SmartVisionを起動して、受信チャンネルの設定を行う

SmartVisionをはじめて起動したときには、受信チャンネルの設定を行う必要があります。詳しくは、PART 1の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.24)の手順1～手順5をご覧ください。

なお、ゲストPCでは、テレビ番組表データ(ADAMS-EPG)の設定は行いません。

これで、ゲストPCの設定は終了です。

# ゲストPCでテレビ番組を楽しむ

ここでは、ゲストPCでのテレビの楽しみ方を説明します。

## ゲストPCで利用できるSmartVisionの機能

ゲストPCで利用できるSmartVisionの機能には、次のような制限事項があります。

- ・ ゲストPCのハードディスクに番組を録画したり、録画予約したりすることはできません。ゲストPCからパートナPCに対して録画予約することはできません。
- ・ テレビ番組をタイムシフトモード(p.44)で視聴できません。
- ・ パートナPC(またはゲストPC)でテレビ番組を視聴中に、別のゲストPCで現在放送中のテレビ番組を視聴することはできません。ただし、パートナPC(またはゲストPC)でSmartVisionを終了すると、SmartVision画面左のTVタブが有効になり、ここをクリックすることでテレビ番組を視聴できるようになります。
- ・ ゲストPCでテレビ番組を視聴中にパートナPCでSmartVisionを起動すると、パートナPCでのテレビ番組視聴が優先され、ゲストPCでのテレビ視聴が中断されます。ゲストPCでテレビ番組を視聴中に別のゲストPCでSmartVisionを起動しても、後からSmartVisionを起動したゲストPCでテレビ番組を視聴できません。
- ・ ゲストPCでSmartVision/SERVERを起動して、パートナPC(または別のゲストPC)に映像を配信することはできません。
- ・ ゲストPCでADAMSナビを使って、地上アナログデータ放送を受信することはできません。ADAMS-EPG+(Plus)のダウンロードやADAMS-EPGの蓄積もできません。

## パートナPCで録画したテレビ番組を、ゲストPCで再生する

パートナPCのハードディスクに録画したテレビ番組をゲストPCで再生できるようにするには、次の順番で設定します。

1 パートナPCでSmartVision/SERVERの設定をする



2 ゲストPCでSmartVisionの設定をする



3 パートナPCでDiXiM Media Server Toolの設定をする



4 録画した番組をゲストPCで再生する

## パートナPCでSmartVision/SERVERの設定をする

### 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-SERVER」をクリックする

「SmartVision/SERVER」画面が表示されます。



The image shows a Windows-style dialog box titled "SmartVision/SERVER". It is divided into two main sections. The first section, "サーバ設定" (Server Settings), contains three input fields: "サーバ名:" (Server Name) with the text "homeserver", "ポート番号:" (Port Number) with the text "6000", and "パスワード:" (Password) with the text "\*\*\*\*\*". The second section, "ネットワークTV配信の設定" (Network TV Broadcast Settings), contains three radio button options: "配信優先" (Broadcast Priority) which is selected, "予約録画優先" (Recording Priority), and "SmartVision, bitcast browser起動優先" (SmartVision, bitcast browser start priority). Below these sections is a checkbox labeled "スタートアップに登録する" (Register on startup) which is currently unchecked. At the bottom of the dialog are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel).



### 2 「サーバ名」欄にサーバ名を、「パスワード」欄にパスワードをそれぞれ入力し、ネットワークTV配信の設定を選んで、「OK」をクリックする

これで、パートナPCの設定は終了です。続いてゲストPCの設定を行います。

#### チェック

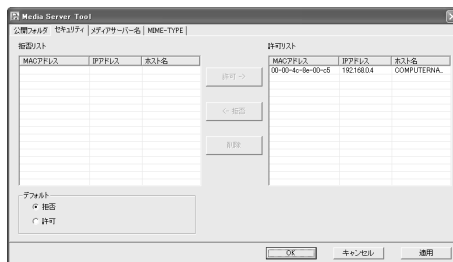
- ・ 特に必要がないかぎり、ポート番号は変更しないでください。変更する場合は、AirTVが使用している「7000」以外の数値を入力してください。
- ・ 「SmartVision/SERVER」が起動中は、休止状態やスタンバイ状態にできません。
- ・ ご利用のコンピュータにファイアウォールが設定されている場合、そのままではAirTVとは接続できません。PART8の「Q SmartVisionを起動後、青い「SmartVision」画面のまま画像が出ない」(p.180)をご覧ください。ファイアウォールの設定を変更してください。

## ゲストPCでSmartVisionの設定をする

- 1 ゲストPCでSmartVisionを起動する(「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「SmartVision」をクリックする)
- 2 をクリックする  
「設定ウィンドウ」が表示されます。
- 3 画面左のスクロールバーを下にドラッグして、 (ネットワークTV)をクリックする
- 4 「ネットワークTV機能を使用する」をにする
- 5 「詳細設定」欄の「パスワード」欄に、「パートナPCでSmartVision/SERVERの設定をする」(p.172)の手順2で設定したパスワードと同じものを入力する
- 6 「OK」をクリックする  
これでゲストPCの設定は完了です。SmartVisionをいったん終了してください。再びSmartVisionを起動した後で、設定が有効になります。

## パートナPCでDiXiM Media Server Toolの設定をする

- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「MediaGarage」-「サーバツール」をクリックする  
「Media Server Tool」画面が表示されます。
- 2 「セキュリティ」タブをクリックする
- 3 「拒否リスト」に表示されているクライアントパソコンをクリックして、「許可」をクリックする  
クライアントパソコンが「許可リスト」に移ります。  
「セキュリティについて」の画面が表示された場合は、内容を読んで「はい」をクリックしてください。必要に応じて、「今後、このダイアログボックスを表示しない」をチェックしてください。



## 4 「OK」をクリックする



参照

DiXiM Media Server Toolについて→MediaGarageのオンラインヘルプ

### 録画した番組をゲストPCで再生する

ここまでの設定が終わったら、パートナPCのハードディスクに録画したテレビ番組を、ゲストPCで再生してみましょう。

#### 1 パートナPCでSmartVision/SERVERを起動する(p.172)



チェック


パートナPCを複数のユーザーで使用している場合は、番組を録画したユーザーアカウントでログオンして、SmartVision/SERVERを起動してください。

#### 2 ゲストPCでSmartVisionを起動し、 (VIDEOリスト)をクリックする

#### 3 「ネットワーク」欄でパートナPCのサーバ名がついたアイコンをクリックする


パートナPCで録画した番組が一覧表示されます。

#### 4 再生したい番組をダブルクリックする

番組の再生がはじまります。ゲストPCで再生をはじめると、パートナPCの通知領域に表示されているがに変わります。




チェック

- ・「パートナPCでSmartVision/SERVERの設定をする」(p.172)の手順3でネットワークTV配信の設定を「配信優先」にしている場合、ゲストPCで再生中にパートナPCでSmartVisionは起動できません。パートナPCでSmartVisionを起動する操作は、ゲストPCでSmartVisionを終了し、パートナPCの通知領域に表示されているアイコンがに変わってから行うようにしてください。
- ・パートナPCで録画した番組をゲストPCで再生するときに、録画した番組のデータ量によっては、映像がスムーズに再生されなかったり、音飛びすることがあります(特に無線LANの場合)。この場合は、パートナPC側で録画時の画質のビットレートを下げて録画することをおすすめします。
- ・パートナPCで録画した番組を配信中にテレビ視聴すると、ゲストPCの映像がスムーズに再生されなかったり、音飛びすることがあります(特に無線LANの場合)。この場合は、配信を停止するか、またはパートナPCのテレビ視聴を終了させてください。



## パートナPCでおまかせ録画した番組を、ゲストPCで再生する

パートナPCでおまかせ録画した番組をゲストPCで再生するには、パートナPCでおまかせ録画した番組が保存されているフォルダを、ゲストPCで次のように指定します。



- 1 「録画した番組をゲストPCで再生する」(p.174)の手順1～3を行う
- 2 「フォルダ」欄で、 (おまかせ)をクリックする
- 3 再生したい番組をダブルクリックする  
番組の再生がはじまります。

## ゲストPCからパートナPCに録画予約する

### 「番組表」から予約する

- 1 ゲストPCでSmartVisionを起動する
- 2  (番組表)をクリックする
- 3 「ネットワーク」欄で、パートナPCのサーバ名がついたアイコンをクリックする  
パートナPCで取得している番組表が表示されます。
- 4 予約したい番組を選び、ダブルクリックする
- 5 予約情報を確認し、「OK」をクリックする

### 「予約&結果リスト」から予約する

- 1 ゲストPCでSmartVisionを起動する
- 2  (予約&結果リスト)をクリックする
- 3 「ネットワーク」欄で、パートナPCのサーバ名がついたアイコンをクリックする
- 4 「新規予約」をクリックする
- 5 予約情報を入力し、「OK」をクリックする





PART

8

# AirTV Q&A

# テレビをうまく見ることができないときには

## Q テレビが映らない、映りが悪い

### A アンテナが接続されていない

アンテナを接続してください。接続については、PART1の「アンテナ線を接続する」(p.7)をご覧ください。

### A チャンネルが設定されていない

チャンネルを設定してください。設定については、PART1の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.24)をご覧ください。

### A 他のソフトが起動している

「WinDVD」など、映像を表示するソフトを同時に動作させることはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、使用したいソフトを起動してください。

### A 入力モードが「VIDEO」になっている

切り換えタブ(p.40)の「TV」タブをクリックしてテレビ入力にしてください。

### A 画面の解像度、色、リフレッシュレートの設定が適切でない




画面の解像度が高すぎたり、色が多すぎたり、リフレッシュレート(垂直走査周波数)が高すぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。

### 🔍 チェック

テレビを見る場合は、購入時の設定にしておくことをおすすめします。

## Q 音が出ない、音が大きすぎる

### A SmartVisionでの音量調節が適切でない

SmartVisionの「音声コントロール」の  または  をクリックし、音量を調節してください。また、ミュート(消音)に設定されていないか確認してください。ミュートになっている場合は、「音声コントロール」の  をクリックすると、ミュートが解除されます。

### A リモコンまたは音量調節つまみの音量調節が適切でない

リモコンやパソコン本体の音量調節つまみ  で音量を調節してください。



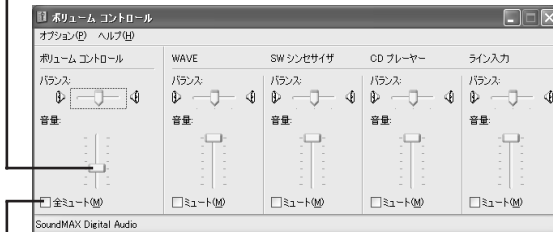
参照

音量を調節する→PART2の「音量や音声を変える」(p.51)

### A ミュート(消音)になっている

「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「エンターテインメント」-「ボリュウムコントロール」をクリックし、「全ミュート」が  (オン) になっているときはクリックして  (オフ) にしてください。

このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節します。



ここが  (オン) になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして  (オフ) にします。



## SmartVisionを起動後、青い「SmartVision」画面のまま画像が出ない

ご利用のパソコンにWindowsのファイアウォールが設定されている場合、AirTVとは接続できません。

次の手順で設定を変更してください。

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」をクリックする
- 2 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンをクリックして、左下に表示される詳細の中のIPアドレスを確認する
- 3 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックして、「プロパティ」をクリックする
- 4 「詳細設定」タブの「設定」ボタンをクリックし、詳細設定画面を開く
- 5 「追加」ボタンをクリックし、サービス設定画面を開く
- 6 「サービスの説明」に「AirTV」と入力し、「ネットワークでこのサービスをホストしているマイコンピュータの名前またはIPアドレス」に手順2で確認したIPアドレスを入力する
- 7 「UDP」を選択し、「このサービスの外部ポート番号」と「このサービスの内部ポート番号」にAirTVで使用する“ポート番号+1”の値(ポート番号が「7000」の場合は、「7001」)を入力する
- 8 「OK」ボタンをクリックし、設定した画面を閉じる
- 9 「詳細設定」画面でもう一度「追加」ボタンをクリックし、サービス設定画面を開く
- 10 「サービスの説明」に「AirTV2」と入力し、「ネットワークでこのサービスをホストしているマイコンピュータの名前またはIPアドレス」に手順2で確認したIPアドレスを入力する
- 11 「TCP」を選択し、「このサービスの外部ポート番号」と「このサービスの内部ポート番号」にAirTVで使用する“ポート番号+2”の値(ポート番号が「7000」の場合は、「7002」)を入力する

- 12 「OK」ボタンをクリックし、設定した画面を閉じる
- 13 「OK」ボタンをクリックし、詳細設定画面を閉じる
- 14 「OK」ボタンをクリックし、接続のプロパティ画面を閉じる



パートナPCで録画した番組をゲストPCで再生すると黒画面となり映像が表示されない、またはネットワークペインにパートナPCが表示されない。

Windowsのファイアウォールの設定が有効になっている場合、パートナPCで録画した番組をゲストPCで再生することができません。

次の手順で、ファイアウォールを解除してください。

なお、ファイアウォールを使用する場合は、このパソコンに入っている「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」をご利用ください。「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定は、p.34をご覧ください。

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」をクリックする
- 2 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックして、「プロパティ」をクリックする
- 3 「詳細設定」タブの「インターネット接続ファイアウォール」がになっている場合は、クリックしてにする
- 4 「OK」をクリックする



## 画面が時々止まる

次の手順でご確認ください。

- 1 「スタート」-「接続」-「すべての接続の表示」をクリックする
- 2 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンをダブルクリックする  
「ワイヤレスネットワーク接続の状態」画面が表示されます。



上の画面で「速度:」が24Mbps以下のときや、「シグナルの強さ:」のアンテナバーの緑色に表示されている部分が2本以下のときは、画面が時々止まることがあります。

この場合、「速度:」が36Mbps以上で、「シグナルの強さ:」のアンテナバーの緑色に表示されている部分が3本以上になる場所にパソコンを移動することで改善されることがあります。



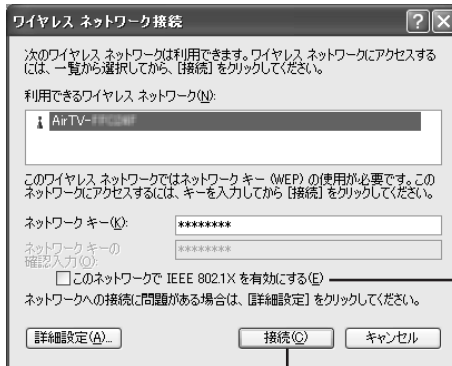
無線LANに接続してから、約2～3分経つとテレビ画面が停止する

A

WindowsXPの「ワイヤレスネットワーク設定」を使用していませんか？

次の手順で「このネットワークでIEEE802.1Xを有効にする」を□にしてください。

- 1 「スタート」-「接続」-「すべての接続の表示」をクリックする
- 2 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックし、「利用できるワイヤレスネットワークの表示」をクリックする
- 3 「ワイヤレスネットワーク接続」画面で、①～②の順に設定する



① ここがになっているときは、クリックしてにする

② 「接続」をクリックする

次の方法でも、IEEE802.1Xを無効にできます。

- 1 「スタート」-「接続」-「すべての接続の表示」をクリックする
- 2 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする
- 3 「ワイヤレスネットワーク」タブをクリックし、一覧から接続するネットワークを選び、「構成」をクリックする
- 4 「AirTV-XXXXXXプロパティ」画面で「認証」タブをクリックし、①～②の順に設定する



①ここが☑になっているときは、クリックして☐にする

②「OK」をクリックする




## Q 映像がコマ落ちする

### A 他のソフトが起動している

パソコンのCPU使用率が高くなるとコマ落ちが発生しやすくなります。他のソフトを終了してから、SmartVisionを起動してください。


### A マカフィー・ウイルススキャンの設定を変更してください

次の手順でコマ落ちを軽減できる場合があります。

- 1 通知領域にあるを右クリックする。
- 2 「VirusScan」-「オプション」をクリックする。
- 3 「ActiveShield」タブの「詳細設定」をクリックする。
- 4 「スキャンするファイルタイプ」の「プログラムファイルと文書のみ」をチェックする。
- 5 「OK」をクリックする。
- 6 「OK」をクリックする。

### A 字幕放送を受信する設定になっている

字幕放送を受信する設定にしていると、コマ落ちが発生する場合があります。映像を優先される場合は、以下の手順で字幕放送の設定を解除してください。

- 1 SmartVisionの (設定) をクリックする。
- 2 「TV詳細」アイコンをクリックし、「データ放送／字幕」タブの「字幕放送を受信する」のチェックを外す。
- 3 「OK」をクリックする。

# リモコンがうまく動かないときには

## Q リモコンを操作しても反応しない、動きが悪い

### A リモコンの【モード切換】スイッチを正しく設定してください

ご家庭のテレビを操作する場合はTVモードに設定してください。  
パソコンを操作する場合はPCモードに設定してください。

### A 乾電池が消耗していないかを確認し、乾電池を正しくセットしてください

乾電池の寿命が切れているか、または乾電池が正しくセットされていない可能性があります。

乾電池を正しくセットし直してください。正しくセットしても改善されない場合は、新しい乾電池に交換してください。



参照

乾電池のセットのしかた→付録の「操作のまえに」(p.229)

### A パソコンやテレビに近づいて操作してください

リモコンを操作する場所がパソコンやテレビから離れすぎていると、正しく動かない場合があります。パソコンやテレビに近づいて操作してください。



参照

リモコンの操作範囲について→付録の「リモコンの操作範囲」(p.231)

### A 受光部に向けて操作してください

リモコンを操作するときには、パソコンやご家庭のテレビの受光部に向けて操作してください。



参照

受光部について→付録の「リモコンの操作範囲」(p.231)

### A リモコンと受光部の間に信号をさえぎるようなものがある

パソコンまたはご家庭のテレビとリモコンの間に信号をさえぎるようなものがあると、信号が届かず、操作できない場合があります。  
リモコンとパソコン、またはご家庭のテレビの間には物を置かないでください。

### A パソコンがセーフモードになっている

パソコンがセーフモードになっている場合は、リモコンでパソコンを操作することはできません。  
Windowsを通常のモードで起動して操作してください。

## Q リモコンに飲み物をこぼしてしまった

### A リモコンを使う前に以下の点を確認してください。

やわらかい素材の乾いた布でふき取ってください。リモコンの内部に水分が入ってしまった場合は、乾電池を取り外し、乾くのを待ってからお使いください。乾いた後で、リモコンで操作ができないなどの不具合がある場合は、121コンタクトセンターの故障診断・修理受付窓口にご相談ください。詳しくは、『121ware ガイドブック』をご覧ください。

#### チェック

ジュースなどをこぼしたときは、きれいにふき取ってもリモコンの内部に糖分などが残り故障することがあります。

# 番組表が受信できないときや、 視聴／録画予約できないときには

## Q 番組表が受信できない

### A ADAMS放送が受信できていない

番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS放送が受信できることを確認してください。



参照

「ADAMS」の内容が更新されない」(p.198)

### A アンテナが正しく接続されていない

アンテナの接続を確認してください。接続については、PART1の「アンテナ線を接続する」(p.7)をご覧ください。

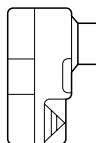
### A アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長すぎる

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策を行うと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなることがあります。

### A アンテナ線の接続に使用しているF型コネクタプラグの形状が適切でない

アンテナケーブルとAirTVの接続には、市販のネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの種類



✗ 箱型など



○ ネジタイプ

### A ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっている

PART1の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(p.8)をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

### A テレビ電波の状態の悪い場所で使用している

地上アナログデータ放送のサービスを受けられる場所であっても、以下のような場所では受信できないことがあります。

- ・ ゴースト(二重映り)が多い場所
- ・ 電波が弱い場所
- ・ 極端に電波が強い場所




#### チェック

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、ゴーストが多い場所で使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店などにご相談ください。



## 録画予約した番組が録画されていない

### A 「結果リスト」で予約実行結果を確認してください

 (予約&結果リスト)をクリックし、「結果リスト」タブを表示します。「結果」の欄に実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると「結果」の欄に●**失敗**が表示されます。●**失敗**が「結果」の欄に表示されている番組を選択するとエラー情報が表示されます(例: SmartVisionが起動していませんでした、ハードディスクの容量が足りませんでした)。

### A パスワード設定が間違っている

予約を行ったときにパスワードが正しく設定されていなかった可能性があります。PART4の「テレビ番組を録画するための準備をする」(p.84)をご覧ください。パスワードが正しく設定されているかどうかを確認してください。


## A パソコンの時計がずれている

SmartVisionの「時刻修正」を使ってパソコンの時計を正しい時刻に保ってください。



メモ

制限付きユーザーアカウントでログインした場合は「時刻修正」は使用できません。また、ゲストPCの場合も、「時刻修正」は利用できません。

- 1 SmartVisionを起動する(p.38)
- 2 画面右下の (設定) をクリックする  
「設定ウィンドウ」が表示されます。
- 3 「TV詳細」アイコンをクリックし、「時刻修正」タブをクリックする
- 4 「設定」をクリックする



「時刻修正」の画面が表示されます。



チェック

「時刻修正を行う」が になっているときは、クリックして にしてください。

- 5 「受信チャンネル」欄からADAMS放送が放送されているチャンネルを選択して、「今すぐに修正する」をクリックする  
受信が開始されます。  
受信に成功すると「時刻修正が完了しました。」と表示されます。

- 6 「完了」をクリックする
- 7 「時刻修正ウィンドウ」の「完了」をクリックする
- 8 「設定ウィンドウ」の「OK」をクリックする



メモ

アンテナが接続されていない、ADAMS放送がされていない放送局が選択されていたなどの理由で受信できない場合は、受信を開始してから約70秒後に「時刻取得に失敗しました」と表示されます。



## 予約設定をしたらメッセージが表示された

次のようなメッセージが表示された場合は、p.84～p.86の手順でパスワードを設定してください。

パスワードを設定しておかないと、予約が正しく実行されません。



# 動画や静止画をうまく取り込めないときには

## Q キャプチャできない

### A ハードディスクの空き容量が不足している

ハードディスクの空き容量を確認してください。

ハードディスクに、キャプチャした画像を記録するのに十分な空き容量がないと、キャプチャできないことがあります。

ハードディスクの空き容量を増やす方法については、📖「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step 3 カテゴリ別Q&A一覧」-「ハードディスク」-「Q ハードディスクの空き領域を増やしたい」をご覧ください。



参照

動画キャプチャの制限→PART4の「録画について」(p.87)

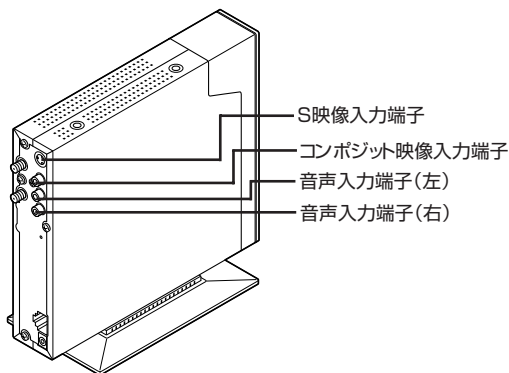
### A AirTV本体と外部ビデオ機器が正しく接続されていない

外部ビデオ機器からの映像をキャプチャしたい場合は、AirTVと外部ビデオ機器の接続を確認してください。



参照

外部ビデオ機器の接続→PART6の「ビデオデッキやアナログビデオカメラを接続する」(p.142)、または外部ビデオ機器のマニュアル





## Q SmartVisionで音が出ない

「SmartVision」で音が出ないときには、「Q 音が出ない、音が大きすぎる」(p.179)をご覧ください、音量を調節してください。

## Q 取り込んだ動画の画質が悪い

### A キャプチャするときの設定を変更してください

設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「録画／タイムシフト」タブの「画質」欄で「高画質」または「ユーザー設定」をクリックして画質のビットレートを調整してください。

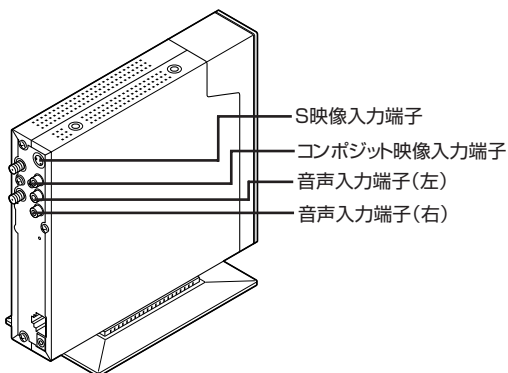
購入時の画質設定は、「標準画質」になっています。

# CATV放送をうまく見ることができないときには

## Q CATV放送が見られない

### A CATVターミナルと正しく接続されていない

- ・ ケーブルを接続する前にAirTV本体や周辺機器の電源を切り、電源ケーブルを取り外してください。
- ・ S映像用ケーブルの場合はS映像入力端子に、映像用ケーブルの場合はコンポジット映像入力端子に接続してください。
- ・ ホームターミナル側の詳しい接続については、CATVホームターミナルに添付のマニュアルをご覧になるか、またはご加入のCATV会社にお問い合わせください。



## A CATVが映らない

ホームターミナルを利用してCATVを表示させるには、次の手順で操作してください。

### 1 CATVホームターミナルの電源を入れる

ホームターミナルに家庭用テレビが接続されている場合は、正しく映像が表示されているか確認してください。

### 2 AirTVの電源を入れる

### 3 SmartVisionを起動する

### 4 切り換えタブの「TV」タブ(p.40)をクリックする

### 5 PART2の「チャンネルコントロールで切り換える」(p.48)の手順で、チャンネルを「Line 1」に切り換える

SmartVisionの画面にCATVの映像が表示されることを確認してください。

### 6 CATVのリモコンを使ってCATVホームターミナルのチャンネルを変更し、見たいチャンネルを表示する

#### チェック

- ・ CATV放送はビデオ入力と同じ扱いになります。SmartVisionでCATVのチャンネルを変更することはできません。チャンネルを変更するときは、CATVホームターミナルのチャンネルを変更してください。
- ・ CATVをAirTVのビデオ入力として視聴する場合は、チャンネルとテレビ番組表の設定は必要ありません。また、オートスキャンをしてもチャンネルを設定することはできません。
- ・ 本製品はケーブルテレビの一部周波数に対応しておりますが、ケーブルテレビ会社によりサービスの内容に違いがあるため、接続に関しては、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。なお、ケーブルテレビ会社により、受信制限(スクランブル)を施された番組は受信できません。

# 地上アナログデータ放送をうまく 見ることができないときには

**Q** 地上アナログデータ放送が受信できない、または、データの取りこぼしができる

**A** アンテナが正しく接続されていない

アンテナの接続を確認してください。接続についてはPART1の「アンテナ線を接続する」(p.7)をご覧ください。

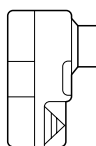
**A** アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長すぎる

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策を行うと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなる場合があります。

**A** アンテナ線の接続に使用しているF型コネクタプラグの形状が適切でない

アンテナケーブルとAirTVの接続には、市販のネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの種類



**×** 箱型など



**○** ネジタイプ

**A** ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっている

PART1の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(p.8)をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

## A テレビ電波の状態の悪い場所で使用している

地上アナログデータ放送のサービスを受けられる場所であっても、以下のよう  
な場所では受信できないことがあります。

- ・ ゴースト(二重映り)が多い場所
- ・ 電波が弱い場所
- ・ 極端に電波が強い場所

### チェック

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、  
ゴーストが多い場所で使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。  
ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店な  
どにご相談ください。

## A チャンネルが正しく設定されていない

設定を確認してください。設定方法については、PART 1の「チャンネルと番組  
表の設定をする」(p.24)をご覧ください。

## A 地上アナログデータ放送を行っているチャンネルになっていない

放送局によっては、同じ系列の放送局であっても、地上アナログデータ放送を  
行っていない局もあります。この場合は、地上アナログデータ放送を受信でき  
ません。

地上アナログデータ放送を行っているかどうかについては、地元局に確認し  
てください。

### チェック

複数の放送局を同時に受信することはできません。また、データ放送の種別  
ごとに別々の放送局を受信することはできません。

## A 地上アナログテレビ放送以外のテレビ放送を利用している

「地上アナログテレビ放送以外のテレビ放送(ケーブルテレビ会社のテレビ放  
送中継サービス)」では、地上アナログデータ放送の対応を行っていない場合  
があり、地上アナログデータ放送が受信できなかったり、ソフトが正常に動作  
しなかったりすることがあります。

### チェック

ケーブルテレビをご利用の場合は、ADAMS放送等のデータ放送が受信可  
能かどうか、ご利用のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

## Q 「ADAMS」の内容が更新されない

### A プリインストールコンテンツが表示されている

インターネットエクスプローラのアドレスに「... ¥ADAMS-P ¥preinstl ¥index.html」と表示されている場合は、出荷時にハードディスク内に収められたサンプルページが表示されています。インターネットエクスプローラを終了させ、しばらく時間をおいてADAMSナビの更新状況を確認してから、ADAMSナビの「ADAMS」ボタンをクリックしてください。

### A ADAMSナビの更新情報が新しくなっていない

ADAMS放送を受信すると、更新状況を確認したうえで「ADAMS」ボタンをクリックすると、インターネットエクスプローラが起動し、受信した最新情報が表示されます。



参照

更新情報→ADAMSナビの「ヘルプ」→「NEC ADAMSナビ オンラインマニュアル」の「更新情報一覧」

### A ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていない

ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていないと、ADAMS放送は受信されません。「メニューバー」の「チャンネル」でADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを設定してください。

ADAMSナビを起動し、ADAMSインジケータがアニメーションで表示されている場合、正しくADAMS放送を受信しています。



参照

- ・ADAMS放送を受信できる放送局→PART1の「番組表受信の設定をする」(p.29)
- ・チャンネルの設定→PART1の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.24)

## AirTVとうまく通信できないときには

**Q** AirTVに接続できない(ワイヤレスクライアントマネージャでAirTVが表示されない)

**A** AirTVの電源は入っていますか？

PART1の「ACアダプタと電源ケーブルを接続する」(p.12)をご覧ください、正しく接続されているか確認してください。

**A** AirTVの電波の届く範囲に無線LAN機器を設置していますか？また、周囲に電波の障害となるものはありますか？

PART1の「安定した通信を行うために」(p.5)をご覧ください、設置場所を確認してください。

**A** パソコンの無線LAN機能は有効になっていますか？

パソコンのワイヤレススイッチがオンになっているか確認してください。また、ワイヤレスネットワーク接続が有効になっているか確認してください。Windows XPの場合、ワイヤレスネットワーク接続が有効になっているかどうかは、「スタート」-「接続」-「すべての接続の表示」をクリックして表示される画面で確認できます。「ワイヤレスネットワーク接続」の文字の下に「無効」と表示されている場合は、「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックして、「有効にする」をクリックしてください。

**Q** 「AirTV設定ツール」で「AirTVの検索」の結果「AirTVが見つかりませんでした…」と表示される

**A** パソコンの無線LANの設定を変更しませんでしたか？

まれに無線LANの設定を行うと正常にAirTVとの通信ができなくなる場合があります。この場合は、パソコンを再起動してください。

**A** ESSID(ネットワーク名)やWEP(暗号化)の設定が、AirTVと異なっていませんか？

AirTVと無線通信するパソコンには、AirTVの無線LANアクセスポイントと同じSSIDを設定する必要があります。また、AirTVでWEP(暗号化)を有効にしている場合は、AirTVと無線通信するパソコンでもWEPを有効にする必要があります。購入時には、AirTVの無線LANアクセスポイントは、「64bit WEP」が有効になっています。

AirTVの無線LANアクセスポイントのSSIDやWEPの設定は、「AirTVアクセスポイント設定ツール」で確認できます。詳しくは、付録の「アクセスポイントの詳細設定」(p.214)をご覧ください。

また、AirTVの無線LANアクセスポイントの暗号化(WEP)設定を変更した場合は、必ずAirTVと通信する無線LAN機器の暗号化(WEP)設定をAirTVの無線LANアクセスポイントに合わせて変更してください。

**A** AirTV本体背面のリセットスイッチを押しつづけて、初期状態に戻りませんでしたか？

AirTV本体背面のリセットスイッチを押し続けて、AirTVを初期状態に戻したときは、AirTVの無線LANアクセスポイントに設定されているWEPは無効になります。このとき、パソコンの無線LANアダプタでWEPを設定していると、AirTVと無線通信できなくなります。

再びAirTVの無線LANアクセスポイントのWEPを有効にして、AirTVと無線通信できるようにするには、付録の「AirTVを購入時の設定に戻す」(p.225)をご覧くださいになり、WEPの設定を有効にしてください。

**A** 同じネットワークに接続している他のパソコンやAirTVに設定されているIPアドレスが、パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスと重複していませんか？

同じネットワークに接続している機器のIPアドレスが重複していると、通信できません。AirTV本体には、購入時に2つのIPアドレス(テレビチューナには「192.168.0.110」、無線LANアクセスポイントには「192.168.0.111」)が設定されていますので、パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスをこれらと重複しない数値(「192.168.0.123」など)に設定する必要があります。

このパソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを調べるには、「Q パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい」(p.208)をご覧ください。

**A** 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定は間違っていますか？

PART1の「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する」(p.34)をご覧くださいになり、「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」が正しく設定されているか確認してください。



**A** インターネット接続のファイアウォール設定をしていませんか？

「Q SmartVisionを起動後、青い「SmartVision」画面のまま画像が出ない」(p.180)をご覧ください、インターネット接続ファイアウォールの設定を変更してください。

**Q** AirTVとパソコンの間の無線LAN接続が時々切れる

「Q 無線LANに接続してから、約2～3分経つとテレビ画面が停止する」(p.183)をご覧ください、IEEE802.1Xを無効にしてください。

**Q** 映像がスムーズに再生されない、または音飛びする**A** インターネットに接続していませんか？

テレビ番組を受信中に、インターネットに接続したり、データをダウンロードしたりすると、映像が途切れたり、一時停止することがあります。

**A** AirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線で通信していませんか？

テレビ番組を受信中に、AirTVの無線LANアクセスポイントを使って、無線で他の無線LAN機能があるパソコンとデータをやり取りしたりすると、映像が途切れたり、一時停止することがあります。

**A** 録画した番組のビットレートが高すぎませんか？

パートナPCで番組を録画するときに、画質のビットレートを推奨範囲以上に設定していると、録画した番組がスムーズに再生されなかったり、音飛びすることがあります。

この場合は、パートナPC側で録画時の画質のビットレートを下げて録画することをおすすめします。画質のビットレートの設定は、設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「録画／タイムシフト」タブの「画質」欄で設定できます。詳しくは、PART4の「録画について」(p.87)をご覧ください。

**A** AirTVの電波が届く範囲内に無線LAN機能があるパソコンを設置していますか？または、AirTVと無線LAN機能があるパソコンとの間に電波の障害物はありませんか？

AirTVの電波が届く範囲内に無線LAN機能があるパソコンを設置していなかったり、AirTVと無線LAN機能があるパソコンとの間に電波の障害物があるときは、映像がスムーズに再生されなかったり、音飛びすることがあります。「Q 画面が時々止まる」(p.182)をご覧ください。無線LANの接続状態を確認して、AirTVの電波が届く範囲内にパソコンを設置し、周りに電波の障害物を置かないでください。

**A** 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定は間違っていますか？

「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」を起動しているときにAirTVに接続できず、「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」を終了するとAirTVに接続できるようになる場合は、PART1の「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更する」(p.34)、または「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」のヘルプをご覧ください。AirTVと無線通信できるように「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の設定を変更してください。

## **Q** 他の無線LAN機能を持つパソコンと各種データを共有できない

**A** コンピュータ名が他のパソコンと重複していませんか？または、ワークグループ名が他のパソコンと異なっていませんか？

ネットワークに接続している他のパソコンと同じコンピュータ名を設定していると、通信できません。Windows XPの場合は、次の方法でコンピュータ名を変更できます。

**1** 「スタート」-「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」をクリックする

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

**2** 「コンピュータ名」タブの画面で「変更」をクリックする

**3** 「コンピュータ名」欄に、他のパソコンと重複しないコンピュータ名を入力し、「OK」をクリックする

**4** 「OK」をクリックする

また、ネットワークに接続している他のパソコンと異なるワークグループ名を設定していると、ここに表示されません。

この場合、画面左の「MicrosoftWindowsNetwork」をクリックし、このパソコンのワークグループを選びます（このパソコンのワークグループ名は、購入時の状態で「WORKGROUP」に設定されています）。

または、次の手順でワークグループ名を確認し、必要に応じて変更してください。

- 1 上記の手順1～手順2の操作を行う
- 2 「ワークグループ」欄に、このパソコンと同じワークグループ名を入力し、「OK」をクリックする
- 3 「OK」をクリックする

#### **A** 共有データのアクセス権限が正しく設定されていますか？

Windows XP Professionalモデルで、共有フォルダにセキュリティ設定を行っている場合は、共有フォルダのアクセス許可の設定が正しくないと、他のパソコンから共有フォルダにあるファイルを読み書きできません（Windows XP Home Editionモデルでは、共有フォルダにセキュリティ設定をすることはできません）。

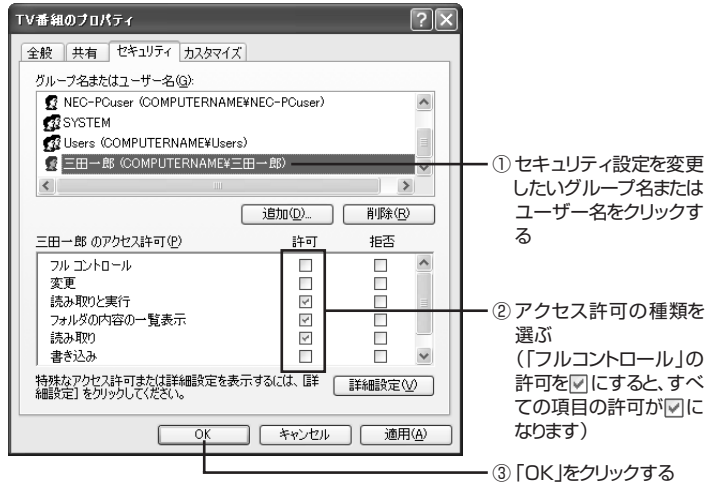
この場合、共有フォルダのセキュリティ設定を次のように変更してください。

- 1 共有フォルダを右クリックして、「共有とセキュリティ」をクリックする
- 2 「セキュリティ」タブをクリックして、次のように設定する



「セキュリティ」タブが表示されていないときは、次の手順で表示させてください。

- 1 「スタート」-「マイコンピュータ」をクリックする
- 2 「ツール」-「フォルダオプション」をクリックする
- 3 「表示」タブをクリックし、「詳細設定」欄にある「簡易ファイルの共有を使用する(推奨)」のをにして「OK」をクリックする
- 4 をクリックする



これで、共有フォルダのアクセス許可の設定は終了です。ここで設定を変更したユーザーで、共有フォルダ内のファイルを読み書きできるか確認してください。

## Q インターネットに接続できない

### A ルータの設定は間違っていますか？

ルータ(またはルータタイプのADSLモデム)を使ってインターネットに接続しているときは、ルータのIPアドレス(インターネット(WAN)側とLAN側)やLAN側サブネットマスク、ルータに接続しているパソコンに割り当てるIPアドレスの範囲にあわせて、パソコンのIPアドレスやサブネットマスクを設定していないと、インターネットに接続できません。

DHCPサーバによってIPアドレスなどが付与されるインターネット接続サービス(Yahoo!BBやCATVなど)を利用している場合は、ルータの「DHCPクライアント機能」を有効にし、PPPoEによるユーザー認証が必要なインターネット接続サービス(フレッツ・ADSLやBフレッツ、TEPCOひかりなど)を利用している場合は、ルータの「PPPoEクライアント機能」を有効にして、それぞれルータのインターネット(WAN)側のIPアドレスをプロバイダから自動取得できるように設定しないと、インターネットに接続できません。

詳しくは、「PART3 インターネットに接続しよう」(p.53)をご覧ください。

## A ルータの設定を変更しませんでしたか？

AirTVをルータに接続して、AirTVの無線LANアクセスポイントを使って無線でインターネットに接続しているときに、ルータの設定を変更した場合は、AirTVのACプラグをコンセントから抜いてAirTVの電源を切り、約2～3分経った後で、再びAirTVのACプラグをコンセントに差し込んでAirTVの電源を入れることで、変更した内容が反映されます。

## A ルータを接続する前に、パソコンに割り当てられているIPアドレスを解放しましたか？

Yahoo!BBやCATVでADSLモデム(またはケーブルモデム)とパソコンを直接接続してインターネットを利用していた場合、市販のルータを使ってインターネットに接続するには、ADSLモデム(またはケーブルモデム)とパソコンを接続した状態で、次のようにしてプロバイダからパソコンに割り当てられているIPアドレスを解放する(プロバイダにIPアドレスを返す)必要があります。

- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」をクリックする  
「コマンドプロンプト」が起動します。
- 2 キーボードから「ipconfig」と入力し、【Enter】を押す
- 3 「IP Address」欄にプロバイダから自動取得したIPアドレスが表示されていることを確認した後、キーボードから「ipconfig /release」と入力して【Enter】を押す(「ipconfig」と「/release」の間は、半角1文字分空けます)
- 4 「IP address successfully released.....」と表示されたことを確認した後、「ipconfig」と入力して【Enter】を押す
- 5 「IP Address」欄が「0.0.0.0」になったことを確認した後、「exit」と入力して【Enter】を押す  
これで、IPアドレスの解放は完了です。



## AirTVアクセスポイント設定ツールが起動しない



### パソコンのIPアドレスを変更していませんか？

ルータに接続するなどして、パソコンのIPアドレスが初期のIPアドレスから変わっている場合は、AirTVアクセスポイント設定ツールに割り当てられているIPアドレスとネットワークアドレスが異なるため通信できなくなります。「パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい」(p.208)をご覧ください。になりパソコンのIPアドレスを確認してください。

IPアドレスが「192.168.0.xxx」以外の場合は、次の手順でいったんパソコンのIPアドレスをネットワークアドレスにあわせてください。

#### 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスクライアントマネージャ」をクリックする

ワイヤレスクライアントマネージャが起動します。

#### 2 PART1の「無線LANの設定を変更する」(p.17)の手順8～10でパソコンのIPアドレスを変更する



#### チェック

「IP/DNS設定」画面でIPアドレスを変更するときは、変更前のIPアドレスを忘れないようにしてください。

付録の「アクセスポイントの詳細設定」(p.214)をご覧ください。になり、AirTVアクセスポイント設定ツールで設定を行ったら、もう一度手順1でワイヤレスクライアントマネージャを起動し、設定を元に戻してください。



### AirTVのアクセスポイントのIPアドレスを変更していませんか？

ホームネットワークの環境に合わせてAirTVのアクセスポイントの設定を変更した場合は、インターネットエクスプローラのアドレス欄には、変更したIPアドレスを入力してください。



#### 参照

AirTVのアクセスポイントを変更する→付録の「アクセスポイントの詳細設定」の「基本設定」画面」(p.216)

## その他



AirTVに正しく接続できているかどうか調べたい、使用していないIPアドレスを調べたい

AirTVに正しく接続できているかどうか調べたり、使用していないIPアドレスを調べるには、Windowsの「コマンドプロンプト」を使います。

### 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」をクリックする

「コマンドプロンプト」が起動します。

### 2 キーボードから「ping 192.168.0.111」(AirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレス)と入力し、【Enter】を押す

「ping」と入力した後に、半角1文字分のスペースを空けてIPアドレスを入力します。



メモ

PART1の「AirTV設定ツールで設定する」(p.19)で、AirTVのテレビチューナのIPアドレスを変更した場合は、手順2で入力する文字列のうち、「192.168.0.111」の部分は変更する必要があります。

次のような画面が表示されます。

```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1995-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\NEC-PCUser>ping 192.168.0.111

Pinging 192.168.0.111 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.0.111: bytes=32 time=2ms TTL=64
Reply from 192.168.0.111: bytes=32 time<1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.111: bytes=32 time<1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.111: bytes=32 time<1ms TTL=64

Ping statistics for 192.168.0.111:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milliseconds:
        Minimum = 0ms, Maximum = 2ms, Average = 0ms

C:\Documents and Settings\NEC-PCUser>
```

このとき、画面に「Reply from 192.168.0.111 ...」と表示された場合は、AirTVに正しく接続できています。

「Request timed out.」と表示された場合は、AirTVに正しく接続できていません。なお、上記の手順2で「ping」と入力した後に、半角1文字分のスペースを空けてパソコンの無線LANアダプタのIPアドレスに近い数値(例:パソコン

の無線LANアダプタのIPアドレスが「192.168.0.123」の場合は、「ping 192.168.0.124」のように)を入力し、【Enter】を押した場合にも「Request timed out.」と表示されますが、この場合は、そのIPアドレスは使用されていません。



## パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい



パソコンの無線LANアダプタに割り当てられているIPアドレスは、次の方法で調べることができます。

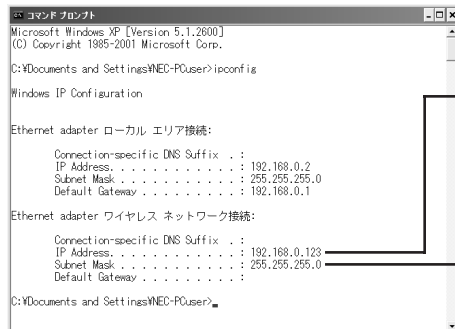
「スタート」-「接続」-「すべての接続の表示」をクリックし、「ワイヤレスネットワーク接続」の文字の上にマウスカーソルを移動させると、画面左下の「詳細」欄にパソコンの無線LANアダプタのIPアドレスが表示されます。また、サブネットマスクもここで確認できます。



① ここにマウスカーソルを合わせると、

② 画面左下に、パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスとサブネットマスクが表示されます。

また、「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」をクリックし、キーボードから「ipconfig」と入力して【Enter】を押して表示される画面でも、パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスとサブネットマスクを知ることができます。



パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスは「Ethernet adapter ワイヤレス ネットワーク接続:」の下の「IP Address」の右に表示されます。

パソコンの無線LANアダプタのサブネットマスクは「Ethernet adapter ワイヤレス ネットワーク接続:」の下の「Subnet Mask」の右に表示されます。





また、次の方法でもパソコンの無線LANアダプタのMACアドレスを調べることができます。

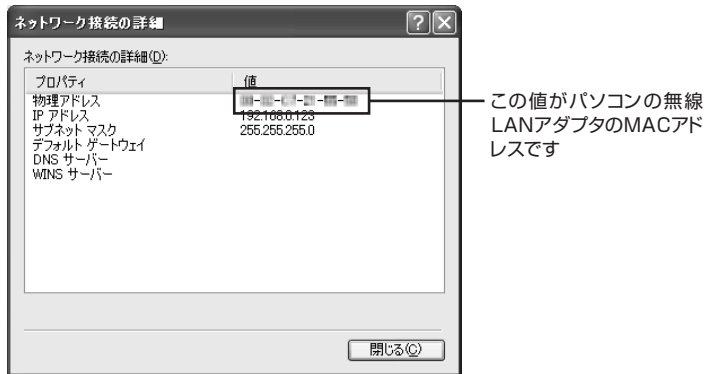
**1** 「スタート」-「接続」-「すべての接続の表示」をクリックする

**2** 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンをダブルクリックする

「ワイヤレスネットワーク接続の状態」画面が表示されます。

**3** 「サポート」タブをクリックし、「詳細」をクリックする

「ネットワーク接続の詳細」画面が表示されます。この画面に表示されている「物理アドレス」の右隣の値が、パソコンの無線LANアダプタのMACアドレスです。



## Q 「ネットワークアダプタの設定」画面が表示された

### A AirTVとパソコンをLANケーブルで接続していませんか？

AirTVと無線通信できる状態で、パソコンをLANケーブルで接続して、「AirTV設定ツール」を起動すると、途中で次の画面が表示されます。



AirTVの無線LANアクセスポイントに無線で接続する場合は「UGJZ 11a/b/g~」を、AirTVとパソコンをLANケーブルで接続する場合は「Intel(R) PRO/100~」をクリックして選び、「次へ」をクリックしてください。このとき、すでにPART1の「AirTVをセットアップする」(p.14)でパートナーPCに設定しているときに、ここで「Intel(R) PRO/100~」を選ぶなど、AirTVを他のネットワークに接続すると、パートナーPCの設定が無効になります。

AirTVを他のネットワーク接続した後も、パソコンのパートナーPCの設定を有効にするには、PART3の「AirTVとパソコンを直接接続する」(p.74)をご覧ください。

また、無線LANから有線LAN、またはその逆など、AirTVと接続するLANアダプタを変更する場合は、必ず事前にパートナー設定を解除してください。その後、つなぎ変えたLANアダプタを選び、AirTVの設定を行うようにします。



# 付 録

---

AirTVの無線LANアクセスポイントの設定やファームウェアのバージョンアップ、仕様、購入時の設定、アフターケアに関することは、こちらをご覧ください。

---

# アクセスポイントの詳細設定

「AirTVアクセスポイント設定ツール」を使うと、AirTV本体に内蔵されている無線LANアクセスポイントの設定を変更できます。「AirTVアクセスポイント設定ツール」は、インターネットエクスプローラで表示できます。

## 「AirTVアクセスポイント設定ツール」を起動する

- 1 インターネットエクスプローラを起動する
- 2 「アドレス」欄に「http://192.168.0.111/」と半角英数字で入力して、「移動」をクリックする  
次の画面が表示されます。



### メモ

パートナーPCに設定したパソコンでは、PART1の「AirTV設定ツール」で設定する(p.19)の手順10までを行い、「アクセスポイントの設定」画面で「接続」をクリックして「AirTVアクセスポイント設定ツール」を起動することもできます。

### チェック

「AirTVアクセスポイント設定ツール」の「基本設定」画面(p.216)で、AirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレスを変更した場合は、手順2で「アドレス」欄に入力する文字列のうち、「192.168.0.111」の部分は変更する必要があります。

- 3 「ユーザー名」欄に「admin」、「パスワード」欄に「public」と半角英数字で入力して、「OK」をクリックする（「パスワード」欄には、「\*\*\*\*\*」と表示されます）

#### チェック

- ・「AirTVアクセスポイント設定ツール」での設定は、パートナPCのみで行ってください。
- ・ユーザー名やパスワードは、「AirTVアクセスポイント設定ツール」で変更できます。詳しくは、次ページの「基本設定」画面をご覧ください。

「AirTVアクセスポイント設定ツール」画面が表示されます。



- 4 「AirTV」のタイトル部分または、下の画面をクリックする「AirTVアクセスポイント設定ツール」の画面が表示されます。



画面左の「◆目次◆」の下に表示されている文字をクリックして表示される画面で、AirTVの各項目の設定を確認したり、変更したりできます。

## 「基本設定」画面

この画面では、AirTVの無線LANアクセスポイントが無線で通信するときに必要なネットワーク名(ESSID)や使用する無線チャンネルなどを設定できます。



- ① 変更した設定値を登録するには、ここをクリックします。
- ② 設定項目について知りたいときは、ここをクリックします。
- ③ 設定ボタンをクリックした後でここをクリックすると、AirTVが再起動した後で設定値が有効になります。
- ④ AirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレスとサブネットマスクが表示されます。初期状態ではIPアドレスは「192.168.0.111」に、サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定されます。お使いの環境に合わせて設定を変更できます。

AirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレスを変更すると、次回以降「AirTVアクセスポイント設定ツール」を起動するときに、変更したIPアドレスが必要になります。忘れないように下のIPアドレス記入欄に新しく設定したIPアドレスを記入しておくことをおすすめします。

IPアドレス:  .  .  .


また、サブネットマスクも忘れないように記入しておくことをおすすめします。

サブネットマスク:  .  .  .

- ⑤ 出荷時には、管理者名(ユーザー名)には「admin」が、管理者パスワードには「public」が設定されています。無線LANでは外部から不正にアクセスされる可能性が高まるため、管理者名と管理者パスワードを変更することをおすすめします。



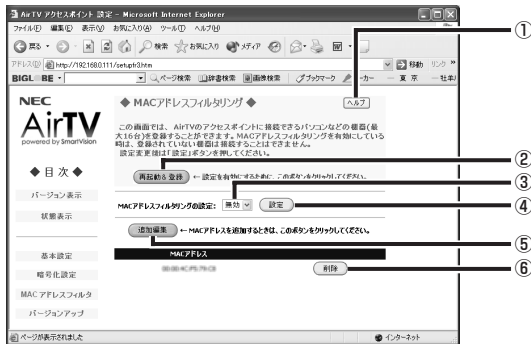
## チェック

- ・ 管理者名(ユーザー名)または管理者パスワードを変更した後、 (設定ボタン)をクリックすると、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されますので、変更後のユーザー名とパスワードを入力して「OK」をクリックしてください。
- ・ [ワイヤレス環境設定]の「ネットワーク参照の拒否」をにした場合、AirTVの無線LANアクセスポイントを使ってテレビを見るときに、テレビ番組がスムーズに再生されないことがあります。この場合は、画質のビットレートを下げてください。画質のビットレートの設定は、設定ウィンドウの「録画／再生／予約」-「録画／タイムシフト」タブの「画質」欄で設定できます。



## 「MACアドレスフィルタリング」画面

不特定多数のパソコンからの接続を防ぐことができるようにするために、AirTVの無線LANアクセスポイントに接続できる無線LAN機器を、最大16台まで登録できます。登録されていない無線LAN機器は、AirTVの無線LANアクセスポイントに接続できなくなります。



- ① 設定項目について知りたいときは、ここをクリックします。
- ② 設定ボタンをクリックした後でここをクリックすると、AirTVが再起動した後で設定値が有効になります。
- ③ MACアドレスフィルタリングの設定を行うときは、ここを有効にします
- ④ 変更した設定値を登録するには、ここをクリックします。
- ⑤ AirTVの無線LANアクセスポイントに接続できる無線LAN機器を追加したいときは、ここをクリックして表示される画面で無線LAN機器のMACアドレスを入力した後、「登録」をクリックします。
- ⑥ 登録したMACアドレスを削除したいときは、ここをクリックします。

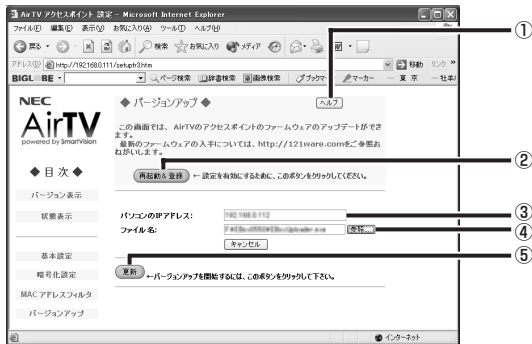
### チェック

③のMACアドレスフィルタリングを「有効」に設定した状態で、MACアドレスを入力しなかったり、間違ったMACアドレスを入力した場合は、無線LANに接続できなくなりますので、注意してください。

もし、設定を間違えて無線LANに接続できなくなった場合は、AirTV本体背面のリセットスイッチを押してAirTVを購入時の状態に戻すことができます。ただし、リセットスイッチを使ってAirTVを購入時の状態に戻すと、AirTVの暗号化(WEP)設定が無効になり、暗号化(WEP)設定を有効にしているパソコンや無線LAN機器と通信できなくなるため、AirTVの暗号化(WEP)設定を有効にする必要があります。詳しくは、「AirTVを購入時の設定に戻す」(p.225)をご覧ください。

## 「バージョンアップ」画面

AirTVの無線LANアクセスポイントのファームウェアをアップデートできます。最新のファームウェアがあるときは、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(ワントゥワンウェアドットコム)から入手できます。



- ① 設定項目について知りたいときは、ここをクリックします。
- ② 設定ボタンをクリックした後でここをクリックすると、AirTVが再起動した後で設定値が有効になります。
- ③ ファームウェアをアップデートを行うパソコンのIPアドレスをここに入力します。
- ④ ここをクリックして表示される画面でファームウェアのファイル名を指定します。
- ⑤ 上記の③と④を設定した後でここをクリックすると、ファームウェアのアップデートがはじまります。

## 「バージョン表示」画面

AirTVの無線LANアクセスポイントに設定されているファームウェアのバージョンが表示されます。



## 「状態表示」画面

AirTVの無線LANアクセスポイントとAirTVの無線LANアクセスポイントと通信している無線LAN機器のMACアドレスおよび通信状態が表示されます。



## AirTVの無線LANアクセスポイントの設定を変更する

固定IPを割り当てる場合や、ネットワークアドレスを統一する場合、またはAirTVの無線LANアクセスポイントのIPアドレス(192.168.0.111)が他の機器と重複する場合には、IPアドレスやサブネットマスクを次の手順で変更してください。

### チェック

- ・ 手順1～手順3は、AirTVのセットアップが終わった後で、AirTVをルータに接続しているなど、AirTVを他のネットワークに接続しているときに必要な作業です。通常は、手順4から操作してください。
- ・ 手順2～手順3は、ルータにAirTVを接続して行ってください。

- 1 パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスとサブネットマスクを調べる**  
PART8の「Q パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを知りたい」(p.208)をご覧ください。
- 2 使用していないIPアドレスを調べる**  
PART8の「Q AirTVに正しく接続できているかどうか調べたい、使用していないIPアドレスを調べたい」(p.207)をご覧ください。
- 3 ルータのDHCPサーバ機能が有効になっていることを確認する**  
ルータのDHCPサーバ機能が有効かどうかを確認する方法は、ルータに添付のマニュアルをご覧ください。
- 4 AirTVをルータに接続している場合は、AirTVのLANコネクタからLANケーブルを外す**
- 5 パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを「192.168.0.XXX」(XXXは、AirTVのIPアドレスと重複しない数値)に設定する**  
パソコンの無線LANアダプタのIPアドレスを設定する方法は、PART1の「無線LANの設定を変更する」(p.15)をご覧ください。AirTVには、購入時にテレビチューナに「192.168.0.110」、無線LANアクセスポイントに「192.168.0.111」が設定されています。パソコンのIPアドレスは、このIPアドレスと重複しないアドレス(例:192.168.0.123)に設定してください。
- 6 「AirTVアクセスポイント設定ツール」を起動する」(p.214)の手順1～手順4を行う**

## 7 「基本設定」画面で、①～④の順に設定する



③ 「設定」をクリックする

④ 「再起動&登録」をクリックする

① 前ページの手順2で調べたIPアドレス※を設定する  
※ルータ（またはルータタイプのADSLモデム）のLAN側サブネット内の空いているIPアドレスです。

② 前ページの手順1で調べたサブネットマスクを設定する

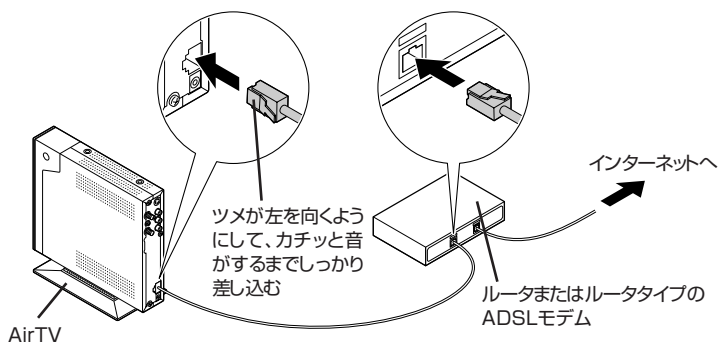
### チェック

- ・「再起動&登録」をクリックすると、AirTVが再起動するため、いったん無線LANの通信が切断されます。再び通信できるようになるまでに約1～2分程度かかります。
- ・次回以降、「AirTVアクセスポイント設定ツール」を起動するには、ここで設定したIPアドレスが必要になります。忘れないように、下のIPアドレス記入欄に新しく設定したIPアドレスを記入しておくことをおすすめします。また、サブネットマスクも忘れないように記入しておくことをおすすめします。

IPアドレス:  .  .  .

サブネットマスク:  .  .  .

8 手順4で外したLANケーブルを、AirTVのLANコネクタに元通りに差し込む



9 手順5で変更したパソコンの無線LANアダプタの設定を元に戻す



# AirTVを購入時の設定に戻す

本体背面にあるリセットスイッチは、AirTVの設定内容を購入時の状態に戻すときに使います。



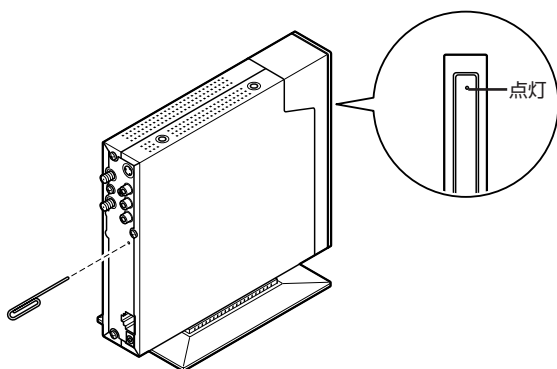
参照

購入時の設定について→「AirTV購入時の設定」(p.248)をご覧ください。

購入時の設定内容に戻すには、次の順番で操作します。

## 購入時の設定内容に戻す方法

- 1 太さ1.3mm程度、まっすぐな部分の長さが45mm程度(指でつまむ部分を除く)の針金またはつまようじを用意する  
針金はペーパークリップを伸ばして作ることができます。
- 2 AirTV本体前面にあるPC-LINKランプが消灯していることを確認する(点灯しているときは、SmartVisionアプリケーションを終了し、ACアダプタと電源ケーブルをいったん外してから、接続し直して消灯状態にする)
- 3 手順1で作った針金の先で、AirTV本体前面のPC-LINKランプが点灯するまでリセットスイッチを10秒程度押し続ける  
AirTVが再起動して、設定が初期状態になります。PART1をご覧になり、もう一度AirTVをセットアップし直してください。



## AirTVの無線LANアクセスポイントの暗号化(WEP)設定

AirTVの設定内容が初期化されると、AirTVの無線LANアクセスポイントの暗号化(WEP)設定は無効になり、暗号化(WEP)設定を有効にしているパソコンや無線LAN機器と通信できなくなります。再び暗号化(WEP)設定を有効にするには、次の手順でパソコンの暗号化(WEP)設定を無効にした後、設定し直してください。

- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「ワイヤレスクライアントマネージャ」をクリックする
- 2 「ネットワークの設定」をクリックし、表示される画面で①～②の順に設定する



- 3 「プロファイルの設定」画面で「セキュリティ」タブをクリックし、「セキュリティ設定」欄から「なし」を選んで「OK」をクリックする



これで、パソコンの暗号化(WEP)設定は無効になりました。

- 4 PART3の「WEPの設定をする」(p.77)の手順を行い、AirTVの暗号化(WEP)機能を設定し直す



「AirTVアクセスポイント設定ツール」について→「アクセスポイントの詳細設定」(p.214)  
パソコンの暗号化(WEP)設定が有効に戻ります。

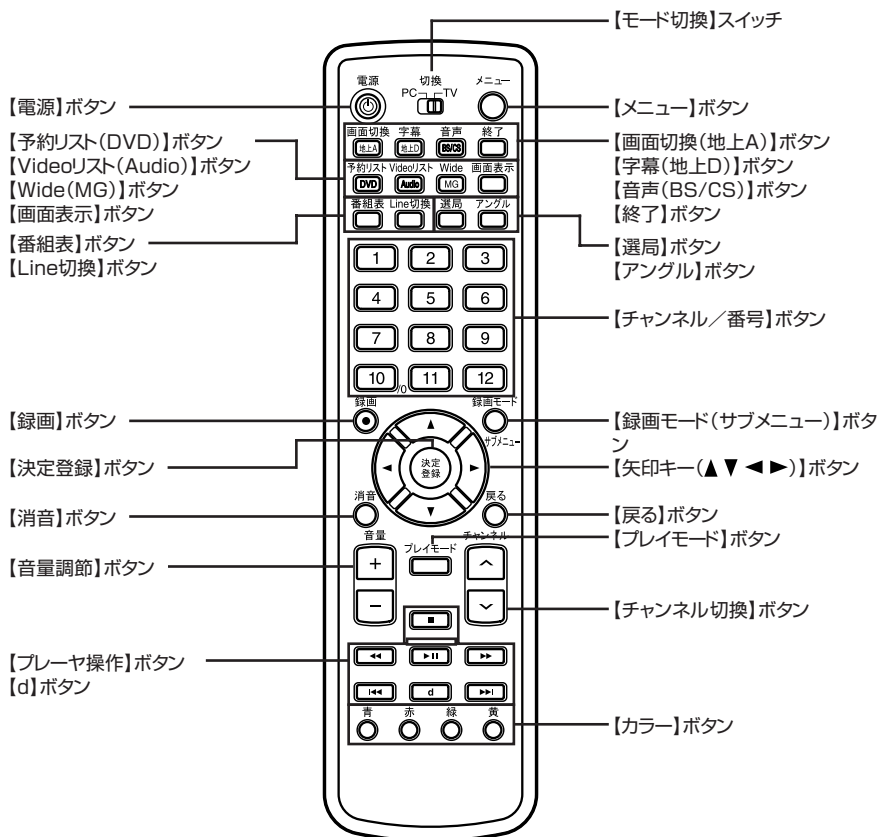
# リモコンを使いこなそう

## リモコンでできること

このパソコンに添付のリモコンでは、SmartVisionやMediaGarageの操作のほかに、Windowsの操作、DVD-Videoの視聴、音楽を聴くなどの操作ができます。

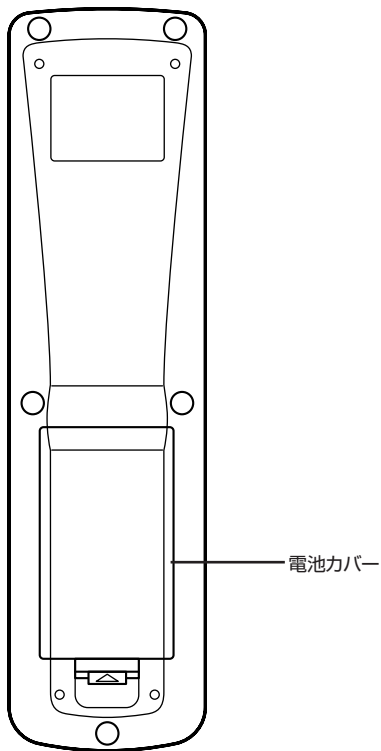
## リモコン各部の名称

### リモコン前面



---

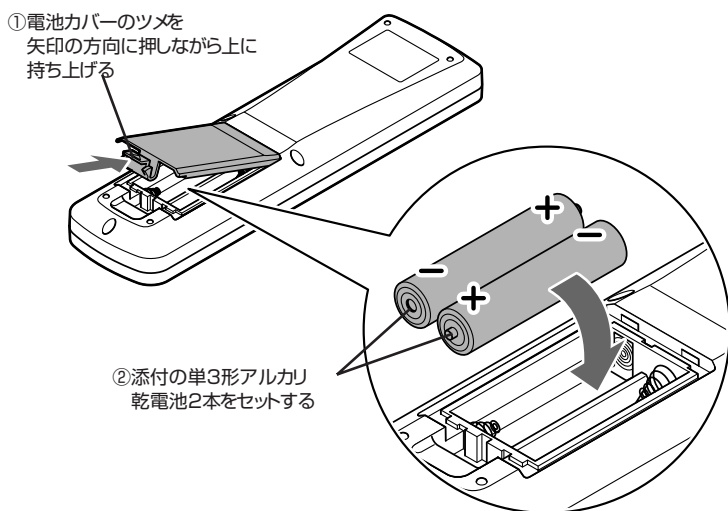
リモコン背面



## 操作のまえに

### 乾電池をセットする

リモコンを使うまえに、乾電池をセットしてください。



### チェック

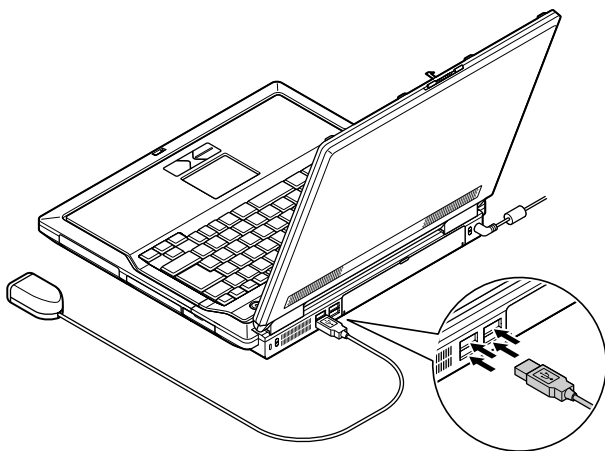
- ・必ず「単3形アルカリ乾電池」を使用してください。充電電池（ニカド電池、ニッケル水素電池など）、マンガン乾電池は使わないでください。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池は混ぜて使わないでください。
- ・乾電池を交換するときは、2本とも新しい乾電池に交換してください。
- ・古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。
- ・リモコンの上にものを置かないでください。誤ってボタンが押されたままになり、乾電池の消耗が早くなる場合があります。
- ・長い間リモコンを使わないときは、乾電池の液漏れを防ぐため、乾電池を取り出してください。

ご使用の環境や方法にもよりますが、このリモコンの電池寿命は約100時間です。リモコンでの操作の反応が悪くなったり、まったく利かなくなったりしたときは、乾電池が消耗している場合があります。新しい乾電池に交換してください。

## リモコン用受信ユニットの接続

添付のリモコン用受信ユニットでリモコンの信号を受信します。  
リモコン用受信ユニットは、次の手順で接続してください。

### 1 リモコン用受信ユニットのUSBプラグをパソコンのUSBコネクタに差し込む



#### 🔍 チェック

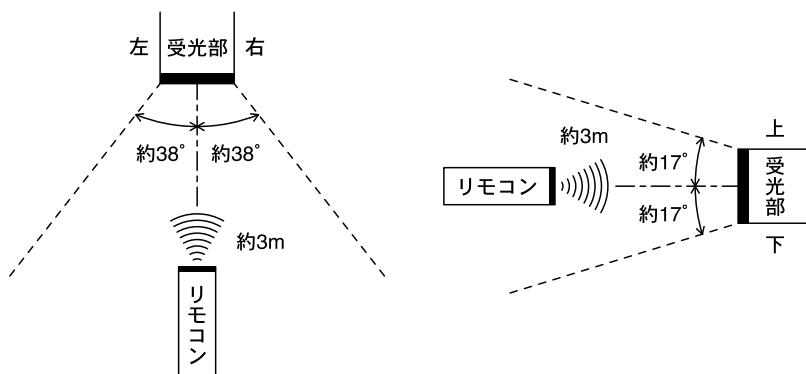
リモコン用受信ユニットは、赤外線をさえぎるものがない場所に置くことをおすすめします。

## リモコンの操作範囲

### 使用できる範囲

リモコンは、次のことに気をつけて使用してください。

- ・ リモコンと受光部の間には、赤外線をさえぎるような物を置かないでください。
- ・ パソコンを操作する場合は、約3m以内の距離で操作してください。また、受光部に対し、左右約38度、上下約17度以内の角度で操作してください。
- ・ ご家庭のテレビを操作する場合は、テレビの機種により、リモコンの操作可能範囲が異なります。詳しくは、お使いのテレビのマニュアルをご覧ください。
- ・ 赤外線信号によってコントロールされる機器を使っているときにリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。誤動作の起きないように、機器の設置場所を変えてください。
- ・ 赤外線の出る機器の近くでは、リモコンを使用しないでください。誤動作の原因になります。
- ・ 赤外線を利用した他のリモコン装置をパソコンのそばで使用すると、パソコンが誤動作することがあります。



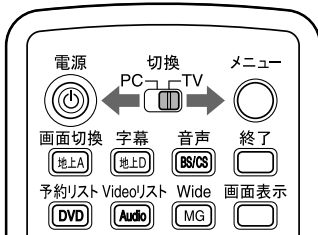
## 基本的な操作

リモコンのボタンを押して操作してください。

なお、使用するソフトやモードにより、各ボタンを操作したときの機能が異なりますので、詳しい操作方法については、この後の各内容をご覧ください。

### モードについて

このリモコンには「PC」、「TV」の2つのモードがあります。【モード切換】スイッチにてモードを切り換えることにより、パソコンとテレビの両方の操作に使用することができます。



#### ● パソコンの操作をするには

【モード切換】スイッチを「PC」に合わせてください。

#### ● ご家庭のテレビの操作をするには

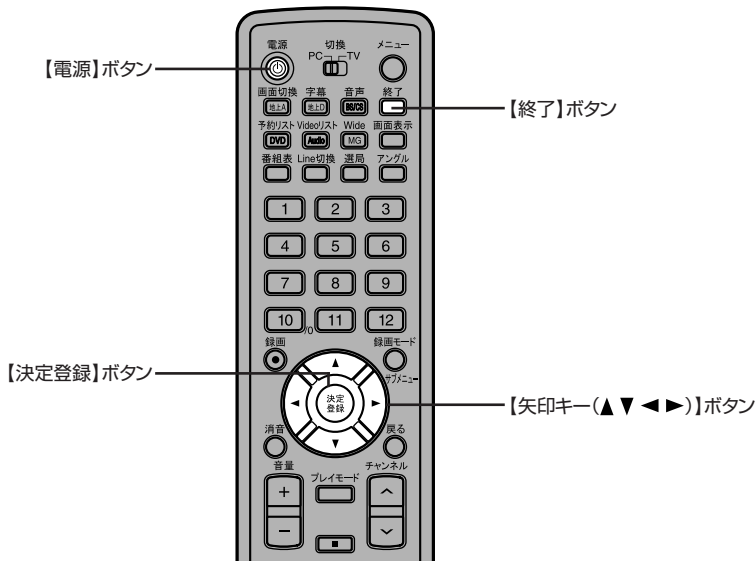
【モード切換】スイッチを「TV」に合わせてください。

詳しい操作方法については、「ご家庭のテレビのリモコンとして使う」(p.241)をご覧ください。



## Windowsを操作する

### 使用するボタン



### Windowsを起動／終了する

#### ● 起動する

リモコンの【電源】ボタン(⏻)で電源を入れることはできません。

省電力状態から復帰することもできません。

電源ONや省電力状態からの復帰は、パソコンの電源スイッチから行ってください。

#### 🔍 チェック

パソコンの電源を切った直後に再び電源を入れる場合は、パソコンの電源ランプ(🔌)が消えて5秒以上たってから電源を入れてください。

## ● 終了する

- 1 ソフトが起動していない状態で【終了】ボタンを押す  
「コンピュータの電源を切る」の画面が表示されます。



ソフトが起動している場合、【終了】ボタンを押すたびにソフトが順次終了します。

- 2 【矢印キー】ボタンで「電源を切る」を選択して【決定登録】ボタンを押す  
Windowsが終了し、パソコンの電源が切れます。

---

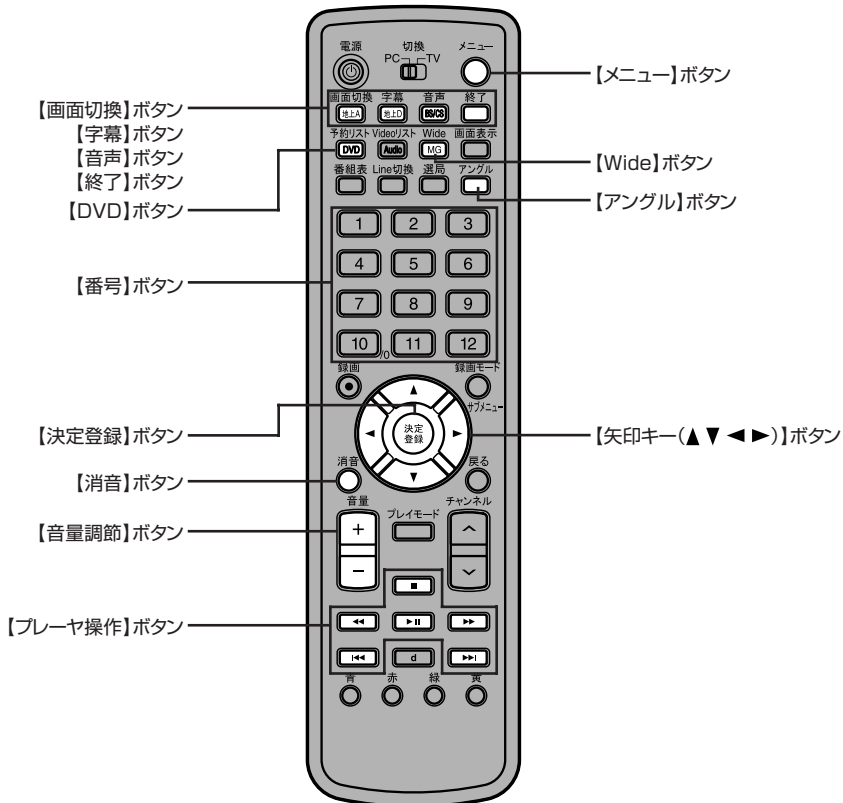
### キーボードのかわりにリモコンで操作する

【Enter】やカーソル移動キーのかわりに操作することができます。

キーボードでの操作	リモコンでの操作
【Enter】	【決定登録】ボタンを押す
【↑】【↓】【←】【→】	【矢印キー】ボタンを押して、上下左右に動かす

## DVD-Videoを見る

### DVD-Videoを見るときに使用するボタン



## WinDVD を起動／終了する

DVD-Videoを再生するには「WinDVD」というソフトを使います。

### ● 起動する

#### 1 パソコンを起動する

#### 2 【DVD】ボタンを押す

WinDVDが起動します。



### ● 終了する

#### 1 【終了】ボタンを押す

WinDVDが終了します。



「WinDVD」について →  「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」

## WinDVD でのリモコン操作

WinDVD起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

### チェック

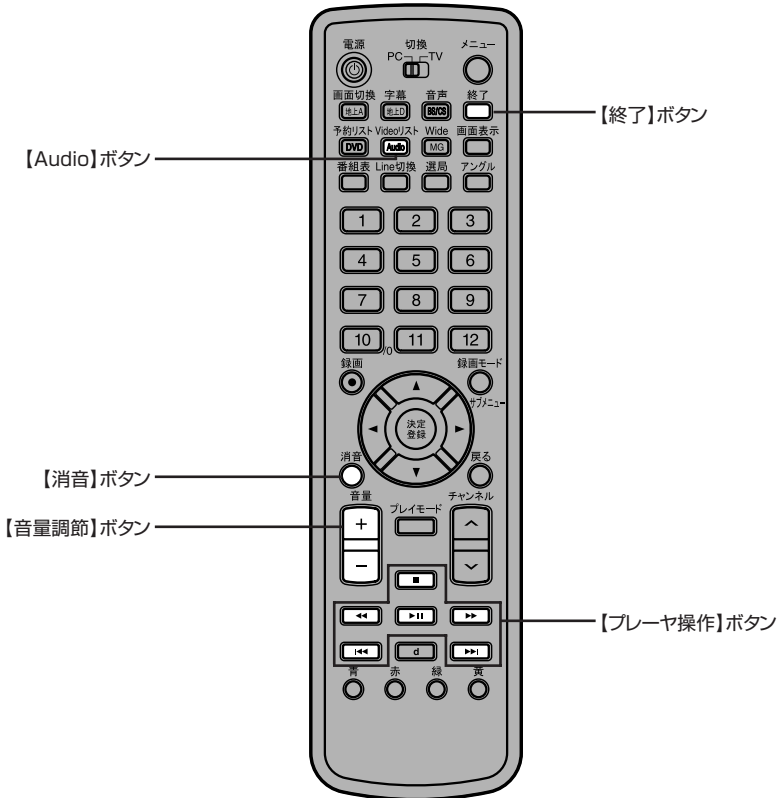
- ・ DVD-Videoの種類によっては、これらの機能が使用できない場合があります。
- ・ DVD-Videoのほか、WinDVDで動作する VideoCDなどは、リモコンで操作できる場合があります。
- ・ DVD-Videoの再生中に、リモコンにて連続で早送りとはほぼ同時に巻き戻し／一時停止等の他の操作を実行すると、まれに、早送りのままになってしまう場合があります。  
このような場合は、もう一度リモコンで早送りか巻き戻しの操作を行うと、早送りを停止することができます。

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	◀◀を押す
早送り	▶▶を押す
再生／一時停止	▶  を押す
停止	■を押す
前のチャプターに戻る* <sup>1</sup>	◀◀を 1 回押す
次のチャプターに進む* <sup>1</sup>	▶▶ を 1 回押す
音量の調節	・【音量調節】 ボタン (+) を押して音量を調節する ・【消音】 ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声がかえりこえるようになる
アングルの切換	【アングル】 ボタンを押す
字幕の切換	【字幕】 ボタンを押す
音声の切換	【音声】 ボタンを押す
メニューの操作	【メニュー】 ボタンを押すとDVDメニューが表示される 【矢印キー】 ボタンを押して項目を選択し、【決定登録】 ボタンを押す
通常表示とフルスクリーン表示の切換	【画面切換】 ボタンを押す
表示方式の切換 (パン & スキャン/ワイドスクリーン)	【Wide】 ボタンを押す

\*<sup>1</sup> : 【チャンネル/番号】 ボタンでチャプター番号を指定することもできます。

## 音楽を聴く

### 音楽を聴くときに使用するボタン



## BeatJamを起動／終了する

音楽を聴くには「BeatJam」というソフトを使います。「RoomStyleプレーヤー」という機能もあります。

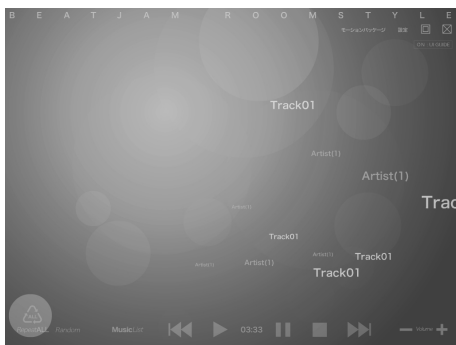
また、「MediaGarage」というソフトを使って音楽を聴くこともできます。「MediaGarage」の操作方法については、PART6の「統合AVソフト(MediaGarage)で視聴・録画する」(p.146)をご覧ください。

### ● 起動する

#### 1 パソコンを起動する

#### 2 【Audio】ボタンを押す

「RoomStyleプレーヤー」が起動します。



「使用許諾契約の確認」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

### ● 終了する

#### 1 【終了】ボタンを押す

BeatJamが終了します。



「BeatJam」について →  「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」

## BeatJamでのリモコン操作

BeatJam起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	◀◀を押し続ける
早送り	▶▶を押し続ける
再生／一時停止	▶  を押す
停止	■を押す
前のトラックに戻る	◀◀を1回押す
次のトラックに進む	▶▶を1回押す
音量の調節	・【音量調節】 ボタン (+-) を押して音量を調節する ・【消音】 ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声聞こえるようになる

### チェック

音楽 CD をはじめて再生する場合、CD ドライブのチェックについてのメッセージが表示されます。この場合は「はい」をクリックして CD ドライブのチェックを実行してください。



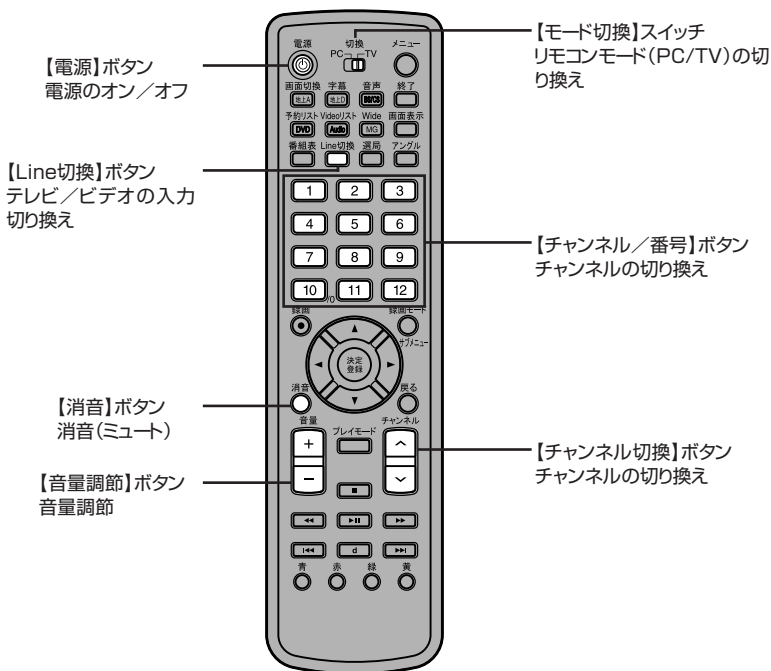
## ご家庭のテレビのリモコンとして使う

このリモコンは、設定を変えることで、ご家庭のテレビの操作をすることができます。ご家庭のテレビのリモコンとしてお使いになるには、リモコンのモードをTVモードにしておく必要があります。【モード切換】スイッチを「TV」にしてリモコンのモードをTVモードにしてください。

### テレビを見るときに使用するボタン

#### チェック

ご家庭のテレビのリモコンとしてお使いになる場合は、それぞれのテレビのマニュアルをご覧ください。テレビのメーカーや機種によっては、使用できる距離や角度が異なる場合があります。また、メーカーによっては対応していないボタンもあります。



## ご家庭のテレビにあわせてリモコンの設定をする

ご家庭のテレビのリモコンとしてお使いになるには、「対応メーカー一覧」をご覧ください。ご家庭のテレビのメーカーと対応機種にあわせて、リモコンの設定をする必要があります。

### 1 リモコンの【モード切換】スイッチを「TV」に切り換える

### 2 【電源】ボタン(⏻)を押したまま、メーカーごとに割り当てられた数字(設定する番号 1/設定する番号 2)のボタンを順に押す

### 3 【電源】ボタン(⏻)を離す

#### チェック

- ・ 数字ボタンを押す前や、押してすぐに【電源】ボタン(⏻)から指を離すと、正しく設定が行われない場合があります。
- ・ 関係ないボタンを押してしまったときや、押すボタンを間違えてしまった場合は、いったん【電源】ボタン(⏻)から指を離し、しばらくしてから、もう一度【電源】ボタン(⏻)を押してリモコンの設定をしてください。
- ・ 数字ボタンを押す間隔が1分以上になると、設定が解除されます。
- ・ 数字ボタンを3つ以上押した場合は、最後に押した2つの数字が有効になります。
- ・ 乾電池が極端に消耗してしまった場合、設定した内容が解除されてしまうことがあります。その場合は、もう一度設定をやりなおしてください。
- ・ TVモデルでは、パソコンを操作することはできません。

## ■ 対応メーカー一覧

メーカー名	対応機種	設定する番号 1	設定する番号 2
Panasonic	1986年以降の機種	①	①
	その他 <sup>※2</sup>	①	②
SONY	—	①	③
HITACHI	1985年以降の機種	①	④
MITSUBISHI	1987年以降の機種	①	⑤
	その他 <sup>※2</sup>	①	⑥
TOSHIBA	1984年以降の機種	①	⑦
SANYO	1985年以降の機種	①	⑧
	その他 <sup>※2</sup>	①	⑨
SHARP	1987年以降の機種	①	⑩
VICTOR (JVC)	1987年以降の機種	①	⑪
	その他 <sup>※2</sup>	①	⑫
NEC	1990年以降の機種 <sup>※1</sup>	②	①
	その他 <sup>※2</sup>	②	②
AIWA	1986年以降の機種	②	③
	その他 <sup>※2</sup>	②	④
富士通ゼネラル	1987年以降の機種	②	⑤
FUNAI	1990年以降の機種	②	⑥
	その他 <sup>※2</sup>	②	⑦
Pioneer	—	②	⑧
PHILIPS	—	②	⑨

※1： 初期設定値

※2： 対応している機種で動かなかった場合、この組み合わせで試してみてください。

 チェック

- ・ 乾電池を交換した場合は初期設定値に戻りますので、再度設定し直す必要があります。
- ・ 対応しているメーカーのテレビで、お使いになれない機種もあります。

# AirTV仕様一覧

## ●AirTV本体仕様

型名		AirTV powered by SmartVision	
TV 関連 部	映像関連機能	映像符号化	ハードウェアMPEG2リアルタイムエンコーダ
		テレビチューナ	音声多重放送、受信チャンネル*1:VHF(1~12ch)、UHF(13~62ch)
		データ放送受信*2	地上アナログデータ放送(ADAMS)、字幕放送
		映像合成表示機能	DirectShow®により任意のサイズで合成表示可能(全画面表示可能) SmartVision2.2n使用時:240×180ドット以上(縦横比3:4固定)でサイズ変更可能
		高画質機能	ゴーストリデュース、3次元Y/C分離、タイムベースコレクタ、デジタルノイズリダクション
		テレビ録画機能*2	SmartVision2.2nでMPEG2(高画質モード:720×480ドット(8Mbps CBR)、標準画質モード:720×480ドット(4Mbps VBR)、長時間録画モード:352×480ドット(2Mbps VBR))、MPEG1(ユーザ設定モード:352×240ドット(1.152Mbps CBR))の録画可能
サウンド関連インターフェース	オーディオ入力端子(L/R)	1系統(背面×1)	
映像関連インターフェース	TVアンテナ入力	F型同軸×1	
	TVアンテナ出力	F型同軸×1	
	ビデオ入力端子(S端子/コンポジット端子)*3	1系統(背面×1)	
アクセ ス ポ イン ト 部 *4	LANインターフェース	物理インターフェース	RJ45×1
		インターフェース	100BASE-TX、10BASE-T*5
	無線LANインターフェース	規格	IEEE802.11a、ARIB STD-T71
		周波数帯域	5.2GHz帯(5.15~5.25GHz)
		無線チャンネル	34ch、38ch、42ch、46ch
		伝送方式	OFDM方式
		伝送速度	6/12/18/24/36/48/54Mbps
		アンテナ	ダイバーシティアンテナ(内蔵) 無線LAN外部アンテナ端子(専用アンテナ)
	セキュリティ	ESS-ID(ESS-IDステルス機能あり)*6、 WEP:64bit/128bit/152bit、 MACアドレスフィルタリング	

型名		AirTV powered by SmartVision		
アクセスポイント部 ※4	その他インターフェース	LED	PC-LINK	SmartVisionにてTV使用時
			POW	電源通電時点灯
			LAN	LANインターフェースリンク時点灯、データ通信時点滅
			TV	TVデータ配信時点滅
			AIR	ワイヤレスLAN通信接続時遅点滅、データ通信時早点滅
	RESET	リセットスイッチ		
				ACアダプタ入力
その他	電源	100V 50/60Hz (ACアダプタ)		
	消費電力	Max 11w (待機時 約6w)		
	温湿度条件	10~35℃、20~80% (ただし結露しないこと)		
	外形寸法	42 (W)×195 (H)×220 (D) mm (スタンド含まず)		
	質量	本体	約1.4kg	
		リモコン	約90g※7	
リモコン用受信ユニット		約55g		
主な添付品	マニュアル、ACアダプタ、スタンド、Ethernet ケーブル、アンテナケーブル (75Ω同軸ケーブル)、リモコン※8※9、リモコン用受信ユニット※10、乾電池 (単三形アルカリ:2本)			

- ※ 1 : 本製品はCATVの周波数にも対応しておりますが、ケーブルテレビ会社によりサービス内容に違いがあるため、接続に関しては、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。
- ※ 2 : パートナPC 使用時のみ。
- ※ 3 : マクロビジョン等コピーガード信号の入った映像は表示することができません。
- ※ 4 : 通信速度はそれぞれの規格による速度 (理論値) です。また、接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。IEEE802.11b/g (2.4GHz) と IEEE802.11a (5GHz) は互換性はありません。5GHz 無線 LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。TV 視聴および録画を行なう場合には Windows XP® 無線 LAN の電波状態を確認し、電波状態が「強い」または「非常に強い」環境でご利用ください。
- ※ 5 : TV 映像は 100BASE-TX でのみご利用いただけます。
- ※ 6 : 無線 LAN をご利用の場合、ESS-ID ステルス機能を ON にすると、画質により映像がコマ落ちすることがあります。ご利用環境に応じて画質設定を下げてください。ESS-ID ステルス機能を OFF にしてご利用願います。
- ※ 7 : 乾電池の質量は含まれておりません。
- ※ 8 : 使用可能な距離はご使用の環境条件や方法により異なりますが約 3m です。リモコンの電池寿命はご使用の環境条件や方法により異なりますがアルカリ電池で最大 100 時間 (PC モード時) です。
- ※ 9 : リモコンに使用する電池は消耗品です。
- ※ 10 : USB ポートに接続します。

## ●画質モード仕様

本機で設定可能な画質モードは下表の通りとなります。

画質モード	エンコード 型式	キャプチャ サイズ	ビットレート	1時間の録画に必要な ハードディスクの容量
高画質	MPEG2	720×480	CBR 8Mbps	約3.9Gバイト
標準画質	MPEG2	720×480	VBR 平均 4Mbps (最大 8Mbps)	約2.0Gバイト
長時間	MPEG2	352×480	VBR 平均 2Mbps (最大 4Mbps)	約960Mバイト
ユーザ設定	MPEG2	720×480	CBR 4~10Mbps (1Mbps単位) <sup>※2</sup>	約600Mバイト (VBR 1.2Mbps) ~ 約4.8Gバイト (CBR 10Mbps) (設定によって異なり ます)
		352×480	CBR 3~10Mbps (1Mbps単位) <sup>※2</sup>	
		352×240	CBR 2~6Mbps (1Mbps単位) <sup>※2</sup>	
		720×480	VBR 4~5Mbps (0.5Mbps単位) <sup>※1※2</sup>	
		352×480	VBR 2~5Mbps (0.5Mbps単位) <sup>※1※2</sup>	
VideoCD	MPEG2	352×240	CBR 1.15Mbps	約600Mバイト

※ 1 : ユーザ設定におけるVBRの値は平均値を表しています。よって、5Mbpsに設定した場合のビットレートは最大 10Mbps となります。

※ 2 : ユーザ設定において、この範囲内より高いビットレートに設定することも可能ですが、その場合コマ落ちや音飛びが発生する事があります。快適にお使いいただくためには、この範囲内に設定することをお勧めいたします。

## ビットレート

単位時間(bpsの場合は1秒間)あたりのデータ量を表します。上記表では映像ビットレートを表示しています。

一般的に、この数値が高い程画質はきれいになりますが、録画ファイルサイズが大きくなってしまいます。また、映像をDVDやCD-R等への保存を考える場合は、その記録媒体の容量に収まるようなビットレートを選ぶ必要があります。

## CBR

固定ビットレート(Constant Bit Rate)。映像の複雑さに関係なく、全てのシーンを一定のビットレートでエンコードします。

## VBR

可変ビットレート(Variable Bit Rate)。画面の変化が大きい複雑なシーンでは、ビットレートを上げて、反対に画面の変化が小さいシーンではビットレートを下げること、画質を一定に保ってエンコードします。本機の場合VBR 4Mbps(標準画質モード)で録画すると、変化の激しいシーンでは8Mbpsでエンコードされるため、画質を落とさずに、ファイルサイズを節約することができます。

# リモコン仕様一覧

## ●リモコン機能仕様

外形寸法	53 (W) × 200 (H) × 24.2 (D) mm
質量	90g (電池含まず)
赤外線周波数	940nm
赤外線キャリア周波数	38KHz
赤外線フォーマット	2bitPPM フォーマット
赤外線到達距離	PC モード時：3m 以内
	TV モード時：7m 以内
対応キー	PC モード時：51 キー
	TV モード時：19 キー
テレビモード時リモコン 対応メーカー	Panasonic、SONY、HITACHI、MITSUBISHI、 TOSHIBA、SANYO、SHARP、VICTOR (JVC)、NEC、 AIWA、富士通ゼネラル、FUNAI、Pioneer、PHILIPS
電池	単3形アルカリ乾電池 2本
電池寿命	PC モードにてキー連続操作約 100 時間

# AirTV購入時の設定

AirTVは、購入時には次のように設定されています。

## ・テレビチューナ

	項目名	設定値
基本設定	IPアドレス	192.168.0.110
	サブネットマスク	255.255.255.0
	パートナー設定	なし
	フレンドリ名	AirTV-01

## ・無線LANアクセスポイント

	項目名	設定値	
基本設定	使用チャンネル	自動設定	
	ネットワーク名(ESS-ID)	AirTV-XXXXXX* <sup>1</sup>	
	ネットワーク参照の可否	OFF	
	IPアドレス	192.168.0.111	
	サブネットマスク	255.255.255.0	
	管理者名(ユーザID)	admin	
	管理者パスワード	public	
暗号化設定	暗号化(WEP)設定	無効* <sup>2</sup>	
	使用する暗号化キー番号	なし* <sup>2</sup>	
	暗号化強度	None	
	暗号化キー	KEY1	未設定* <sup>2</sup>
		KEY2	未設定
KEY3		未設定	
KEY4		未設定	
MACアドレス フィルタリング	MACアドレスフィルタリングの設定	無効	
	接続を許可するMACアドレス	なし	

※ 1: AirTV 本体背面のラベルに記載された、AIR の右隣にある MAC アドレス下 6 桁の数値 (16 進数半角 0 ~ 9、A ~ F) が入ります。

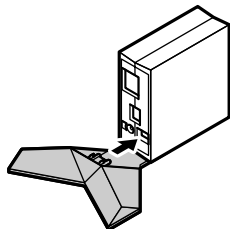
※ 2: AirTV 本体背面のリセットスイッチを AirTV 本体前面の PC-LINK ランプが点灯するまで押し続けると、設定が無効になります。WEP を設定している場合は、再び暗号化 (WEP) 設定を有効にするには、「AirTV アクセスポイント設定ツール」で設定し直す必要があります。



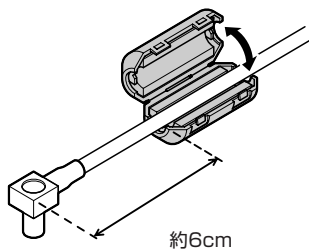
# 外部アンテナを取り付ける

AirTVは、別売の外部アンテナ (PA-WL/ANT2) を取り付けることができます。無線LANの通信状態が改善することがあります。

## 1 外部アンテナに外部アンテナ用スタンドを取り付ける

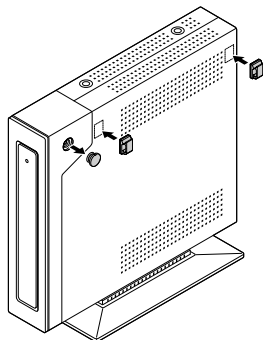


## 2 外部アンテナのコネクタ部分から約6cm離れた部分に、添付のフェライトコアを取り付ける

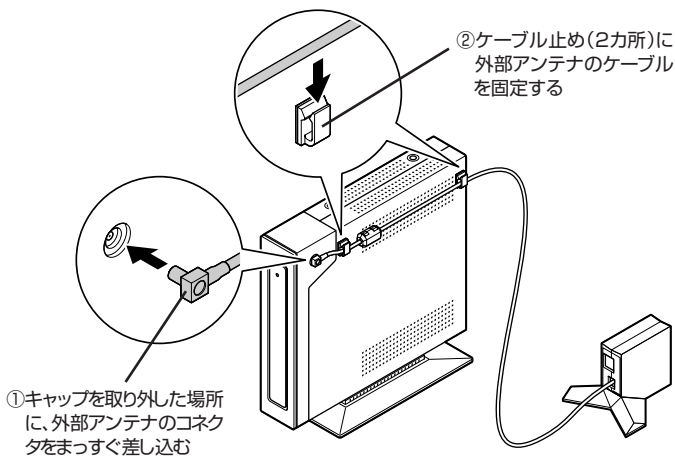


**3** AirTV本体右側面のキャップを取り外し、ケーブル止めを下図の位置に取り付ける

針金(ペーパークリップを伸ばして作ることができます)の先などを、キャップのへこみ部分に差し込んでひっかけるようにすると、キャップをうまく取り外せません。



**4** 手順3でキャップを取り外した場所に外部アンテナのコネクタを差し込み、ケーブル止めでケーブルを固定する



**チェック**

- ・外部アンテナのコネクタを差し込むときは、コネクタの芯線が折れないように、まっすぐに差し込んでください。
- ・外部アンテナのコネクタが外れないように、ケーブル止め(2カ所)に外部アンテナのケーブルをしっかり固定してください。

# アフターケアについて

## 保守サービスについて

保守サービスのご相談は、ご購入元、NEC121コンタクトセンターなどで承っています。NEC121コンタクトセンターについて詳しくは、『121wareガイドブック』をご覧ください。

### チェック

- ・ ご購入元、NEC121コンタクトセンターなどに本機の修理を依頼される場合、ご返却時には、AirTV内の設定値は購入時の状態に戻りますので「AirTVをセットアップする」(p.14)をご覧くださいになり、設定し直してください。購入時の設定については、「AirTV購入時の設定」(p.248)をご覧ください。また、無線LANの暗号化(WEP)設定も購入時の状態に戻ります。
- ・ 修理を依頼される前に暗号化(WEP)の設定を変更していた場合は、「AirTVアクセスポイント設定ツール」の「暗号化(WEP)設定」画面」(p.218)で設定し直してください。
- ・ 修理の場合は、お手数ですがパソコン本体と一緒に持ち込みください。



# 索 引

# 索引

## 英数字

ACアダプタと電源ケーブルの接続 ..... 12  
ADAMS-EPG+ ..... 113  
ADAMS放送 ..... 28, 161  
ADAMS放送をご覧になれる放送局 ..... 29  
AirTVアクセスポイント設定ツール  
..... 77, 214  
AirTV設定ツール ..... 19  
AIRランプ ..... 3  
BeatJam ..... 239  
CATV ..... 197  
CBR ..... 246  
DCコネクタ ..... 4  
DHCP ..... 55  
DVD MovieWriter ..... 137  
DVD-MovieAlbum ..... 134  
DVD-Video ..... 137, 235  
ESSID ..... 73, 76, 216  
F型コネクタプラグ ..... 7, 8  
F型コネクタプラグ付き  
アンテナケーブル ..... 7  
IPアドレス  
..... 35, 54, 207, 208, 216, 223  
LANコネクタ ..... 4  
LANランプ ..... 3  
MACアドレス ..... 76, 209  
MACアドレスフィルタリング ..... 76, 219  
MediaGarage ..... 146  
PC-LINKランプ ..... 3, 225  
POWランプ ..... 3  
PPPoE ..... 56, 63  
SmartVision ..... 38  
SmartVision TV録画予約サービス ... 119  
SmartVision/SERVER ..... 171  
SmartVisionのパスワード ..... 86  
S映像入力端子 ..... 4  
TVアンテナ出力端子 ..... 4  
TVアンテナ入力端子 ..... 4

TVランプ ..... 3  
VBR ..... 246  
VideoCD ..... 137  
VIDEOリスト ..... 102  
WEP ..... 36, 76, 77, 218  
Windowsのログオンパスワード ..... 84  
WinDVD ..... 236

## あ行

アクセスポイント ..... 54, 214  
アドバンスモード ..... 42  
アナログビデオカメラ ..... 142  
アフターケア ..... 251  
暗号化キー ..... 79, 218  
アンテナ線 ..... 7  
アンテナ線の接続 ..... 7  
インターネットへの接続 ..... 56  
エクスポート機能 ..... 131  
おまかせ録画機能 ..... 97  
音声入力端子 ..... 4  
音量コントロール ..... 51

## か行

外部アンテナ端子 ..... 3  
外部アンテナの取り付け ..... 249  
外部機器との接続 ..... 142  
画質 ..... 87, 246  
画面の切り換え ..... 39  
画面モード切替タブ ..... 39  
簡易編集機能 ..... 130  
ゲストPC ..... 164  
購入時の設定 ..... 248  
購入時の設定に戻す ..... 225  
固定IPアドレス ..... 55, 56, 65  
コントロールバー ..... 41  
コンポジット映像入力端子 ..... 4

## さ行

再生 ..... 102  
サブネットマスク ..... 216, 223

シークレット録画 .....	92
シーンインデックス機能 .....	104
時刻修正 .....	190
視聴予約 .....	93, 190
字幕放送 .....	47
仕様一覧 .....	244
スタビライザ .....	6
スリムモード .....	43
セキュリティ .....	34, 75
設置場所 .....	5
セットアップ .....	14

## た行

タイムシフトモード .....	44
タイムシフト録画 .....	90
地上アナログデータ放送 .....	161, 197
チャンネルコントロール .....	48
チャンネル設定ユーティリティ .....	32
チャンネルと番組表の設定 .....	24
テレビの接続 .....	11
特殊再生 .....	106

## な行

ネットワークアドレス .....	54, 222
ノーマルモード .....	40

## は行

ハードディスク容量 .....	87
パートナPC .....	164
番組表 .....	50, 110
番組表の検索 .....	115
番組表の自動受信 .....	112
ビットレート .....	246
ビデオデッキ .....	142
ファームウェアのアップデート .....	220
ファイアウォール機能 .....	13, 33
ブックマーク .....	104
プリンタやファイルを共有する .....	73
フルスクリーンモード .....	43
プレイモードタブ .....	44

ホストアドレス .....	54
---------------	----

## ま行

マカフィー・パーソナル ファイアウォールプラス .....	13, 33, 34
無線LANアクセスポイント .....	54, 222
無線LANのセキュリティ .....	75
無線LANの設定 .....	15

## ら行

ライブモード .....	44
リセットスイッチ .....	4, 225
リモコン .....	49, 51, 126, 227
リモコン仕様一覧 .....	247
ルータ .....	57
ルータ機能 .....	56
録画 .....	87, 89, 102
録画時の画質 .....	87, 89, 246
録画ファイルを削除する .....	107
録画予約 .....	93, 117

## わ行

ワイヤレスクライアントマネージャ .....	15, 80
---------------------------	--------

# MEMO



# MEMO

# MEMO



LaVie

# Air TVガイド



\* 8 1 0 6 0 1 3 0 9 A \*

初版 2004年5月

NEC

853-810601-309-A

Printed in Japan